

EPSON

PX-S730 Series

ユーザーズガイド

印刷

プリンターのお手入れ

困ったときは

目次

マニュアルのご案内	5	基本の操作	23
マニュアルの種類と内容	6	文字入力の仕方	24
使い方ガイド（紙マニュアル）	6	操作手順を動画で見る	24
プリントアイデアBook（紙マニュアル）	6		
ユーザーズガイド（電子マニュアル）	6		
最新マニュアルのご案内	6		
Web動画マニュアルのご案内	6		
情報の探し方	7		
ページを指定して印刷する方法	7		
マニュアルの見方	8		
記号の意味	8		
画面とイラストの前提	8		
OS表記の仕方	9		
商標	9		
マニュアルのご注意	10		
製品のご注意	11	用紙のセット	26
本製品の不具合に起因する付随的損害	12	用紙取り扱い上のご注意	27
インターネットへの接続に関するご注意	12	写真用紙に関するご注意	28
電波に関するご注意	12	用紙サイズと種類の登録	28
無線LAN（Wi-Fi）機能に関するご注意	13	用紙種類の設定値	28
セキュリティーに関するご注意	13	用紙をセットする	29
本製品を日本国外へ持ち出す場合のご注意	13	穴あき用紙のセット方法	30
本製品の使用限定	14	長い用紙のセット方法	31
本製品の譲渡と廃棄	14		
各部の名称と働き	15	印刷	33
前面	16	文書を印刷する	34
内部	17	コンピューターから文書を印刷する（Windows）	34
背面	17	コンピューターから文書を印刷する（Mac OS）	60
		スマートデバイスから文書を印刷する（iOS）	72
		スマートデバイスから文書を印刷する（Android）	73
		ハガキ、年賀状、封筒に印刷する	75
		コンピューターからハガキや封筒に印刷する	75
		スマートデバイスからハガキに印刷する	77
		ウェブページを印刷する	77
		コンピューターからウェブページを印刷する	77
		スマートデバイスからウェブページを印刷する	77
		クラウドサービスで印刷する	78
		操作パネルからEpson Connectサービスに登録する	79
		プリンターのお手入れ	80
		消耗品の状態を確認する	81
		印刷の品質を改善する	81
		印刷トラブルを解決する	81
		ノズルチェックとヘッドクリーニングをする	83
		ノズルの目詰まりを防ぐ	84
		プリントヘッドの位置を調整する	84
		給紙経路をクリーニングする（印刷結果が汚れるとき）	85
		半透明フィルムの汚れを拭き取る	85

プリンターの汚れを拭き取る	87
総通紙枚数を確認する	88
省電力設定をする	88
ソフトウェアを個別にインストールまたはアンインストールする	89
ソフトウェアを個別にインストールする	89
エプソン純正プリンターを追加する (Mac OSのみ)	92
ソフトウェアをアンインストール (削除) する	92
ソフトウェアやファームウェアを更新する	94
プリンターの輸送と保管	95

困ったときは 98

うまく動かない	99
電源が入らない、切れない	99
正しく給紙ができない	99
印刷できない	102
思い通りに操作できない	120
プリンター画面にメッセージが表示された	122
用紙が詰まった	124
紙詰まりを防ぐには	124
インクカートリッジの交換が必要になった	124
インクカートリッジ取り扱い上のご注意	124
インクカートリッジを交換する	127
使用済みインクカートリッジの回収	127
使用済みインクカートリッジの廃棄	127
インクカートリッジを交換せずに一時的に印刷を続ける	128
メンテナンスボックスの交換が必要になった	131
メンテナンスボックス取り扱い上のご注意	131
メンテナンスボックスを交換する	132
使用済みメンテナンスボックスの回収	132
使用済みメンテナンスボックスの廃棄	133
きれいに印刷できない	133
印刷結果で出ない色がある、スジ (線) が入る、色合いがおかしい	133
約1.1cmまたは3.3cm間隔で色の付いたスジが入る	133
印刷結果がぼやける、文字や罫線がガタガタになる	134
しま模様になる	135
白紙のまま出てくる	135
用紙が汚れる、こすれる	136
写真を印刷するとインクがベタベタする	137
画像や写真が意図しない色合いになる	138
フチなし印刷ができない	138
フチなし印刷で画像の周囲が欠ける	139
ハガキに縦長の写真を印刷すると宛名面と上下が逆になる	139

印刷位置、サイズ、余白が思い通りにならない ..	140
文字が正しく印刷されない、文字化けする	140
画像が反転する	141
モザイクがかかったように印刷される	141
解決できないときは	142
印刷の問題が解決できない	142

コンピューターや機器の追加や交換をしたときは 144

ネットワーク接続済みのプリンターに接続する方法	145
2台目のコンピューターからネットワークプリンターを使う	145
スマートデバイスからネットワークプリンターを使う	146
ネットワークを再設定する方法	146
無線LANルーターを交換したとき	146
コンピューターを買い替えたとき	147
コンピューターとの接続形態を変更する	147
操作パネルから無線LAN (Wi-Fi) 接続する	149
スマートデバイスとプリンターを直接接続する方法 (Wi-Fi Direct)	151
Wi-Fi Direct (シンプルAP) とは	152
デバイスをWi-Fi Direct接続する	152
Wi-Fi Direct (シンプルAP) 接続を切断する	154
Wi-Fi Direct (シンプルAP) のSSIDなどを変更する	154
ネットワーク接続状態の確認	155
操作パネルでのネットワーク接続状態の確認	155
ネットワーク接続診断レポートを印刷する	156
ネットワークステータスシートを印刷する	162
コンピューターのネットワークを確認する (Windowsのみ)	163

製品情報 165

用紙情報	166
印刷できる用紙とセット枚数	166
印刷できない用紙	170
消耗品情報	172
純正インクカートリッジのご案内	172
メンテナンスボックスの型番	172
ソフトウェア情報	172
印刷用ソフトウェア	173
パッケージ作成用ソフトウェア	177
設定または管理用ソフトウェア	177
更新用ソフトウェア	180

設定メニュー一覧	180
本体設定	180
[消耗品情報] メニュー	186
プリンターのお手入れ	186
本体ステータスシートの印刷	187
印刷ページ数の確認	187
お客様利用情報	188
初期設定に戻す	188
ファームウェアのアップデート	188
製品仕様	189
プリンター部の仕様	189
プリンターが使用するポート	191
インターフェイスの仕様	191
ネットワークの仕様	192
対応している他社サービス	194
外形寸法と質量の仕様	194
電氣的仕様	194
動作時と保管時の環境仕様	195
設置場所と設置スペース	195
対応OS	196
規格と規制	196
電源高調波	196
瞬時電圧低下	196
電波障害自主規制	196
著作権	196
複製が禁止されている印刷物	197
揮発性物質の放散	197

管理者向け情報 198

プリンターをネットワークに接続する	199
ネットワーク接続の前に	199
操作パネルでネットワークに接続する	201
プリンターを使うための設定	203
印刷できるようにする	203
AirPrintを使えるようにする	209
プリンターの基本動作を設定する	210
設定時のトラブルを解決する	211
プリンターの管理	213
管理者設定	213
外部インターフェイスを無効にする	213
遠隔地にあるプリンターを監視する	214
設定のバックアップ	215
高度なセキュリティ設定	216
セキュリティ設定と防止できる脅威	216
利用するプロトコルを制御する	216
電子証明書を使う	221
プリンターとのSSL/TLS通信	226
トラブルを解決する	227

サービスとサポートのご案内 232

サービスとサポートのご案内	233
エプソンサービスパック	233
保守サービスのご案内	233
保証書について	233
補修用性能部品および消耗品の保有期間	234
保守サービスの受付窓口	234
保守サービスの種類	234
アフターサポート・サービスのご案内	235

マニュアルのご案内

マニュアルの種類と内容	6
Web動画マニュアルのご案内	6
情報の探し方	7
ページを指定して印刷する方法	7
マニュアルの見方	8
商標	9
マニュアルのご注意	10

マニュアルの種類と内容

プリンターには以下のマニュアルが用意されています。マニュアル以外にも、いろいろなヘルプがプリンター本体やソフトウェアに組み込まれているのでご活用ください。

使い方ガイド（紙マニュアル）

プリンターを使えるようにするための準備、基本的な使い方や困ったときの解決方法などを説明しています。

プリントアイデアBook（紙マニュアル）

プリンターを使って暮らしをもっと楽しくするアイデアBookです。

ユーザーズガイド（電子マニュアル）

このマニュアルです。PDFマニュアルとWebマニュアルがあります。プリンターの使い方全般やトラブルへの対処方法を説明しています。

最新マニュアルのご案内

最新のマニュアルを閲覧するには、以下のウェブサイトアクセスし、製品名を入力して [サポート] をクリックしてください。

<https://epson.sn>

Web動画マニュアルのご案内

プリンターの操作手順をWeb動画マニュアルで見られます。以下のURLからご覧ください。Web動画マニュアルの内容は変わることがあります。



https://support.epson.net/publist/video.php?model=px-s730_series

情報の探し方

PDFマニュアルでは、探したい情報のキーワードから該当箇所を検索したり、しおりから直接ジャンプしたりすることができます。ここでは、PDFマニュアルをコンピューターのAdobe Acrobat Reader DCで開いた場合の使い方を説明します。

キーワードで検索する

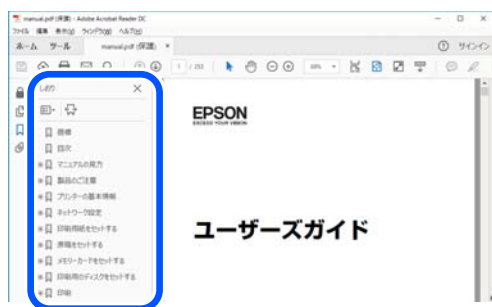
[編集] メニューの [高度な検索] をクリックします。検索ボックスに探したい情報のキーワード（語句）を入力して、[検索] をクリックします。キーワードの該当箇所が一覧で表示されます。表示された文字列をクリックすると、該当ページにジャンプします。



しおりから直接ジャンプする

タイトルをクリックするとそのページにジャンプします。[+] または [-] をクリックすると下の階層のタイトルが表示されます。ジャンプ前のページに戻りたいときは、キーボードで以下の操作をします。

- Windows : [Alt] キーを押したまま←キーを押します。
- Mac OS : commandキーを押したまま←キーを押します。

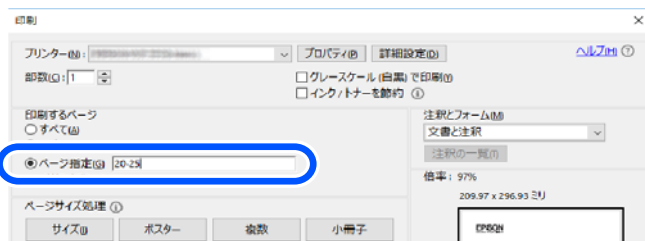


ページを指定して印刷する方法

紙で読みたいページだけを抜き出して印刷できます。[ファイル] メニューの [印刷] または [プリント] をクリックし、[印刷するページ] の [ページ指定] で、印刷したいページを指定します。

- 連続したページの指定は、開始ページと終了ページの間にハイフンを入れます。
例 : 20-25

- 連続していない複数ページの指定は、ページをカンマで区切ります。
例：5,10,15



マニュアルの見方

マニュアルに記載されている記号の意味やマニュアル記載の前提、OS表記について説明します。

記号の意味

注意 この内容を見逃して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

重要 必ず守っていただきたい内容を記載しています。この内容を見逃して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。

参考 補足情報や参考情報を記載しています。

関連情報

➔ 関連したページにジャンプします。

▶ 操作手順をWeb動画マニュアルで確認できます。URLからご覧ください。

画面とイラストの前提

- プリンタードライバーの画面は、Windows 10またはmacOS High Sierra (10.13) での表示画面を使用しています。表示内容は機種や状況によって異なります。
- イラストは一例です。機種によって多少異なりますが操作方法は同じです。
- プリンター画面の設定項目は機種や設定状況によって異なります。
- QRコードは専用アプリで読み取れます。

OS表記の仕方

Windows

本書では、以下のOS（オペレーティングシステム）をそれぞれ「Windows 11」「Windows 10」「Windows 8.1」「Windows 8」「Windows 7」「Windows Vista」「Windows XP」「Windows Server 2022」「Windows Server 2019」「Windows Server 2016」「Windows Server 2012 R2」「Windows Server 2012」「Windows Server 2008 R2」「Windows Server 2008」「Windows Server 2003 R2」「Windows Server 2003」と表記しています。また、これらの総称として「Windows」を使用しています。

- Microsoft® Windows® 11 operating system日本語版
- Microsoft® Windows® 10 operating system日本語版
- Microsoft® Windows® 8.1 operating system日本語版
- Microsoft® Windows® 8 operating system日本語版
- Microsoft® Windows® 7 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Vista® operating system日本語版
- Microsoft® Windows® XP operating system日本語版
- Microsoft® Windows® XP Professional x64 Edition operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2022 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2019 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2016 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2012 R2 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2012 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2008 R2 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2008 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2003 R2 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2003 operating system日本語版

Mac OS

本書では、「Mac OS X 10.9.5」以降、「macOS 10.12」以降の総称として「Mac OS」を使用しています。

商標

- Microsoft、Windows、Windows Server、Windows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- Apple、Mac、macOS、OS X、Bonjour、ColorSync、Safari、AirPrint、iPad、iPhone、iPod touch、iTunesは米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。“iPhone”の商標は日本国内においてアイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- Use of the Works with Apple badge means that an accessory has been designed to work specifically with the technology identified in the badge and has been certified by the developer to meet Apple performance standards.

- Chrome、Google Play、AndroidはGoogle LLCの商標です。
- AOSS™は株式会社バッファローの商標です。
- QRコードは（株）デンソーウェーブの登録商標です。
- Adobe、Adobe ReaderはAdobe（アドビ）の米国ならびにその他の国における商標または登録商標です。
- Firefox is a trademark of the Mozilla Foundation in the U.S. and other countries.
- The Mopria® word mark and the Mopria® Logo are registered and/or unregistered trademarks of Mopria Alliance, Inc. in the United States and other countries. Unauthorized use is strictly prohibited.
- その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

マニュアルのご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気づきの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適當に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

© 2023 Seiko Epson Corporation

製品のご注意

本製品の不具合に起因する付随的損害	12
インターネットへの接続に関するご注意	12
電波に関するご注意	12
無線LAN (Wi-Fi) 機能に関するご注意	13
セキュリティーに関するご注意	13
本製品を日本国外へ持ち出す場合のご注意	13
本製品の使用限定	14
本製品の譲渡と廃棄	14

本製品の不具合に起因する付随的損害

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含む。以下同じ。）の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失等）は、補償いたしかねます。

インターネットへの接続に関するご注意

本製品はインターネットに直接接続せず、ルーターやファイアウォールなどで保護されたネットワーク内に設置してください。

電波に関するご注意

機器認定

本製品には電波法に基づく小電力データ通信システムとして認証を受けている無線設備が内蔵されています。

- 設備名：J26H005
- 認証番号：003-170261

周波数

本製品は2.4GHz帯の2.400GHzから2.4835GHzを使用できますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、以下の事項に注意して使用してください。

本製品の使用上の注意

この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）、および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）、ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

- この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局、ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、電波の発射を停止した上、販売店にご連絡いただき、混信回避のための処置など（たとえば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
- その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局、またはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、エプソンのインフォメーションセンター までお問い合わせください。

参考

- 本製品はWi-Fi Allianceの承認を受けた無線機器です。他メーカーのWi-Fi承認済みの無線機器と通信が可能です。Wi-Fi対応製品の詳細はWi-Fi Allianceのホームページ（<http://www.wi-fi.org>）をご参照ください。
- この無線機器は2.4GHz帯を使用します。採用している変調方式はDS-SS変調方式(与干渉距離40m)、OFDM変調方式(与干渉距離40m)、FHSS変調方式(与干渉距離20m)です。全帯域を使用し周波数変更が可能です。



無線LAN (Wi-Fi) 機能に関するご注意

- 本製品からの電波は、医療用機器に影響を及ぼすおそれがあります。医療機関の中や、医療用機器の近くで本製品を使用する場合は、医療機関の管理者、医療用機器側の指示や注意に従ってご使用ください。
- 本製品からの電波は、自動ドアや火災報知機などの自動制御機器に影響を及ぼすおそれがあります。自動制御機器の近くで本製品を使用する場合は、自動制御機器側の指示や注意に従ってご使用ください。

セキュリティーに関するご注意

お客様の権利（プライバシー保護）に関する重要な事項です。

本製品などの無線LAN製品では、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してコンピューターなどと無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁など）を越えて全ての場所に届くため、セキュリティーに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が電波を故意に傍受し、IDやパスワードまたはクレジットカード番号などの個人情報、メールの内容などの通信内容を盗み見られる可能性があります。

不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、以下のような行為をされてしまう可能性があります。

- 個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）
- 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
- 傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
- コンピューターウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）

本来、無線LANカードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティーの仕組みを持っていますので、無線LAN製品のセキュリティーに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。セキュリティーの設定を行わないで使用した場合の問題を十分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティーに関する設定を行い、製品を使用することをお勧めします。

セキュリティー対策を施さず、あるいは、無線LANの仕様上やむを得ない事情によりセキュリティーの問題が発生してしまった場合は、弊社は、これによって生じた損害に対する責任を負いかねます。

本製品を日本国外へ持ち出す場合のご注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理、保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。

また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがあります。弊社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

本製品の使用限定

本製品を航空機、列車、船舶、自動車などの運行に直接関わる装置、防災防犯装置、各種安全装置など機能、精度などにおいて高い信頼性、安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で弊社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性、安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認の上、ご判断ください。

本製品の譲渡と廃棄

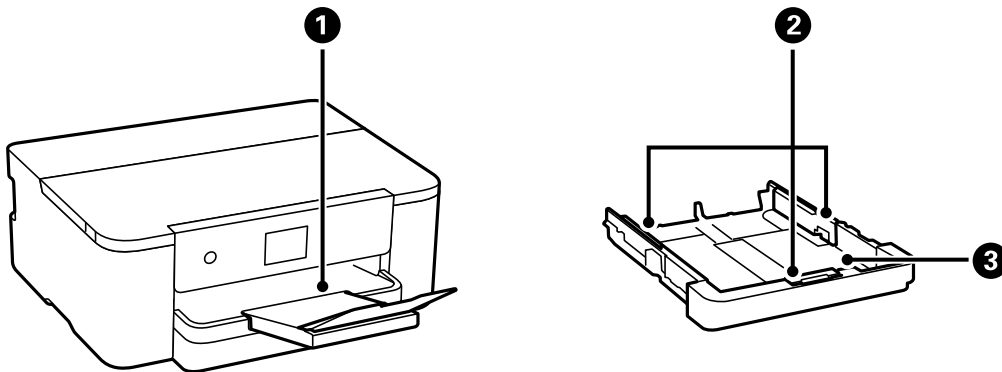
本製品を譲渡もしくは廃棄する際は、本製品のメモリーに保存されているお客様固有の情報の流出による、不測の事態を回避するために、ネットワーク設定などの情報を消去してください。操作パネルの〔設定〕 - 〔初期設定に戻す〕 - 〔全ての設定〕で消去できます。

一般家庭でお使いの場合は、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

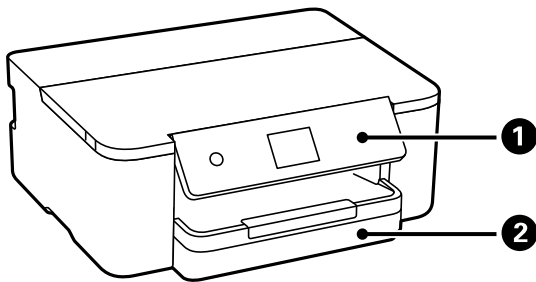
各部の名称と働き

前面	16
内部	17
背面	17

前面

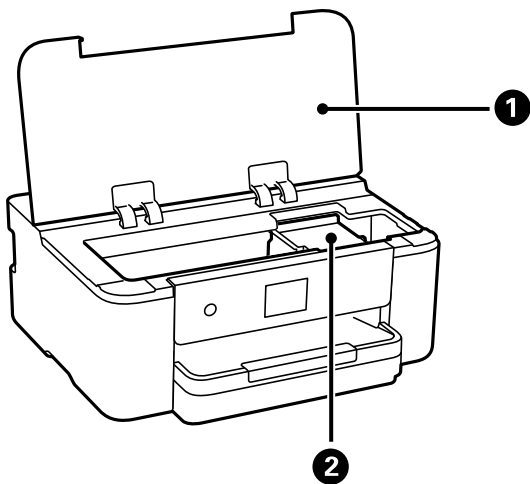


①	排紙トレイ	印刷された用紙を保持します。
②	用紙ガイド	用紙をまっすぐ送るためのガイドです。用紙の側面に合わせてください。
③	用紙カセット	印刷用紙をセットします。



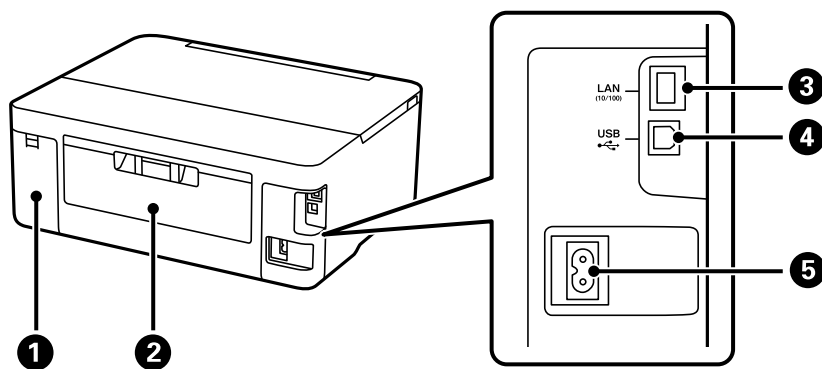
①	操作パネル	プリンターの操作や設定をします。また、プリンターの状態を表示します。
②	用紙カセット	印刷用紙をセットします。

内部



①	プリンターカバー	インクカートリッジの交換や内部に詰まった用紙を取り除くときに開けます。内部に異物が入ることを防ぐために、プリンターを使用しないときは閉めてください。
②	インクカートリッジ挿入部	インクカートリッジを挿入します。下部にインクを吐出するプリントヘッド（ノズル）があります。

背面



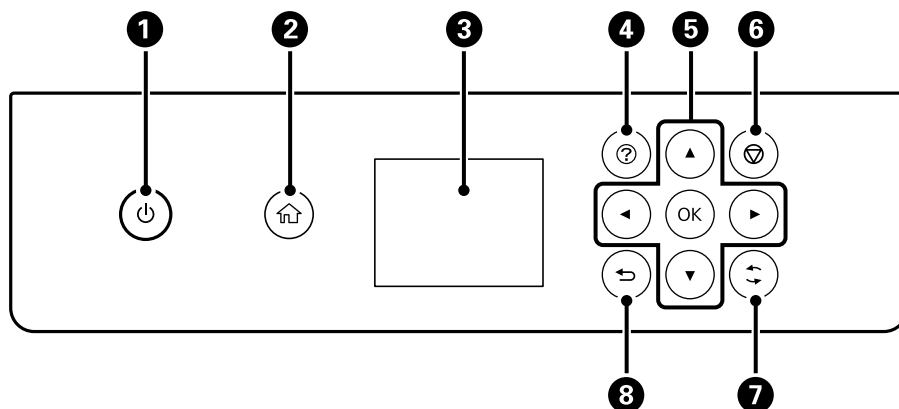
①	メンテナンスボックスカバー	メンテナンスボックスを交換するときに取り外します。メンテナンスボックスは、クリーニング時や印刷時に排出される廃インクを溜める容器です。
②	背面ユニット	詰まった用紙を取り除くときに取り外します。
③	LANポート	LANケーブルを接続します。
④	USBポート	コンピュータと接続するためのUSBケーブルを接続します。

5	電源コネクタ	電源コードを接続します。
---	--------	--------------

操作パネルの見方と使い方

操作パネル	20
ホーム画面の見方	21
メニュー画面の見方	22
基本の操作	23
文字入力の仕方	24
操作手順を動画で見る	24




操作パネル





①	電源を入/切します。 電源コードを抜くときは、電源ランプが消灯していることを確認してから抜いてください。
②	ホーム画面を表示します。
③	項目やメッセージを表示します。操作パネルのボタンを使って項目の選択や設定をします。
④	[ヘルプ] 画面を表示します。プリンターの操作手順や困ったときの対処方法が確認できます。 また、プリンターが故障したときは、「お客様診断シート (3枚)」を印刷し、1枚目と2枚目に必要事項を記入してください。3枚目のノズルチェック結果と共にプリンターに添付すると、修理がスムーズです。
⑤	▲▼◀▶ ボタンを押してメニューを選択し、OKボタンでメニューを確定します。
⑥	印刷を中止します。
⑦	状況に応じて様々な機能に変化します。
⑧	前の画面に戻ります。





ホーム画面の見方



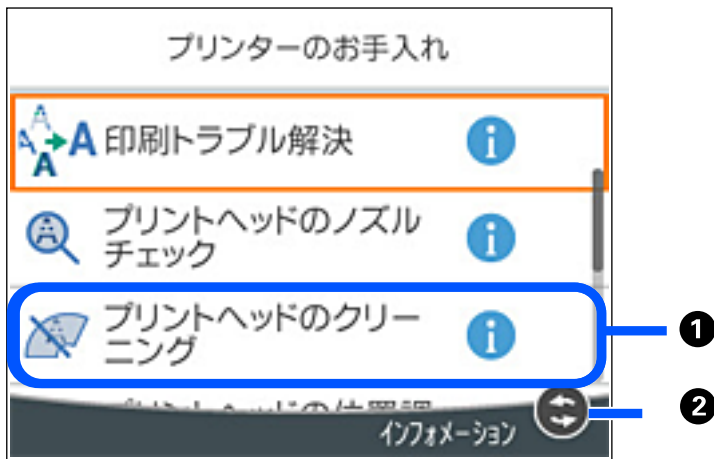
①		消耗品情報画面を表示します。インク残量やメンテナンスボックス空き容量の目安が確認できます。インクカートリッジの交換や、消耗品情報シートの印刷もできます。
②		ネットワークの接続状態を表示します。 [ネットワークアイコンの見方] 21ページ
③		[動作音低減モード] になっていることを示しています。プリンターの動作音は抑えられますが、印刷速度は遅くなります。ただし、選択した用紙種類や印刷品質によっては、動作音が変わらないことがあります。アイコンを選択すると設定を変更できます。
④	各メニューが表示されます。 <ul style="list-style-type: none"> プリンターのお手入れ きれいに印刷できないときに試していただきたいお手入れのためのメニューです。ノズルチェックパターンを印刷してプリントヘッドノズルの目詰まりの確認や、プリントヘッドの位置を調整して印刷結果のぼやけや罫線のズレの改善などができます。 設定 プリンターのお手入れやいろいろな機能、動作に関する設定ができます。 無線LAN 無線LANに接続するためのメニューを表示します。 	



ネットワークアイコンの見方

	有線LAN非接続または無線LAN非接続
	有線LAN接続中

	SSID検索中、IPアドレス未設定、電波強度が0または弱い
	無線LAN (Wi-Fi) 接続中 線の本数は電波の状態を示します。線の本数が多いほど、電波の状態は良好です。
	Wi-Fi Direct (シンプルAP) 接続無効
	Wi-Fi Direct (シンプルAP) 接続有効

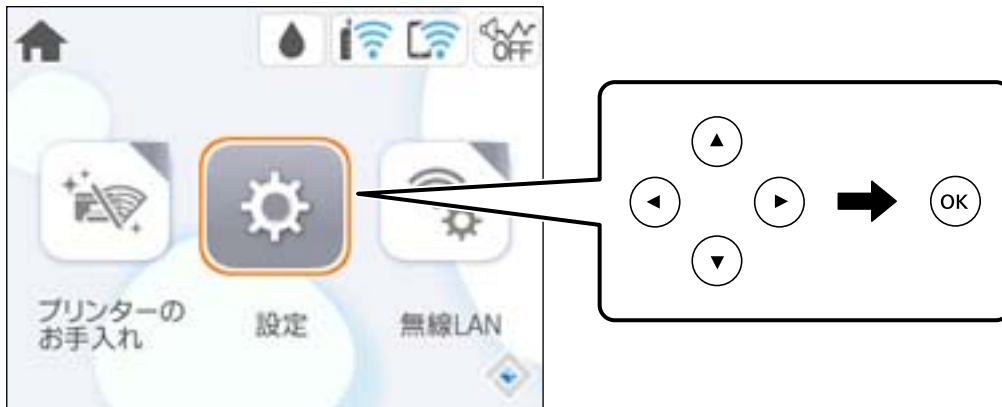
メニュー画面の見方



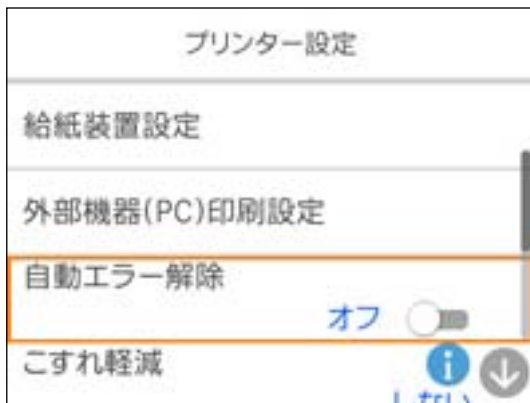
①	 が表示されているときは、  ボタンを押すと補足情報を確認できます。
②	操作できるボタンがアイコン表示されます。

基本の操作

▲▼◀▶ ボタンでフォーカスを動かし項目を選択します。OKボタンで項目の確定や機能を実行します。



▲▼◀▶ ボタンで設定項目までフォーカスを動かし、OKボタンでオンとオフを切り替えます。

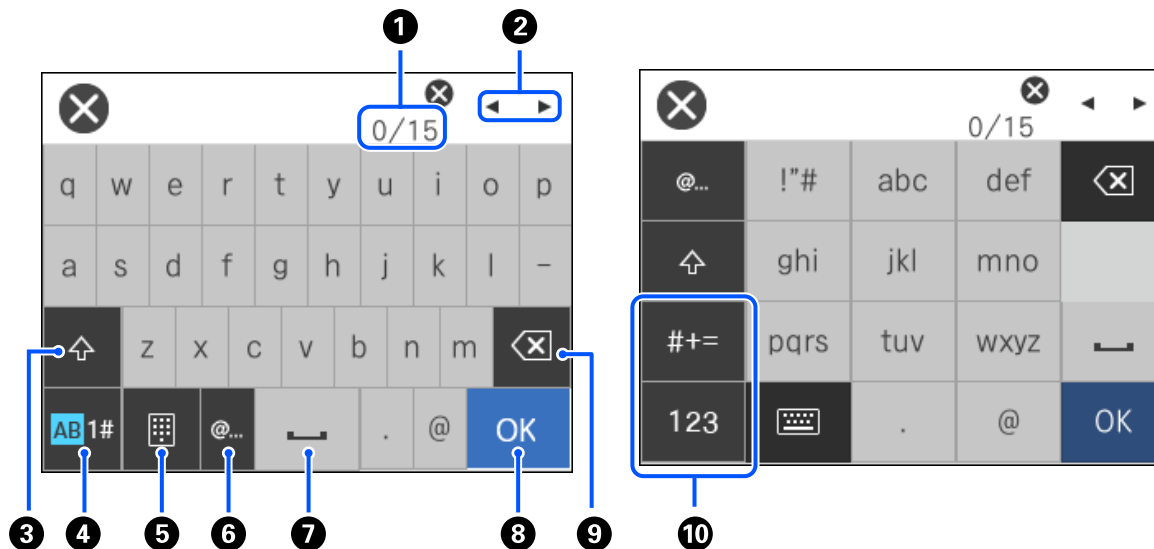


▲▼◀▶ ボタンで入力欄までフォーカスを動かし、OKボタンでキーボード画面を表示して値や名称、宛先などを入力します。



文字入力の方法

ネットワーク設定のパスワード入力などでは、キーボード画面で文字を入力します。

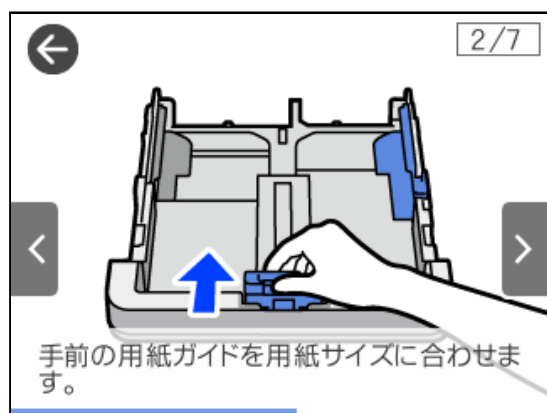


①	入力済みの文字数/入力可能な最大文字数
②	カーソル（入力位置を示す縦棒）を移動します。
③	アルファベットの大文字と小文字を切り替えます。
④	文字種を切り替えます。 AB: アルファベット 1#: 数字と記号
⑤	キーボードの種類を切り替えます。
⑥	メールアドレスやURLによく使われるドメイン名 (@やwwwの後) を表示します。ドメイン名を選択するだけで簡単に入力できます。
⑦	スペースを入力します。
⑧	入力した文字を確定します。
⑨	カーソル（入力位置を示す縦棒）の左側の1文字を削除します。カーソルが先頭にある場合（左側に文字がない場合）は、右側の1文字を削除します。
⑩	文字種を切り替えます。 abc: アルファベット 123: 数字 #+=: 記号

操作手順を動画で見る

印刷用紙のセットや詰まった用紙の取り除き方は、操作パネルの画面で表示される動画で確認できます。

- ②を選択する: ヘルプ画面が表示されます。[操作方法が知りたい] を選択して、見たい項目を選択します。
- 操作中の画面下部に表示される [操作方法を見る] を選択する: 状況に応じた動画が表示されます。

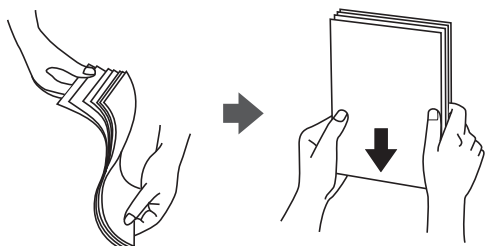


用紙のセット

用紙取り扱い上のご注意	27
用紙サイズと種類の登録	28
用紙をセットする	29

用紙取り扱い上のご注意

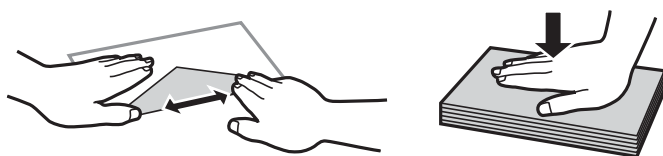
- 用紙のパッケージやマニュアルなどに記載されている注意事項を確認してください。
- エプソン製専用紙にきれいに印刷するには、印刷用紙のパッケージやマニュアルなどに記載されている環境で使用してください。
- 用紙を複数枚セットするときは、よくさばいて紙粉を落とし、上下左右の端をそろえてください。ただし、写真用紙はさばいたり、反らせたりしないでください。印刷する面に傷が付くおそれがあります。



- 用紙が反っているときは、反りと反対に丸めるなどして平らにしてください。反った用紙は紙詰まりや印刷汚れの原因になる可能性があります。



- 片面印刷済みの用紙で手動両面印刷する場合は、給紙不良が発生しやすくなります。セット枚数を半分以下にするか、紙詰まりが続く場合は1枚ずつセットしてください。
- 縦目の印刷用紙を使用してください。縦目か横目かわからないときは、用紙のパッケージを確認するか、用紙の製造元にお問い合わせください。
- 封筒は、よくさばいて側面を整えてください。封筒が膨らんでいるときは平らになるように手でならして、膨らみを取り除いてください。



- ハガキの両面に印刷するときは、片面印刷後しばらく乾かし、反りを修正して（平らにして）からもう一方の面に印刷してください。印刷こすれや汚れを防ぐために、宛名面から先に印刷することをお勧めします。

関連情報

- ➔ [「印刷できる用紙とセット枚数」166ページ](#)
- ➔ [「印刷できない用紙」170ページ](#)

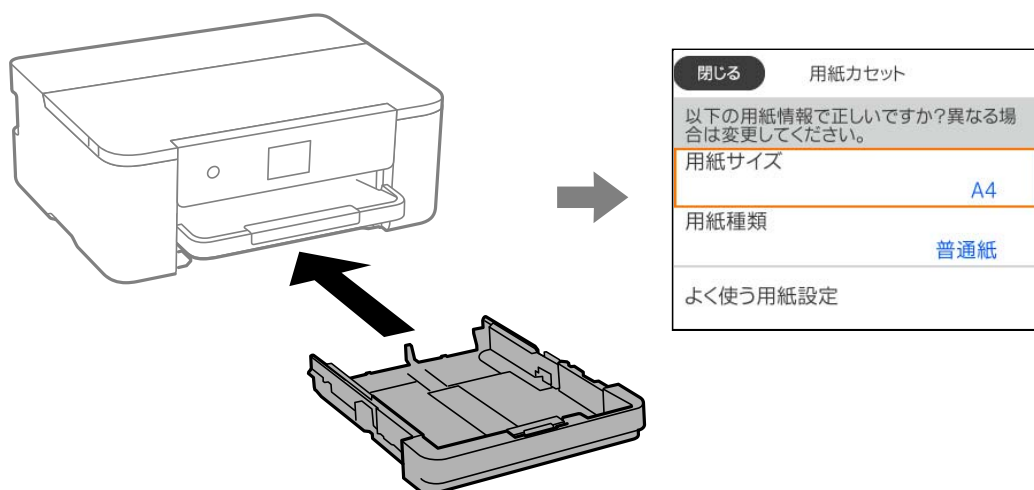
写真用紙に関するご注意

写真用紙の印刷する面には触らないでください。手の水分や脂が印刷品質に影響します。

また、印刷した面をこすったり引っかいたりすると、顔料インクの特性上インクが剥がれ、手に付いてしまうことがあります。特に光沢系用紙は、印刷直後の取り扱いにご注意ください。インクが乾くまでの時間は、温度、湿度、その他の条件によって変わります。

用紙サイズと種類の登録

用紙トレイ挿入時にプリンターに表示される画面で、用紙サイズと種類を登録しておくことで、登録情報と印刷設定が異なるときにプリンターがお知らせします。サイズを間違えて印刷してしまったり、用紙種類に合った印刷ができず色味が変わってしまったりすることを防ぎ、用紙やインクを無駄にせずに済みます。



表示された用紙サイズや種類がセットした用紙と異なる場合は、項目を選択して変更してください。このままでいい場合は画面を閉じてください。

参考 用紙サイズと用紙種類の設定画面は、[設定] - [本体設定] - [プリンター設定] - [給紙装置設定] - [用紙設定] の順に選択しても表示できます。

用紙種類の設定値

最適な印刷結果を得るために、印刷用紙に適した用紙種類を設定してください。

以下は2022年5月現在の情報です。

用紙名称	用紙種類	
	操作パネル	プリンタードライバー、スマートデバイス*
両面上質普通紙<再生紙>	普通紙	普通紙

用紙名称	用紙種類	
	操作パネル	プリンタードライバー、スマートデバイス*
ビジネス普通紙 インクジェット普通紙	ビジネス普通紙	ビジネス普通紙
写真用紙クリスピー<高光沢>	写真用紙クリスピー	EPSON 写真用紙クリスピー
写真用紙<光沢>	写真用紙	EPSON 写真用紙
写真用紙<絹目調>	写真用紙	EPSON 写真用紙
写真用紙ライト<薄手光沢>	写真用紙ライト	EPSON 写真用紙ライト
フォトマット紙	フォトマット紙	EPSON フォトマット紙
スーパーファイン紙 スーパーファイン専用ラベルシート	スーパーファイン紙	EPSON スーパーファイン紙
両面マット名刺用紙	両面マット名刺用紙	EPSON 両面マット名刺用紙
スーパーファイン専用ハガキ	宛名面：郵便ハガキ 通信面：スーパーファイン紙	宛名面：郵便ハガキ 通信面：EPSON スーパーファイン紙
写真用紙<絹目調>ハガキ	宛名面：郵便ハガキ 通信面：写真用紙	宛名面：郵便ハガキ 通信面：EPSON 写真用紙
PMマットハガキ	宛名面：郵便ハガキ 通信面：フォトマット紙	宛名面：郵便ハガキ 通信面：EPSON フォトマット紙
郵便ハガキ（インクジェット紙）	宛名面：郵便ハガキ 通信面：ハガキ インクジェット紙	宛名面：郵便ハガキ 通信面：郵便ハガキ（インクジェット紙）
往復ハガキ 郵便ハガキ	郵便ハガキ	郵便ハガキ

*： スマートデバイスからの印刷時は、Epson Smart Panelを使ったときのみこれらの用紙種類が選択可能

用紙をセットする

プリンターの画面に表示される動画を見ながら、用紙や封筒をセットできます。

②を選択して、[操作方法が知りたい] - [印刷用紙のセット] を選択します。

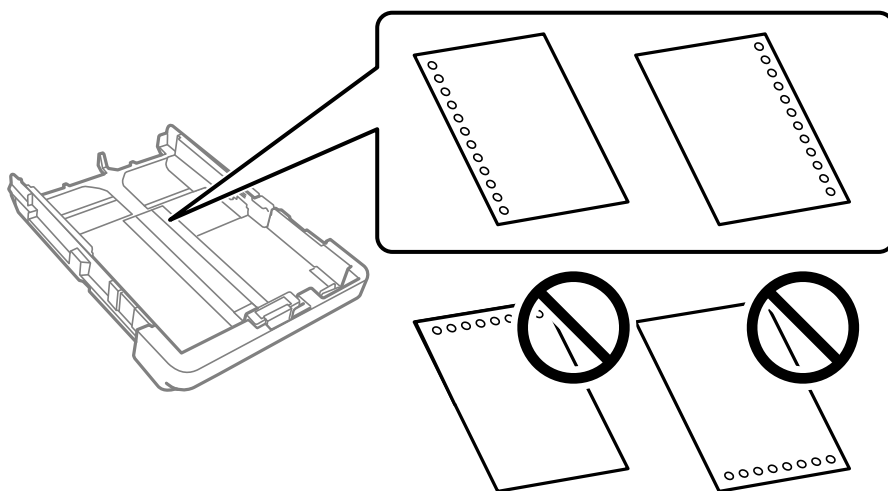


動画の表示を止めたいときは画面を閉じます。

穴あき用紙のセット方法

用紙カセットに穴あき用紙を1枚セットします。

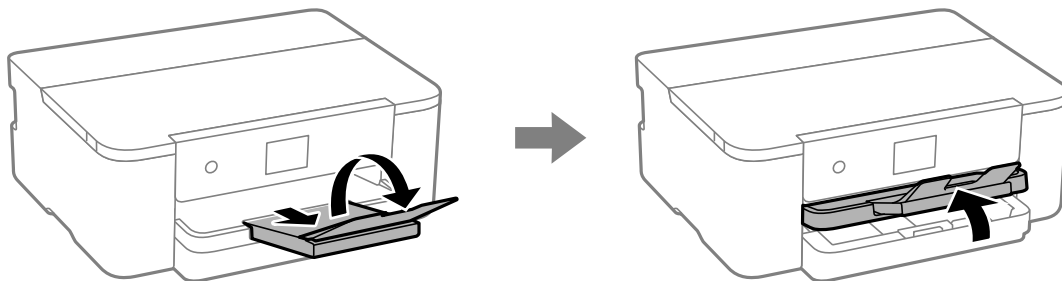
用紙サイズ：A4、B5、A5、A6、Letter、Legal



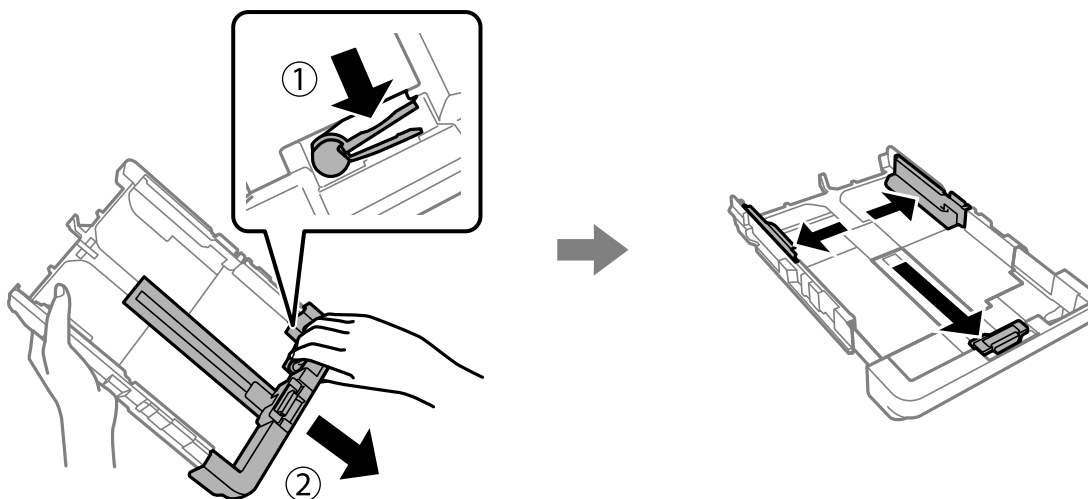
- 印刷データが穴位置にかからないように調整してください。
- 自動両面印刷はできません。
- 用紙種類は [レターヘッド] または [プレプリント] を選択してください。

長い用紙のセット方法

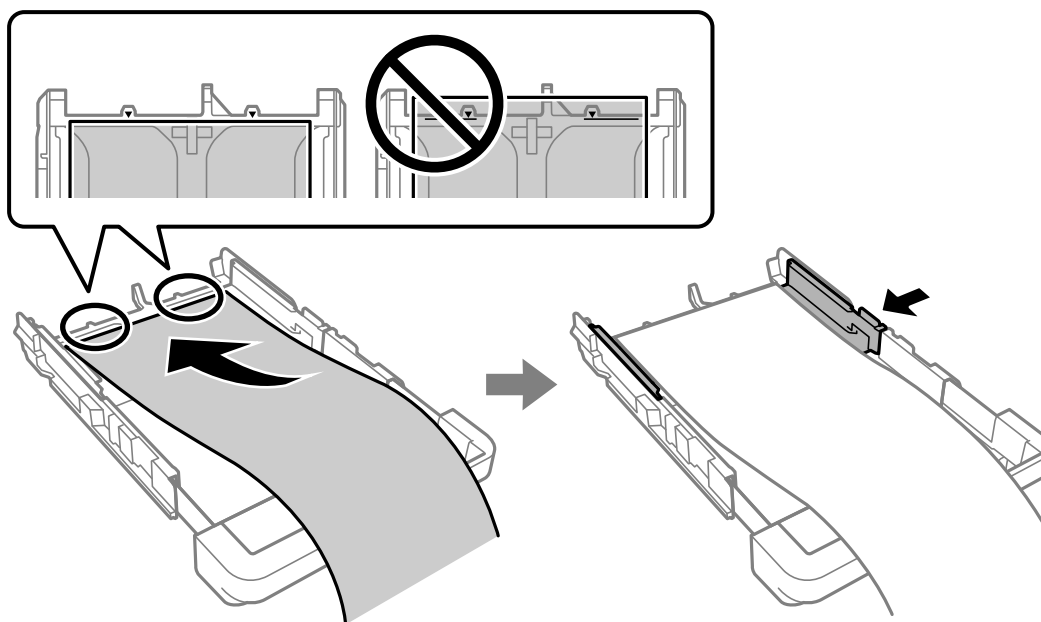
Legal（リーガル）サイズより長い用紙をセットする場合は、排紙トレイを引き出して上げます。



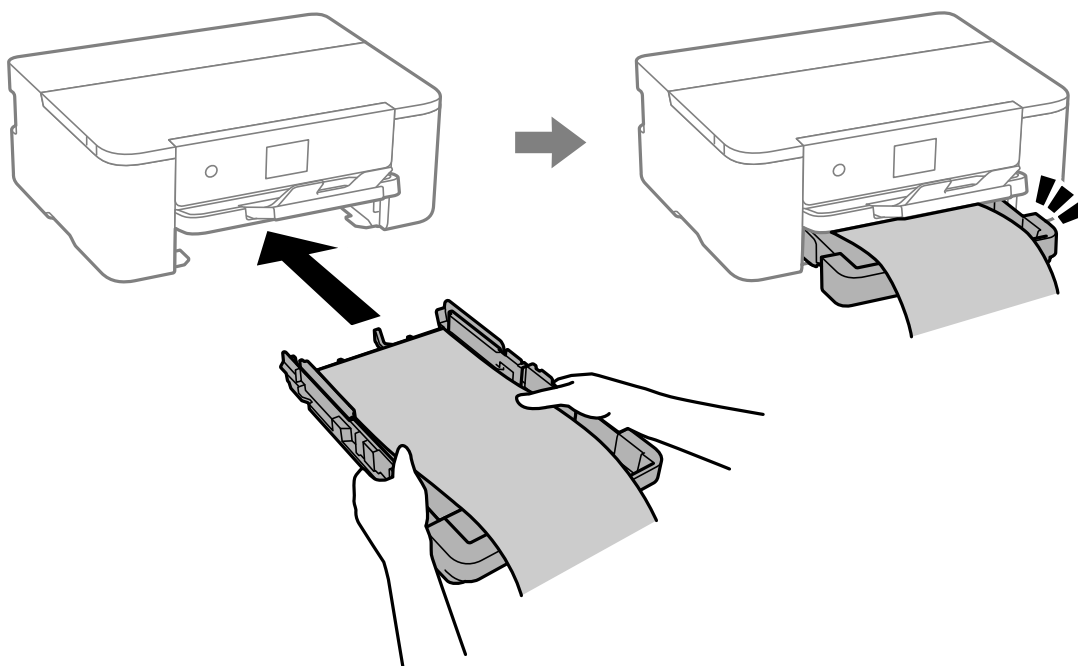
用紙カセットを引き伸ばして、用紙ガイドをいっぱいまで広げます。



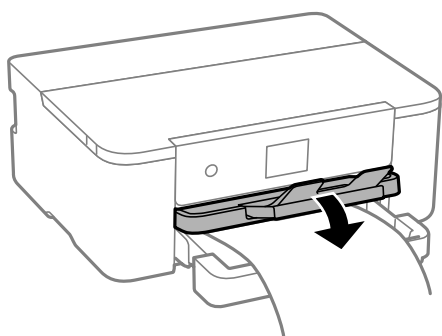
印刷面を下にして、用紙カセット後端の三角マークを超えないようにして、用紙を1枚セットします。用紙ガイドを用紙の側面に合わせます。



用紙の位置がずれないように手で押さえながら、「カチッ」と音のする位置まで用紙カセットをプリンターに戻します。



排紙トレイを下げます。用紙サイズの設定は [ユーザー定義サイズ] を選択してください。



- 用紙の切断面は直角にしてください。切断面が斜めになっていたり波打っていると、正常に給紙されないことがあります。
- 用紙が反っているときは、反りと反対に丸めるなどして平らにしてください。反った用紙は紙詰まりや印刷汚れの原因になる可能性があります。
- 給排紙中の用紙に触らないでください。手を傷付けたり、印刷品質が悪くなることがあります。

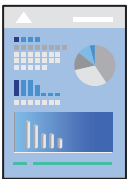
印刷

文書を印刷する	34
ハガキ、年賀状、封筒に印刷する	75
ウェブページを印刷する	77
クラウドサービスで印刷する	78

文書を印刷する

コンピューターから文書を印刷する (Windows)

簡単な設定で印刷する



参考 アプリケーションソフトによって操作が異なります。詳しくはアプリケーションソフトのヘルプをご覧ください。

1. プリンターに用紙をセットします。
[「用紙をセットする」 29ページ](#)
2. 印刷するファイルを開きます。
3. [ファイル] メニューの [印刷] (または [プリント] など) を選択します。
4. プリンターを選択します。

5. [プロパティ] (または [詳細設定] など) をクリックして、プリンタードライバー (詳細な印刷設定) の画面を表示します。



6. 必要に応じて設定を変更します。

各項目の詳細は、プリンタードライバーのメニュー説明をご覧ください。

- 参考**
- 各項目の説明は、プリンタードライバーのヘルプでも確認できます。項目上で右クリックすると [ヘルプ] が表示されます。
 - [印刷プレビューを表示] にチェックすると、印刷を開始する前に印刷イメージを確認できます。

7. [OK] をクリックしてプリンタードライバーの画面を閉じます。

8. [印刷] をクリックします。

- 参考**
- [印刷プレビューを表示] にチェックしていると、プレビュー画面が表示されます。設定を変更する場合は、[キャンセル] をクリックして手順3からやり直してください。
 - コンピューターから印刷を中止したい場合は、[デバイスとプリンター] (または [プリンタ]、[プリンタとファクス]) で、お使いのプリンターを右クリックします。[印刷ジョブの表示] をクリックし、中止するジョブ上で右クリックして、[キャンセル] を選択します。ただし、送信終了した印刷ジョブはコンピューターからは中止できません。プリンターの操作パネルから中止してください。

関連情報

- ➔ [印刷できる用紙とセット枚数] 166ページ
- ➔ [用紙種類の設定値] 28ページ
- ➔ [プリンタードライバーのメニュー説明] 36ページ

プリンタードライバーのメニュー説明

アプリケーションソフトの印刷画面を開き、プリンターを選択して印刷設定画面を表示します。

参考 項目は選択した内容によって異なります。

基本設定タブ



お気に入り設定：

登録/削除：

多用する設定の登録や削除ができます。登録した設定は、リストから選択することで使用できます。

用紙サイズ：

出力する用紙サイズを選択します。[ユーザー定義サイズ]は、用紙の幅と長さを入力し、任意のサイズを登録できます。

フチなし：

画像を用紙から少しはみ出るくらいに拡大して、用紙端に余白が出ないように印刷します。[はみ出し量設定]をクリックすると、はみ出させる度合いを選択できます。

印刷方向：

印刷の向きを選択します。

用紙種類：

印刷する用紙の種類を選択します。

印刷品質：

印刷したい品質を選択します。用紙の種類によって選択肢が異なります。[きれい] を選択すると、高品質で印刷できますが、印刷に時間がかかります。[詳細設定] は、任意で品質を設定できます。

カラー：

カラー印刷かモノクロ印刷かを選択します。

両面印刷：

両面印刷を有効にします。

とじ方設定：

出力紙をとじるときの位置や、とじしろの幅を設定します。複数ページを印刷するときは、1ページ目を裏面（片面）から印刷するかを選択できます。

濃度調整：

印刷する文書のタイプを選択することで、インクの濃度を調整し裏写りを防止します。[ユーザー設定] を選択すると、任意で濃度を調整できます。

ページ集約/ポスター：

割り付け印刷やポスター印刷を有効にします。[設定] では、ページの配置順などが設定できます。

部数：

印刷する部数を設定します。

部単位で印刷：

部数に対して複数ページのデータをページごとでなく、部ごとに印刷します。

逆順印刷：

複数ページのデータを最後のページから印刷して、ページ順に仕上げます。

動作音低減モード：

動作音を低減します。有効にすると、印刷速度が遅くなることがあります。

印刷プレビューを表示：

印刷を開始する前に印刷イメージを表示します。

まとめてプリント Lite：

異なるアプリケーションソフトで作成した複数の文書を1つの印刷ジョブにまとめて印刷します。

現在の設定を表示/現在の設定を非表示：

[基本設定] タブや [応用設定] タブで設定されている項目を一覧で表示します。現在の設定一覧画面を表示、または非表示にすることができます。

初期設定に戻す：

設定を初期状態に戻します。初期化は、[応用設定] タブにも適用されます。

インク残量を表示:

プリンターのインク残量の目安を表示します。

応用設定タブ



お気に入り設定：

登録/削除：

多用する設定の登録や削除ができます。登録した設定は、リストから選択することで使用できます。

用紙サイズ:

出力する用紙サイズを選択します。

出力用紙：

出力する用紙サイズを選択します。[用紙サイズ] と [出力用紙] のサイズが異なるときは、[拡大/縮小] が自動で選択されます。拡大、縮小印刷をしないときは、選択する必要はありません。

拡大/縮小：

拡大、縮小印刷を有効にします。

フィットページ：

[出力用紙] のサイズに合わせて自動で拡大、縮小印刷します。

任意倍率：

任意の倍率で拡大、縮小印刷します。

中央合わせ：

用紙の中央にデータを印刷します。

色補正：

自動：

画像などの色を自動で補正して印刷します。

ユーザー設定：

画像などの色を手動で補正して印刷します。[設定] をクリックするとユーザー色補正画面が開き、色補正の詳細な方法が選択できます。[画像処理設定] をクリックするとカラーユニバーサルプリント、文字や細線を鮮明にする方法を設定したり、Webスムージング、赤目補正、輪郭のにじみを抑える設定を有効にしたりできます。

セキュリティ設定：

透かし印刷やスタンプマーク、ヘッダー/フッターの設定をします。

追加/削除：

任意の透かし印刷やスタンプマークを追加または削除できます。

設定：

透かしやスタンプマークのサイズ、濃度、位置などを設定します。

ヘッダー/フッター：

ヘッダーやフッターにユーザー名や日付などを入れて印刷できます。色、フォント、サイズ、スタイルを設定することもできます。

オプション設定：

180度回転：

データを180度回転して印刷します。用紙の向きを変えられないハガキや封筒に印刷するときに有効です。

双方向印刷：

ヘッドの行きだけでなく帰りにもインクを吐出して印刷します。印刷速度は向上しますが、印刷品質は低下することがあります。

左右反転：

データの左右を反転して印刷します。

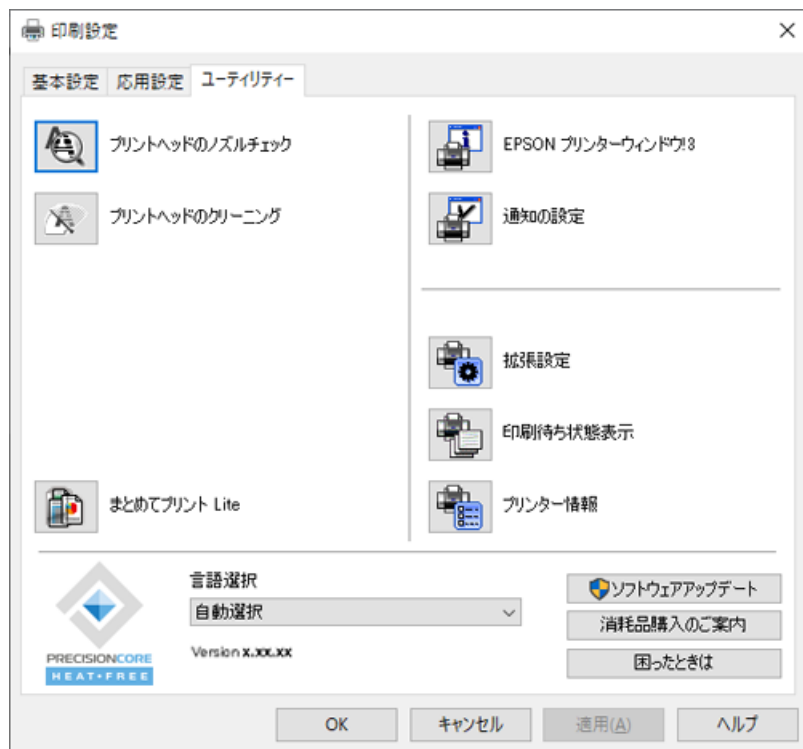
現在の設定を表示/現在の設定を非表示：

[基本設定] タブや [応用設定] タブで設定されている項目を一覧で表示します。現在の設定一覧画面を表示、または非表示にすることができます。

初期設定に戻す：

設定を初期状態に戻します。初期化は、[基本設定] タブにも適用されます。

ユーティリティータブ



プリントヘッドのノズルチェック：

ノズルチェックパターンを印刷して、プリントヘッドに目詰まりがないか確認します。

プリントヘッドのクリーニング：

プリントヘッドをクリーニングして目詰まりを改善します。インクを消費するため、ノズルが目詰まりしているときだけ実行してください。ノズルチェックパターンを印刷してから選択します。

まとめてプリント Lite：

まとめてプリント Liteの画面を表示します。作業中のデータの保存や編集ができます。

EPSON プリンターウィンドウ!3:

EPSON プリンターウィンドウ!3の画面を表示します。プリンターや消耗品の状態が確認できます。

通知の設定:

EPSON プリンターウィンドウ!3の画面に表示する項目などを設定します。

拡張設定：

より詳細な印刷設定ができます。設定項目の詳細は、項目上で右クリックしてヘルプをご覧ください。

印刷待ち状態表示：

印刷を待っているジョブを表示します。ジョブの状況の確認や一時停止、再開などが操作できます。

プリンター情報:

プリンターに給紙された用紙の合計枚数を表示します。

言語選択：

プリンタードライバーの言語を変更します。画面を開き直すと言語が変更されます。

ソフトウェアアップデート：

EPSON Software Updaterを起動して、インターネット上に更新できるソフトウェアがあるかを自動で確認します。

消耗品購入のご案内：

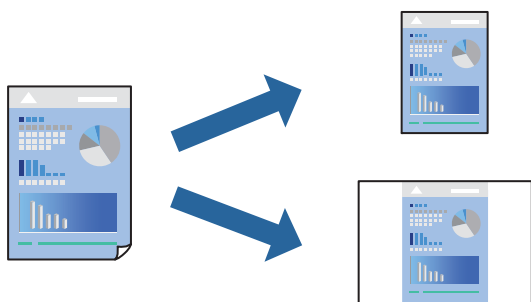
エプソンのウェブサイトにある消耗品購入のページに接続します。

困ったときは：

お使いのコンピューターにマニュアルがインストールされている場合は、マニュアルを表示します。インストールされていない場合は、エプソンのウェブサイトへ接続してマニュアルやサポート内容を確認できます。

よく使う設定を登録して簡単に印刷する

よく使う印刷設定をプリンタードライバーに登録しておくことで、リストから選択するだけで印刷できます。



1. プリンタードライバーの [基本設定] または [応用設定] タブの各項目（ [用紙サイズ] や [用紙種類] など）を設定します。
2. [お気に入り設定] の [登録/削除] をクリックします。
3. [設定名] を入力し、必要に応じてコメントを入力します。
4. [登録] をクリックします。

参考 登録した印刷設定を削除するには、[登録/削除] をクリックし、リストから削除する設定名を選択して削除します。

[「基本設定タブ」 36ページ](#)

[「応用設定タブ」 38ページ](#)

5. [印刷] をクリックします。

次回同じ設定で印刷するときは、[お気に入り設定] から登録した設定名を選択して、[OK] をクリックします。

関連情報

➔ [「用紙をセットする」 29ページ](#)

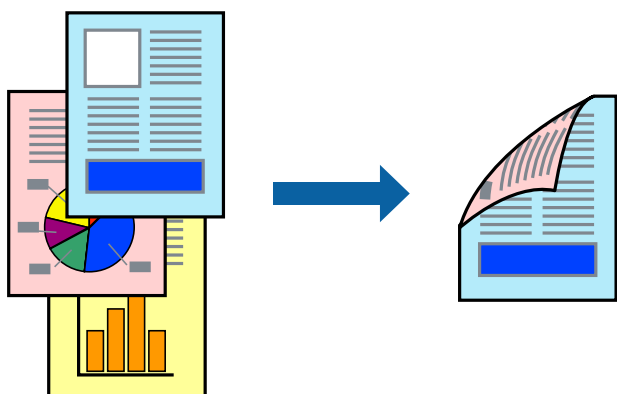
➔ [「簡単な設定で印刷する」60ページ](#)

両面に印刷する

両面印刷には以下の2種類があります。

- 自動両面印刷
- 手動両面印刷

おもて面の印刷が終了した用紙を裏返してセットしてください。裏面に印刷されます。



- 参考**
- フチなし印刷との併用はできません。
 - 両面印刷に対応していない用紙を使用すると、印刷品質の低下や紙詰まりの原因になります。
[「両面印刷できる用紙」169ページ](#)
 - 用紙の種類や印刷するデータによって、用紙の裏面にインクがにじむことがあります。
 - 手動両面印刷は、[EPSON プリンターウィンドウ!3] が有効になっていないとできません。[EPSON プリンターウィンドウ!3] が無効になっているときは、プリンタードライバーの画面を表示させ、[ユーティリティ] タブの [拡張設定] をクリックして [EPSON プリンターウィンドウ!3 を使用する] をチェックしてください。
 - プリンターをネットワーク経由で操作、または共有プリンターとして使用していると、手動両面印刷できないことがあります。

1. プリンタードライバーの [基本設定] タブの [両面印刷] でとじ方を選択します。
2. [とじ方設定] をクリックし、各項目を設定して [OK] をクリックします。
3. [濃度調整] をクリックし、文書タイプを設定して [OK] をクリックします。

文書タイプに合わせて [濃度調整] の設定項目が自動で調整されます。

- 参考**
- 手動で両面印刷するときは設定できません。
 - 自動両面印刷では、濃度調整画面の [文書タイプ] と [基本設定] タブの [印刷品質] の設定の組み合わせによっては印刷速度が遅くなります。
4. [基本設定] タブと [応用設定] タブの各項目を設定して [OK] をクリックします。
[「基本設定タブ」36ページ](#)
[「応用設定タブ」38ページ](#)

5. 「印刷」 をクリックします。

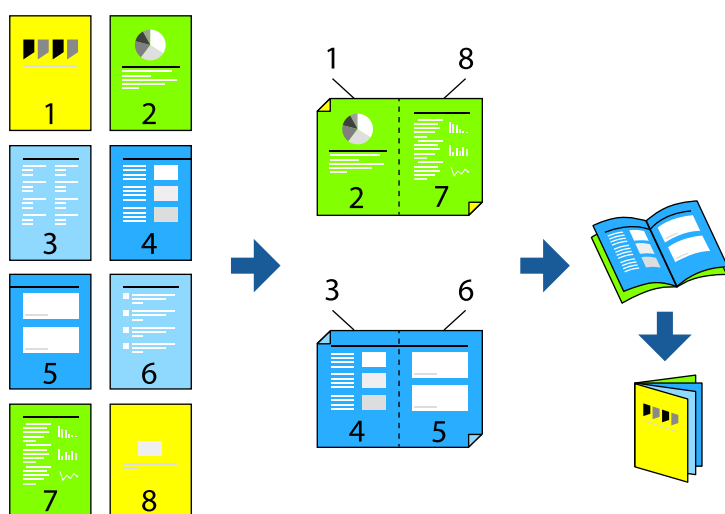
手動両面印刷では、おもて面の印刷が終了すると案内画面が表示されます。画面の指示に従ってください。

関連情報

- ➔ 「印刷できる用紙とセット枚数」 166ページ
- ➔ 「用紙をセットする」 29ページ
- ➔ 「簡単な設定で印刷する」 60ページ

冊子になるように印刷する

用紙を折ったときに冊子になるように、ページを並べ替えて両面印刷できます。



参考

- フチなし印刷との併用はできません。
- 両面印刷に対応していない用紙を使用すると、印刷品質の低下や紙詰まりの原因になります。
「両面印刷できる用紙」 169ページ
- 用紙の種類や印刷するデータによって、用紙の裏面にインクがにじむことがあります。
- 手動両面印刷は、[EPSON プリンターウィンドウ!3] が有効になっていないとできません。[EPSON プリンターウィンドウ!3] が無効になっているときは、プリンタードライバーの画面を表示させ、[ユーティリティ] タブの [拡張設定] をクリックして [EPSON プリンターウィンドウ!3 を使用する] をチェックしてください。
- プリンターをネットワーク経由で操作、または共有プリンターとして使用していると、手動両面印刷できないことがあります。

1. プリンタードライバーの [基本設定] タブの [両面印刷] で長辺とじを選択します。
2. [とじ方設定] をクリックし、[ブックレット] にチェックして [全ページ] または [分割する] を選択します。
 - 全ページ：ページ数が少なく、全ページを重ねて二つ折りできるときの方法です。
 - [分割する]：1枚 (4ページ) 分ずつ印刷し、それぞれを二つ折りしてから1冊にまとめる方法です。
3. [OK] をクリックします。

4. 写真や画像が多いデータを印刷する場合は、**【濃度調整】** をクリックし、文書タイプを設定して **【OK】** をクリックします。

文書タイプに合わせて **【濃度調整】** の設定項目が自動で調整されます。

参考 自動両面印刷では、濃度調整画面の **【文書タイプ】** と **【基本設定】** タブの **【印刷品質】** の組み合わせによっては印刷速度が遅くなります。

5. **【基本設定】** タブと **【応用設定】** タブの各項目を設定して **【OK】** をクリックします。

[【基本設定タブ】 36ページ](#)

[【応用設定タブ】 38ページ](#)

6. **【印刷】** をクリックします。

関連情報

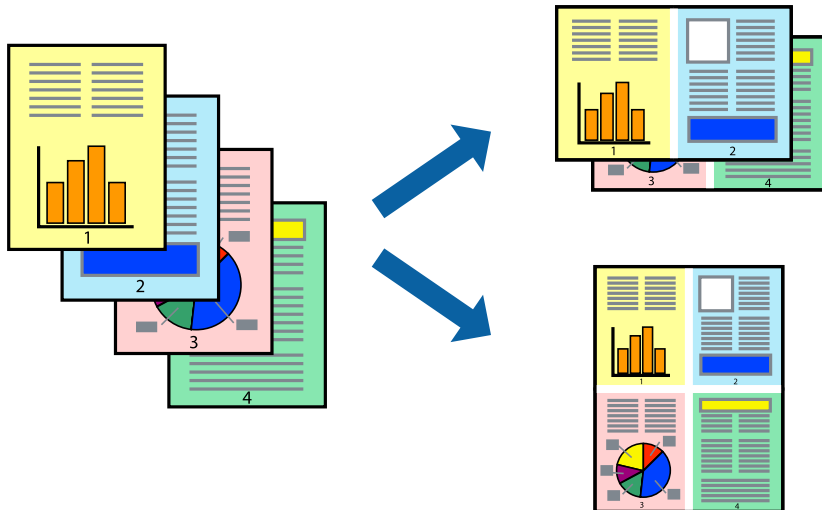
➔ [【印刷できる用紙とセット枚数】 166ページ](#)

➔ [【用紙をセットする】 29ページ](#)

➔ [【簡単な設定で印刷する】 60ページ](#)

複数ページを1枚の用紙に印刷する

1枚の用紙に複数ページのデータを割り付けて印刷できます。



参考 フチなし印刷との併用はできません。

1. プリンタードライバーの **【基本設定】** タブの **【ページ集約/ポスター】** で **【2in1】**、**【4in1】**、**【6in1】**、**【8in1】**、**【9in1】**、**【16in1】** から割り付け方法を選択します。

2. **【設定】** をクリックし、各項目を設定して **【OK】** をクリックします。

3. **【基本設定】** タブと **【応用設定】** タブの各項目を設定して **【OK】** をクリックします。

[【基本設定タブ】 36ページ](#)

[【応用設定タブ】 38ページ](#)

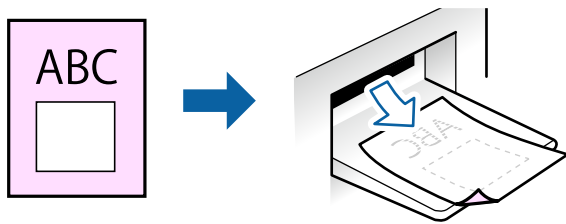
4. [印刷] をクリックします。

関連情報

- ➔ [「用紙をセットする」 29ページ](#)
- ➔ [「簡単な設定で印刷する」 60ページ](#)

印刷面を下向きに排紙する設定で印刷する (フェイスダウン)

用紙を下向きに排紙することで、印刷結果を他人に見られないようにできます。



フェイスダウンは、以下の用紙でのみ有効にできます。

普通紙、レターヘッド、再生紙、色つき、プレプリント、ビジネス普通紙、厚紙

- 参考**
- フチなし印刷との併用はできません。
 - 通常よりも印刷時間がかかります。

1. [基本設定] タブの [両面印刷] から [フェイスダウン] を選択します。
2. [濃度調整] をクリックして、文書タイプに合わせて濃度を調整し、裏写りを防止できます。
3. [基本設定] タブと [応用設定] タブの各項目を設定して [OK] をクリックします。
[\[基本設定タブ\] 36ページ](#)
[\[応用設定タブ\] 38ページ](#)
4. [印刷] をクリックします。

関連情報

- ➔ [「用紙をセットする」 29ページ](#)
- ➔ [「簡単な設定で印刷する」 60ページ](#)

用紙サイズに合わせて印刷する

プリンターにセットした用紙のサイズに合わせて印刷できます。



参考 フチなし印刷との併用はできません。

1. プリンタードライバーの [応用設定] タブで以下の設定をします。

- 用紙サイズ：アプリケーションソフトで設定した用紙サイズを選択
- 出力用紙：プリンターにセットした印刷用紙のサイズを選択
[フィットページ] が自動的に選択されます。

参考 縮小した画像を用紙の真ん中に印刷するときは、[中央合わせ] をチェックします。

2. [基本設定] タブと [応用設定] タブの各項目を設定して [OK] をクリックします。

[\[基本設定タブ\] 36ページ](#)

[\[応用設定タブ\] 38ページ](#)

3. [印刷] をクリックします。

関連情報

➔ [「用紙をセットする」 29ページ](#)

➔ [「簡単な設定で印刷する」 60ページ](#)

任意の倍率で拡大または縮小して印刷する

任意の倍率で、拡大または縮小して印刷できます。



参考 フチなし印刷との併用はできません。

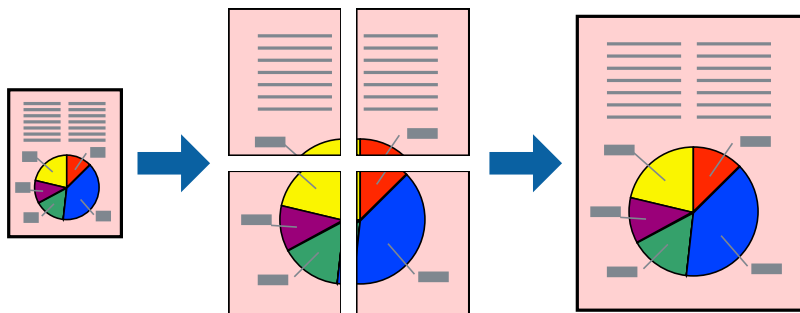
1. [応用設定] タブの [用紙サイズ] から、印刷データのサイズを選択します。
2. [出力用紙] で印刷したい用紙サイズを選択します。
3. [拡大/縮小] にチェックし、[任意倍率] を選択して、倍率を入力します。
[中央合わせ] にチェックすると、出力用紙に余白ができるときに用紙の中央に印刷されます。
4. [基本設定] タブと [応用設定] タブの各項目を設定して [OK] をクリックします。
[\[基本設定タブ\] 36ページ](#)
[\[応用設定タブ\] 38ページ](#)
5. [印刷] をクリックします。

関連情報

- ➔ [「用紙をセットする」 29ページ](#)
- ➔ [「簡単な設定で印刷する」 60ページ](#)

1ページのデータを複数の用紙に分割して印刷する (ポスター印刷)

1ページのデータを複数の用紙に分割して印刷します。印刷した用紙を貼り合わせるとポスターのような大きな印刷物になります。



参考 両面印刷との併用はできません。

1. プリンタードライバーで [基本設定] タブの [ページ集約/ポスター] から [2×1 ポスター]、[2×2 ポスター]、[3×3 ポスター]、[4×4 ポスター] のいずれかを選択します。
2. [設定] をクリックし、各項目を設定して [OK] をクリックします。

参考 [ガイド印刷] をチェックすると、貼り合わせガイドが印刷できます。

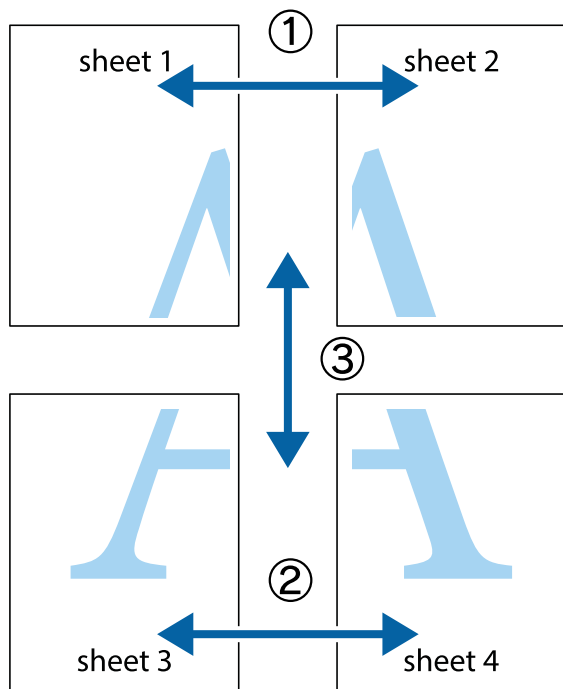
3. [基本設定] タブと [応用設定] タブの各項目を設定して [OK] をクリックします。
[\[基本設定タブ\] 36ページ](#)
[\[応用設定タブ\] 38ページ](#)
4. [印刷] をクリックします。

関連情報

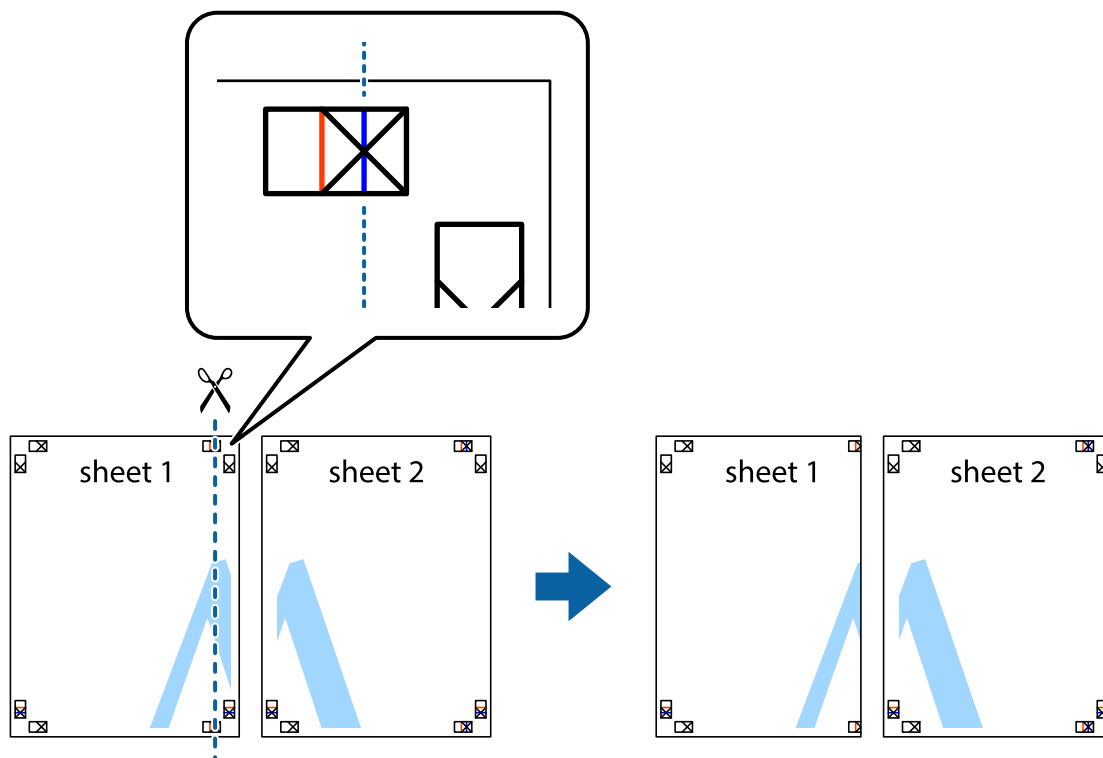
- ➔ [「用紙をセットする」 29ページ](#)
- ➔ [「簡単な設定で印刷する」 60ページ](#)

用紙を貼り合わせてポスターを作る

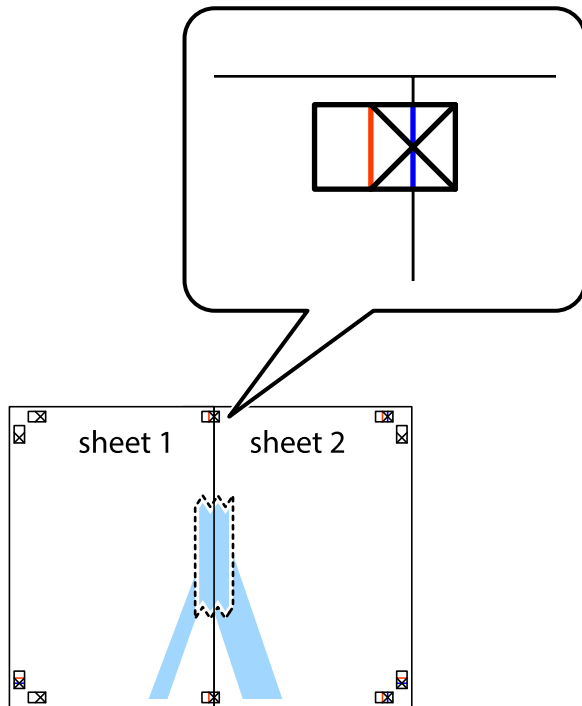
ここでは [2×2 ポスター] を選択して、[ガイド印刷] を [貼り合わせガイドを印刷] にしたときの用紙の貼り合わせ方を例に説明します。



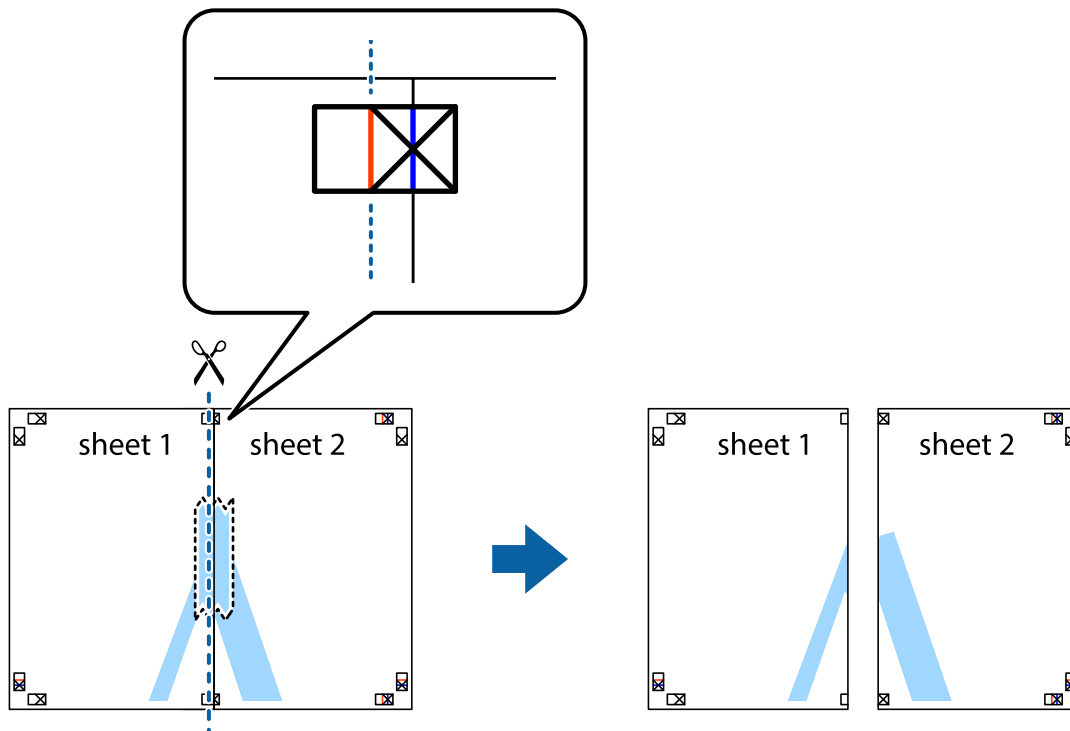
1. Sheet 1とSheet 2を用意します。Sheet 1を、×印と交わっている縦線（青色）を結ぶ線で切ります。



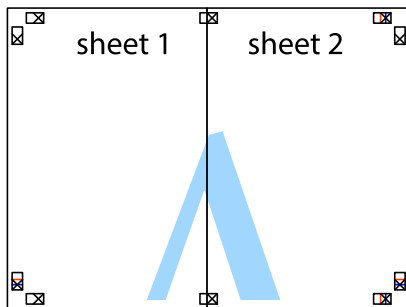
- Sheet 1をSheet 2の上に重ね、×印が合うようにして、裏面にテープを貼って仮留めします。



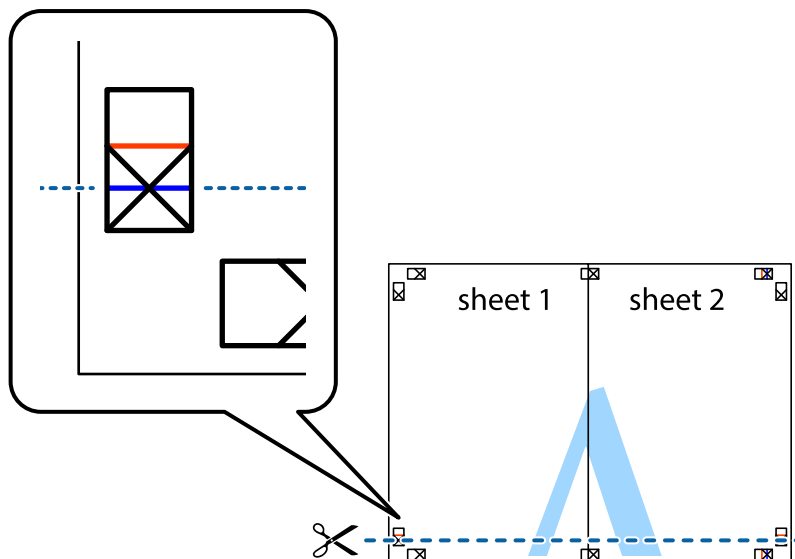
- ×印の左側の縦線（赤色）を結ぶ線で切ります。



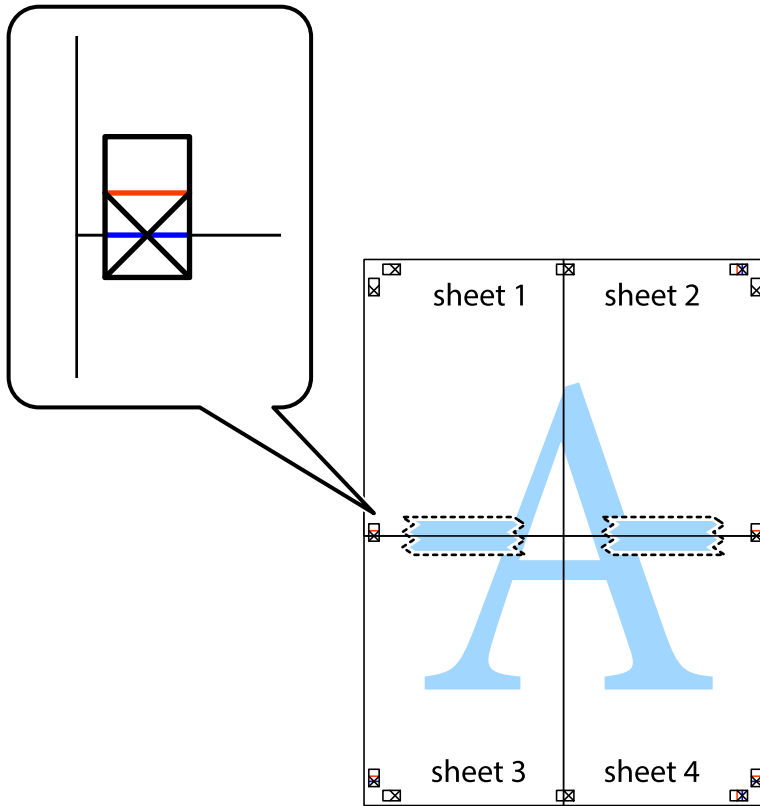
- 裏面にテープを貼って合わせます。



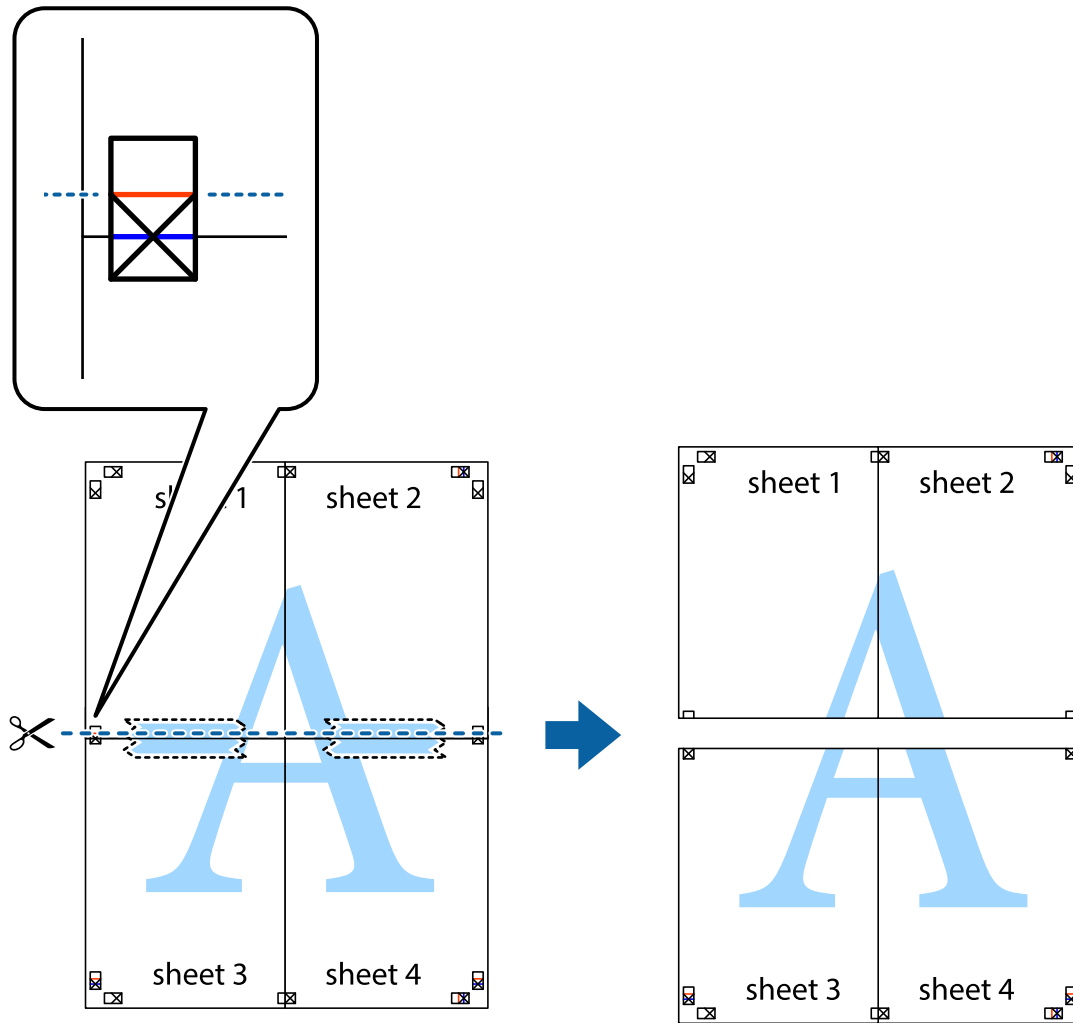
- Sheet 3とSheet 4も手順1～4と同じように貼り合わせます。
- Sheet 1とSheet 2を、×印に交わった横線（青色）を結ぶ線で切ります。



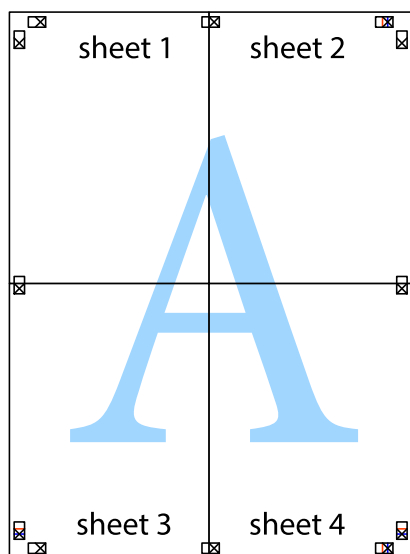
- Sheet 1とSheet 2をSheet 3とSheet 4の上に重ね、×印が合うようにして、裏面にテープを貼って仮留めします。



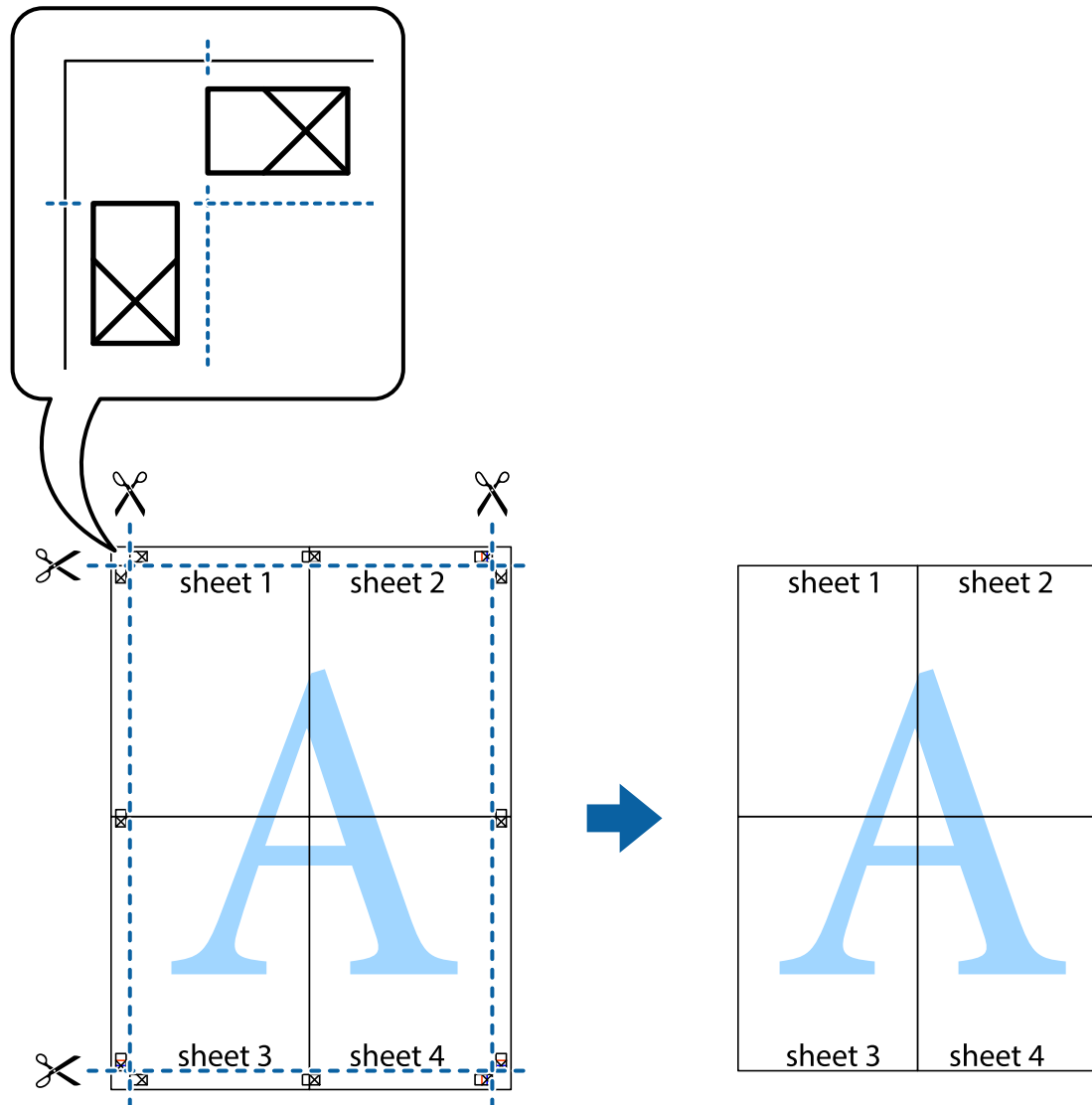
8. ×印上側の横線（赤色）を結ぶ線で切ります。



9. 裏面にテープを貼って合わせます。

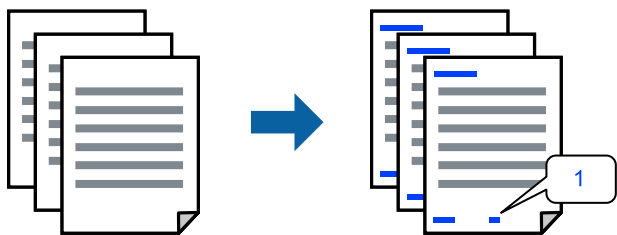


10. 外側のガイドに沿って余白を切り取ります。



ヘッダーやフッターを入れて印刷する

ヘッダーやフッターにユーザー名や日付などを入れて印刷できます。



1. プリンタードライバーの [応用設定] タブで [セキュリティー設定] をクリックして、[ヘッダー/フッター] にチェックします。

2. [設定] をクリックし、印刷したい項目を選択して [OK] をクリックします。

- 参考**
- ページ番号の最初の数字を指定する場合は、ヘッダーやフッターに印刷したい位置から [ページ番号] を選択し、その後 [開始番号] で数字を選択します。
 - ヘッダーまたはフッターに文字を印刷する場合は、印刷する位置を選択して [テキスト] を選択します。そしてテキスト欄に任意の文字を入力します。

3. [基本設定] タブと [応用設定] タブの各項目を設定して [OK] をクリックします。

[\[基本設定タブ\] 36ページ](#)

[\[応用設定タブ\] 38ページ](#)

4. [印刷] をクリックします。

関連情報

➔ [「用紙をセットする」 29ページ](#)

➔ [「簡単な設定で印刷する」 60ページ](#)

透かしを入れて印刷する (透かし印刷)

印刷データに「コピー」などの透かし文字を入れて印刷できます。プリンターからの印刷時は、指定した文字は印刷されず全体に薄い網をかけた状態になります。原本をコピーしたときに文字が浮き上がるように印刷されて、原本とコピーを区別できます。



透かし印刷は、以下の条件でのみ有効にできます。

- 用紙種類：普通紙、レターヘッド、再生紙、色つき、プレプリント、ビジネス普通紙、厚紙
- フチなし：無効
- 印刷品質：標準
- 両面印刷：オフ、両面(手動) - 長辺とじ、両面(手動) - 短辺とじ
- 色補正：自動

参考 任意の透かし文字を登録することもできます。

1. プリンタードライバーの [応用設定] タブで [セキュリティー設定] をクリックして、透かし印刷の種類を選択します。

2. [設定] をクリックして、透かし文字のサイズや濃度などを設定します。

3. [基本設定] タブと [応用設定] タブの各項目を設定して [OK] をクリックします。

[\[基本設定タブ\] 36ページ](#)

[\[応用設定タブ\] 38ページ](#)

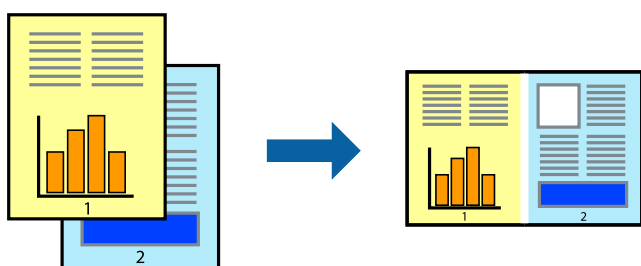
4. [印刷] をクリックします。

関連情報

- ➔ [「用紙をセットする」 29ページ](#)
- ➔ [「簡単な設定で印刷する」 60ページ](#)

複数ファイルを1つにまとめて印刷する (まとめてプリント)

まとめてプリント Liteを使うと、異なるアプリケーションソフトで作成したファイルを1つにまとめて印刷できます。複数ページのレイアウトや両面印刷など、結合されたファイルの印刷設定を指定できます。



1. プリンタードライバーの [基本設定] タブで [まとめてプリント Lite] にチェックを入れて [OK] をクリックします。
[「基本設定タブ」 36ページ](#)
2. [印刷] をクリックします。
印刷を開始するとまとめてプリント Lite画面が表示されます。
3. まとめてプリント Lite画面を表示したまま1つにまとめたい他のファイルを開き、作業を繰り返します。
4. まとめてプリント Lite画面の印刷プロジェクトに追加された印刷データを選択すると、割り付け順序などが編集できます。
5. [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして印刷を開始します。

参考 全ての印刷データを印刷プロジェクトに追加する前にまとめてプリント Lite画面を閉じると、それまでの作業が取り消されます。[ファイル] メニューの [保存] をクリックして現在の作業が保存できます。保存したファイルの拡張子は"ecf"です。
保存したファイルを開くには、プリンタードライバーの [ユーティリティー] タブで [まとめてプリント Lite] をクリックして、まとめてプリント Lite画面を開きます。その後 [ファイル] メニューの [開く] から、対象のファイルを選択します。

関連情報

- ➔ [「用紙をセットする」 29ページ](#)
- ➔ [「簡単な設定で印刷する」 60ページ](#)

カラーユニバーサルプリントで印刷する

文字や画像の視認性を向上させて印刷できます。



カラーユニバーサルプリントは、以下の条件でのみ有効にできます。

- 用紙種類：普通紙、コピー用紙、レターヘッド、再生紙、色つき、プレプリント、ビジネス普通紙
- 印刷品質：[標準] 以上の高品位
- 印刷の色：[カラー]
- アプリケーションソフト：Microsoft® Office 2007以降
- 文字サイズ：96ポイント以下

1. プリンタードライバーで [応用設定] タブの [色補正] から [画像処理設定] をクリックします。
2. [カラーユニバーサルプリント] の種類を選択します。
3. [装飾の設定] をクリックすると、詳細な装飾の方法を設定できます。
4. [基本設定] タブと [応用設定] タブの各項目を設定して [OK] をクリックします。
[\[基本設定タブ\] 36ページ](#)
[\[応用設定タブ\] 38ページ](#)
5. [印刷] をクリックします。

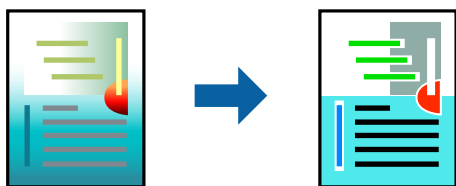
- 参考**
- 装飾すると文字の意味が変わってしまうことがあります（「+」が「±」に見えるなど）。
 - アプリケーションソフトの機能で装飾した文字やグラフなどは、正常に印刷されないことがあります。
 - 写真などの画像はカラーユニバーサルプリントで印刷すると、画質が低下することがあります。
 - カラーユニバーサルプリントを有効にすると、印刷速度が遅くなります。

関連情報

- ➔ [「用紙をセットする」 29ページ](#)
- ➔ [「簡単な設定で印刷する」 60ページ](#)

色補正をして印刷する

画質などの色を補正して印刷できます。元データは補正しません。



[オートフォトファイン!EX] はエプソン独自の画像解析、処理技術を用いて自動的に画像を高画質にして印刷します。

参考 [オートフォトファイン!EX] は、被写体の配置などを解析して補正します。このため、被写体の配置を変えた（回転、拡大縮小、トリミングなど）画像では色合いが変わることがあります。フチなし印刷とフチあり印刷でも被写体の配置が変わるため、色合いが変わることがあります。また、画像内のピントが合っていない箇所では不自然な階調が生じることがあります。色合いが変わったり不自然な階調が発生したりするときは、[オートフォトファイン!EX] 以外のモードで印刷してください。

1. プリンタードライバーで、[応用設定] タブの [色補正] から、色補正の方法を選択します。

- 自動：用紙種類と印刷品質の設定に合わせて、最適な色合いに自動補正されます。
- ユーザー設定：[設定] をクリックすると、任意に設定できます。

2. [基本設定] タブと [応用設定] タブの各項目を設定して [OK] をクリックします。

[\[基本設定タブ\] 36ページ](#)

[\[応用設定タブ\] 38ページ](#)

3. [印刷] をクリックします。

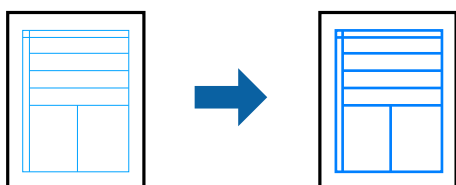
関連情報

➔ [「用紙をセットする」 29ページ](#)

➔ [「簡単な設定で印刷する」 60ページ](#)

細い線を鮮明に印刷する

印刷すると消えてしまう細い線を太くして印刷できます。



1. プリンタードライバーで [応用設定] タブの [色補正] から [画像処理設定] をクリックします。

2. [細線を鮮明にする] を選択します。

3. [基本設定] タブと [応用設定] タブの各項目を設定して [OK] をクリックします。

[\[基本設定タブ\] 36ページ](#)

[\[応用設定タブ\] 38ページ](#)

4. [印刷] をクリックします。

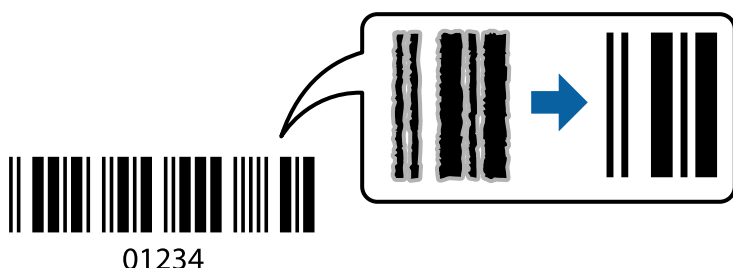
関連情報

➔ [「用紙をセットする」 29ページ](#)

➔ [「簡単な設定で印刷する」 60ページ](#)

バーコードを鮮明に印刷する

インクのにじみを抑えて、バーコードを読み取りやすくします。印刷したバーコードがうまく読み取れないときに設定してください。



この機能は以下の条件でのみ有効にできます。

- 用紙種類：普通紙、レターヘッド、再生紙、色つき、プレプリント、ビジネス普通紙、厚紙、EPSON スーパーファイン紙、EPSON フォトマット紙、EPSON 両面マット名刺用紙、郵便ハガキ、郵便ハガキ（インクジェット紙）、封筒
- 印刷品質：[標準]

1. プリンタードライバーの [ユーティリティ] タブで [拡張設定] をクリックして、[バーコードモード] にチェックします。

2. [基本設定] タブと [応用設定] タブの各項目を設定して [OK] をクリックします。

[\[基本設定タブ\] 36ページ](#)

[\[応用設定タブ\] 38ページ](#)

3. [印刷] をクリックします。

参考 お使いのアプリケーションによっては、バーコードが読み取りやすくなりません。

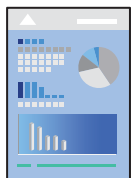
関連情報

➔ [「用紙をセットする」 29ページ](#)

➔ [「簡単な設定で印刷する」 60ページ](#)

コンピューターから文書を印刷する (Mac OS)

簡単な設定で印刷する



参考 アプリケーションソフトによって操作や画面が異なります。詳しくはアプリケーションソフトのヘルプをご覧ください。

1. プリンターに用紙をセットします。
「用紙をセットする」29ページ
2. 印刷するファイルを開きます。
3. [ファイル] メニューの [プリント] (または [印刷] など) を選択してプリント画面を表示します。
必要であれば [詳細を表示] (または▼) をクリックして詳細設定画面を開きます。
4. お使いのプリンターを選択します。
5. ポップアップメニューの [印刷設定] を選択します。



プリンタ: EPSON XXXX

プリセット: デフォルト設定

部数: 1

ページ: すべて
 開始: 1 終了: 1

用紙サイズ: A4 210 x 297 mm

方向: 縦向き 横向き

印刷設定

用紙種類: 自動選択 (普通紙)

印刷品質: 標準

フチなし
はみ出し量設定: 標準

グレースケール
 左右反転

キャンセル プrint

参考 macOS Catalina (10.15)以降、macOS High Sierra (10.13)、macOS Sierra (10.12)、OS X El Capitan (10.11)、OS X Yosemite (10.10)、OS X Mavericks (10.9)で [印刷設定] メニューが表示されないときは、エプソンのプリンタードライバーが設定できていません。以下の方法で設定してください。アップルメニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] (または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]) の順に選択して、一旦プリンターを削除してから、プリンターの追加をやり直してください。追加方法は以下をご覧ください。


[「エプソン純正プリンターを追加する \(Mac OSのみ\)」 92ページ](#)

macOS Mojave (10.14)はテキストエディットなどアップル社製アプリケーションソフトで [印刷設定] ができません。

6. 必要に応じて設定を変更します。

各項目の詳細は、プリンタードライバーのメニュー説明をご覧ください。

7. [プリント] をクリックします。

参考 コンピューターから印刷を中止したい場合は、[Dock] 内のプリンターのアイコンをクリックします。中止するジョブを選択し、プログレスメーター横の  をクリックします。ただし、送信終了した印刷ジョブはコンピューターからは中止できません。プリンターの操作パネルから中止してください。

関連情報

- ➔ [「印刷できる用紙とセット枚数」 166ページ](#)
- ➔ [「用紙種類の設定値」 28ページ](#)
- ➔ [「印刷設定メニュー」 65ページ](#)

プリンタードライバーのメニュー説明

アプリケーションソフトの印刷画面を開き、プリンターを選択して印刷設定画面を表示します。

参考 項目は選択した内容によって異なります。

レイアウトメニュー

プリンタ： EPSON XXXX

プリセット： デフォルト設定

部数： 1

ページ： すべて
 開始： 1 終了： 1

用紙サイズ： A4 210 x 297 mm

方向：

レイアウト

ページ数/枚： 1

レイアウト方向：

境界線： なし

両面： 切

ページの方向を反転

左右反転

キャンセル プrint

ページ数/枚：

1枚の用紙に複数のページを印刷するときのページ数を選択します。

レイアウト方向：

ページの並べ方を選択します。

境界線：

ページを区切る境界線の設定をします。

ページの方向を反転：

データを180度回転して印刷します。用紙の向きを変えられないハガキや封筒に印刷するときに設定してください。

左右反転：

データの左右を反転して印刷します。

カラー・マッチングメニュー

プリンタ： EPSON XXXX

プリセット： デフォルト設定

部数： 1

ページ： すべて
 開始： 1 終了： 1

用紙サイズ： A4 210 x 297 mm

方向：

カラー・マッチング

ColorSync EPSON Color Controls

キャンセル プリント

ColorSync/EPSON Color Controls:

色補正の方法を選択します。プリンターで色の調整を行い、異なるデバイス間の色合いを近づけることができます。

用紙処理メニュー

プリンタ： EPSON XXXX

プリセット： デフォルト設定

部数： 1

ページ： すべて
 開始： 1 終了： 1

用紙サイズ： A4 210 x 297 mm

方向：

用紙処理

丁合い

プリントするページ： すべてのページ

ページの順序： 自動

用紙サイズに合わせる

出力用紙サイズ： 推奨用紙： A4

縮小のみ

キャンセル プリント

丁合い：

複数ページのデータを部ごとに印刷します。ページごとに印刷する場合はチェックを外します。

プリントするページ：

印刷するページを、奇数ページごとか偶数ページごとかを選択できます。

ページの順序：

複数ページのデータを、最初のページか最後のページから印刷するかを選択します。

用紙サイズに合わせる：

出力用紙サイズに合わせて自動で拡大縮小印刷します。

- 出力用紙サイズ：
出力する用紙サイズを選択します。
- 縮小のみ：
プリンターの用紙サイズに対して印刷データが大きすぎる場合のみ縮小します。

表紙メニュー

The screenshot shows a print settings window for an EPSON printer. The 'Table of Contents' (表紙) section is expanded, showing options for printing the table of contents. The 'Print Table of Contents' (表紙をプリント) option is currently set to 'None' (なし). Other options include 'Before Contents' (書類の前) and 'After Contents' (書類の後). The 'Table of Contents Type' (表紙のタイプ) is set to 'Standard' (標準). The window also shows other print settings like printer name (EPSON XXXX), preset (Default Settings), number of copies (1), page range (all pages), paper size (A4), and orientation (Portrait).

表紙をプリント：

表紙を印刷するかどうかを選択します。裏表紙を付けるときは、[書類の後]を選択します。

表紙のタイプ：

表紙に印刷される内容を選択します。

印刷設定メニュー

プリンタ: EPSON XXXX

プリセット: デフォルト設定

部数: 1

ページ: すべて
 開始: 1 終了: 1

用紙サイズ: A4 210 x 297 mm

方向:

印刷設定

用紙種類: 自動選択 (普通紙)

印刷品質: 標準

フチなし
はみ出し量設定: 標準

グレースケール

左右反転

キャンセル プrint

用紙種類 :

印刷する用紙の種類を選択します。

印刷品質 :

印刷したい品質を選択します。用紙の種類によって選択肢が異なります。

フチなし :

フチなし用の用紙サイズを選択したときにチェックが付きます。

フチなしでは、画像を用紙から少しはみ出るくらいに拡大して、用紙端に余白が出ないように印刷します。

はみ出し量設定 : はみ出させる度合いを選択してください。

グレースケール :

白黒で印刷したいときに選択します。

左右反転 :

データの左右を反転して印刷します。

カラーオプションメニュー

プリンタ： EPSON XXXX

プリセット： デフォルト設定

部数： 1

ページ： すべて
 開始： 1 終了： 1

用紙サイズ： A4 210 x 297 mm

方向： 

カラーオプション

手動設定
 オートフォトファイン! EX
 色補正なし

▶ 詳細設定:

キャンセル プrint

手動設定：

画像などの色を手動で補正して印刷します。[詳細設定]では、色補正の詳細な方法が選択できます。

オートフォトファイン! EX：

エプソン独自の画像解析、処理技術を使って自動で画像を高画質にして印刷します。

色補正なし：

色補正せずに印刷します。

自動両面/排紙設定メニュー

プリンタ： EPSON XXXX

プリセット： デフォルト設定

部数： 1

ページ： すべて
 開始： 1 終了： 1

用紙サイズ： A4 210 x 297 mm

方向： 

自動両面/排紙設定

自動両面印刷： オフ

フェイスダウン印刷

キャンセル プrint

自動両面印刷：

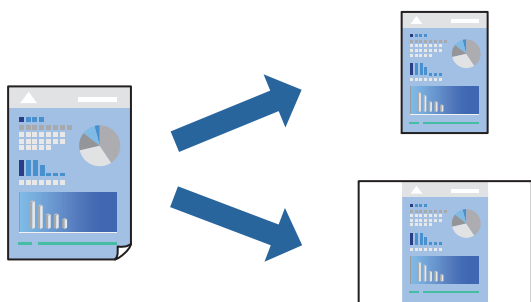
自動で用紙の両面に印刷します。

フェイスダウン印刷：

片面に印刷し、フェイスダウンで排紙します。

よく使う設定を登録して簡単に印刷する

よく使う印刷設定をプリンタードライバーに登録しておくと、リストから選択するだけで印刷できます。



1. [印刷設定] や [レイアウト] などの各項目（[用紙サイズ] や [用紙種類] など）を設定します。
2. [プリセット] をクリックし、現在の設定をプリセットとして保存します。

3. [OK] をクリックします。

参考 登録した印刷設定を削除するには、[プリセット] - [プリセットを表示] の順にクリックし、リストから削除するプリセット名を選択して削除します。

4. [プリント] をクリックします。

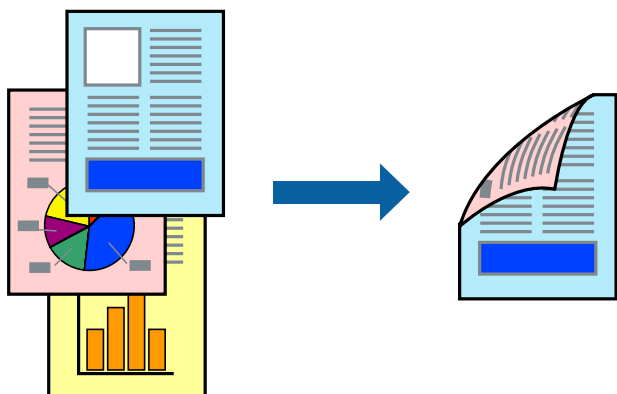
次回同じ設定で印刷するときは、[プリセット] から登録した登録名を選択して、OKをクリックします。

関連情報

- ➔ [「用紙をセットする」29ページ](#)
- ➔ [「簡単な設定で印刷する」60ページ](#)

両面に印刷する

用紙の両面に印刷できます。



- 参考**
- フチなし印刷との併用はできません。
 - 両面印刷に対応していない用紙を使用すると、印刷品質の低下や紙詰まりの原因になります。
[「両面印刷できる用紙」169ページ](#)
 - 用紙の種類や印刷するデータによって、用紙の裏面にインクがにじむことがあります。

1. ポップアップメニューの [自動両面/排紙設定] を選択します。

2. [自動両面印刷] でとじ方を選択します。

3. [文書タイプ] で原稿の種類を選択します。

- 参考**
- [文書タイプ] の設定によっては印刷速度が遅くなります。
 - 写真やグラフなど濃度の高いデータを印刷するときは、[文書タイプ] の [テキスト/写真] または [テキスト/イラスト] を選択してください。それでも印刷結果のこすれや裏写りが気になるときは、[詳細設定] 横の矢印で印刷濃度や追加乾燥時間を調整してください。

4. 必要に応じてその他の項目を設定します。

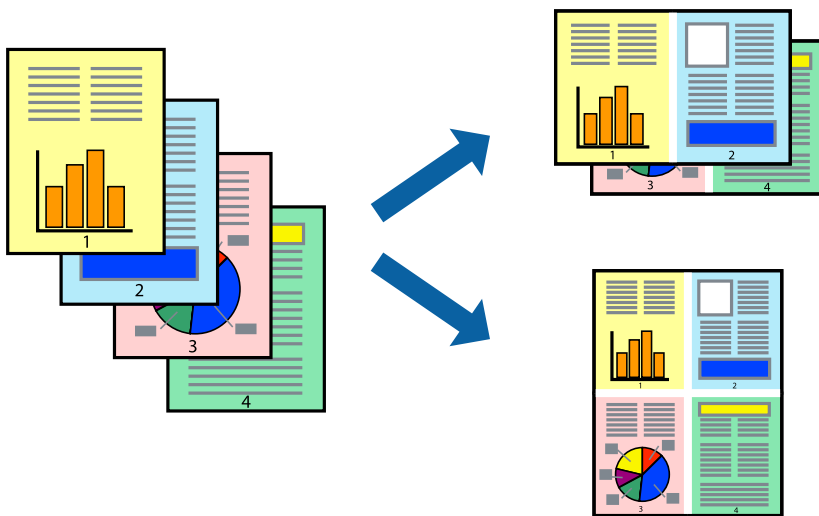
5. [プリント] をクリックします。

関連情報

- ➔ 「印刷できる用紙とセット枚数」 166ページ
- ➔ 「用紙をセットする」 29ページ
- ➔ 「簡単な設定で印刷する」 60ページ

複数ページを1枚の用紙に印刷する

1枚の用紙に複数ページのデータを割り付けて印刷できます。



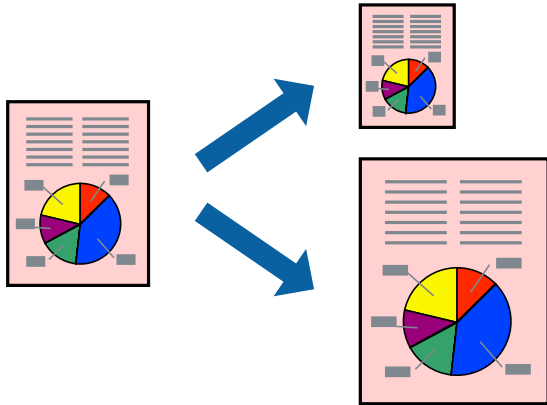
1. ポップアップメニューの [レイアウト] を選択します。
2. [ページ数/枚]、[レイアウト方向]、[境界線] を設定します。
「レイアウトメニュー」 62ページ
3. 必要に応じてその他の項目を設定します。
4. [プリント] をクリックします。

関連情報

- ➔ 「用紙をセットする」 29ページ
- ➔ 「簡単な設定で印刷する」 60ページ

用紙サイズに合わせて印刷する

プリンターにセットした用紙のサイズに合わせて印刷できます。



1. [用紙サイズ] はアプリケーションソフトで設定した用紙サイズを選択します。
2. ポップアップメニューの [用紙処理] を選択します。
3. [用紙サイズに合わせる] をチェックします。
4. [出力用紙サイズ] でプリンターにセットした印刷用紙のサイズを選択します。
5. 必要に応じてその他の項目を設定します。
6. [プリント] をクリックします。

関連情報

- ➔ [「用紙をセットする」 29ページ](#)
- ➔ [「簡単な設定で印刷する」 60ページ](#)

任意の倍率で拡大または縮小して印刷する

任意の倍率で、拡大または縮小して印刷できます。



参考 アプリケーションソフトによって操作が異なります。詳しくはアプリケーションソフトのヘルプをご覧ください。

1. 以下のいずれかを実施します。

- アプリケーションソフトの [ファイル] メニューから、[プリント] を選択します。[ページ設定] をクリックして、[対象プリンタ] でお使いのプリンターを選択します。[用紙サイズ] から印刷するデータのサイズを選択し、[拡大縮小] に倍率を入力して、[OK] をクリックします。
- アプリケーションソフトの [ファイル] メニューから、[ページ設定] を選択します。[対象プリンタ] でお使いのプリンターを選択します。[用紙サイズ] から印刷するデータのサイズを選択し、[拡大縮小] に倍率を入力して、[OK] をクリックします。[ファイル] メニューから、[プリント] を選択します。

2. [プリンタ] でお使いのプリンターを選択します。

3. 必要に応じてその他の項目を設定します。

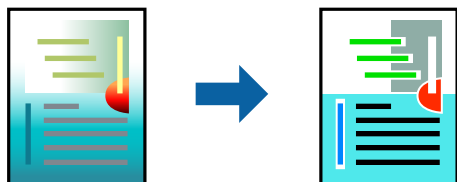
4. [印刷] または [プリント] をクリックします。

関連情報

- ➔ [「用紙をセットする」29ページ](#)
- ➔ [「簡単な設定で印刷する」60ページ](#)

色補正をして印刷する

画質などの色を補正して印刷できます。元データは補正しません。



〔オートフォトファイン!EX〕はエプソン独自の画像解析、処理技術を用いて自動的に画像を高画質にして印刷します。

参考 〔オートフォトファイン!EX〕は、被写体の配置などを解析して補正します。このため、被写体の配置を変えた（回転、拡大縮小、トリミングなど）画像では色合いが変わることがあります。フチなし印刷とフチあり印刷でも被写体の配置が変わるため、色合いが変わることがあります。また、画像内のピントが合っていない箇所では不自然な階調が生じることがあります。色合いが変わったり不自然な階調が発生したりするときは、〔オートフォトファイン!EX〕以外のモードで印刷してください。

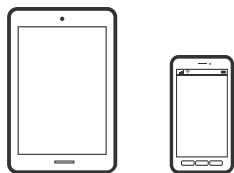
1. ポップアップメニューの〔カラー・マッチング〕を選択し、〔EPSON Color Controls〕を選択します。
2. ポップアップメニューの〔カラーオプション〕を選択して、色補正の種類を選択します。
3. 〔詳細設定〕横の矢印をクリックして、各項目を設定します。
4. 必要に応じてその他の項目を設定します。
5. 〔プリント〕をクリックします。

関連情報

- ➔ [「用紙をセットする」29ページ](#)
- ➔ [「簡単な設定で印刷する」60ページ](#)

スマートデバイスから文書を印刷する (iOS)

スマートフォンやタブレット端末などのスマートデバイスから文書を印刷できます。



Epson Smart Panelで文書を印刷する

参考 デバイスによって操作が異なります。

1. プリンターを無線LANに接続します。
2. Epson Smart Panelをインストールしていない場合はインストールします。
[「スマートデバイスから簡単にプリンターを操作するアプリ \(Epson Smart Panel\)」176ページ](#)
3. スマートデバイスを無線LANルーターに接続します。
4. Epson Smart Panelを起動します。
5. ホーム画面で文書印刷メニューを選択します。

6. 印刷する文書を選択します。

7. 印刷を開始します。

AirPrintで文書を印刷する

AirPrintを使うと、ドライバーのインストールやソフトウェアのダウンロードをしなくてもiPhone、iPad、iPod touchやMacから簡単に無線で印刷できます。



参考 操作パネルでプリンター設定メニューの給紙装置設定の情報表示を無効にしていると、AirPrintは使えません。給紙装置設定の情報表示を有効にするには以下の関連情報をご覧ください。

1. プリンターを無線LANに接続します。以下のリンクをご覧ください。

<https://epson.sn>

2. お使いの機器をプリンターと同じ無線LANに接続します。

3. 機器からプリンターに印刷します。

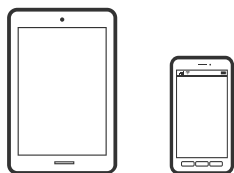
参考 詳しくはアップル社ウェブサイトのAirPrintのページをご覧ください。

関連情報

➔ [「接続できているのに印刷できない \(iOS\)」 119ページ](#)

スマートデバイスから文書を印刷する (Android)

スマートフォンやタブレット端末などのスマートデバイスから文書を印刷できます。



Epson Smart Panelで文書を印刷する

参考 デバイスによって操作が異なります。

1. プリンターを無線LANに接続します。

2. Epson Smart Panelをインストールしていない場合はインストールします。
「スマートデバイスから簡単にプリンターを操作するアプリ (Epson Smart Panel) 」 176ページ
3. スマートデバイスを無線LANルーターに接続します。
4. Epson Smart Panelを起動します。
5. ホーム画面で文書印刷メニューを選択します。
6. 印刷する文書を選択します。
7. 印刷を開始します。

Epson印刷サービスプラグインで文書を印刷する

Epson印刷サービスプラグインを使うと、文書やメール、写真、ウェブページなどを、Android 4.4以降のスマートデバイスからWi-Fiで印刷できます。プリンターとデバイスが同じネットワークにつながっている場合は、このプラグインをインストールしておく便利です。

参考 デバイスによって操作が異なります。

1. プリンターを無線LANに接続します。
2. Google Playから、スマートデバイスにEpson印刷サービスプラグインをダウンロードします。
3. お使いのスマートデバイスをプリンターと同じ無線LANに接続します。
4. お使いのスマートデバイスの [設定] から [印刷] を選択して、Epson印刷サービスプラグインを有効にします。
5. ChromeなどのAndroidアプリケーションで、メニューアイコンをタップして印刷します。

参考 プリンターが見つからないときは、[すべてのプリンター] をタップして、お使いのプリンターを選択してください。

Mopria Print Serviceで印刷する

Mopria Print Serviceを使うと、Androidスマートフォンやタブレットから簡単に無線で印刷できます。



1. Google PlayからMopria Print Serviceをインストールします。
2. プリンターに用紙をセットします。

3. プリンターを無線LANに接続します。以下のリンクをご覧ください。

<https://epson.sn>

4. お使いの機器をプリンターと同じ無線LANに接続します。

5. 機器からプリンターに印刷します。

参考 詳しくは<https://mopria.org>の使い方のページをご覧ください。

関連情報

➔ [「用紙をセットする」29ページ](#)

ハガキ、年賀状、封筒に印刷する

ハガキ印刷のポイントは以下の通りです。

- 宛名（住所録）を印刷するときは、市販のアプリケーションソフトなどをご利用ください。スマートデバイスからの印刷は「スマホでカラリオ年賀」を使ってください。「スマホでカラリオ年賀」は、スマートフォンやタブレット端末などのスマートデバイスで年賀状が作れるアプリです。Epson Smart Panelのホーム画面からインストールしてください。
- 用紙設定では、[用紙サイズ]を[ハガキ]、[用紙種類]を宛名面は[郵便ハガキ]、通信面はハガキの種類に合わせて設定してください。
- ハガキをセットするときは、宛名面と通信面、郵便番号枠の向きに注意してください。往復ハガキに印刷するときは、プリンタードライバーの[印刷方向]（または[方向]）を[縦]に設定してください。

参考 エプソンのウェブサイトには楽しく印刷できる素材がたくさん用意されています。
<http://www.epson.jp/>

コンピューターからハガキや封筒に印刷する

コンピューターからハガキに印刷する（Windows）

ここではプリンタードライバーを使って印刷する手順を説明します。Epson Photo+を使うこともできます。
[「コンピューターから簡単・楽しく印刷するソフトウェア（Epson Photo+）」175ページ](#)

1. プリンターにハガキをセットします。
[「用紙をセットする」29ページ](#)
2. エプソン純正プリンタードライバーをインストールしていない場合は、インストールします。
[「エプソン純正プリンタードライバーがインストールされているか確認する（Windows）」90ページ](#)
3. 印刷するファイルを開きます。

4. プリンタードライバーの画面を表示させます。
5. [基本設定] タブの [用紙サイズ] で [ハガキ] を選択して、[用紙種類] でハガキの種類を選択します。
6. [基本設定] タブと [応用設定] タブの各項目を設定して [OK] をクリックします。
7. [印刷] をクリックします。

コンピューターからハガキに印刷する (Mac OS)

ここではプリンタードライバーを使って印刷する手順を説明します。Epson Photo+を使うこともできます。
[\[コンピューターから簡単・楽しく印刷するソフトウェア \(Epson Photo+\)\] 175ページ](#)

1. プリンターにハガキをセットします。
[\[用紙をセットする\] 29ページ](#)
2. エプソン純正プリンタードライバーをまだインストールしていない場合は、インストールします。
[\[エプソン純正プリンタードライバーがインストールされているか確認する \(Mac OS\)\] 91ページ](#)
3. 印刷するファイルを開きます。
4. [ファイル] メニューの [プリント] (または [印刷] など) を選択してプリント画面を表示させます。
5. [用紙サイズ] 設定で [はがき] を選択します。
6. ポップアップメニューの [印刷設定] を選択します。
7. [用紙種類] 設定でハガキの種類を選択します。
8. 必要に応じてその他の項目を設定します。
9. [プリント] をクリックします。

コンピューターから封筒に印刷する (Windows)

1. プリンターに封筒をセットします。
[\[用紙をセットする\] 29ページ](#)
2. 印刷するファイルを開きます。
3. プリンタードライバーの画面を表示します。
4. [基本設定] タブの [用紙サイズ] で封筒のサイズを選択して、[用紙種類] で [封筒] を選択します。
5. [基本設定] タブと [応用設定] タブの各項目を設定して [OK] をクリックします。

6. [印刷] をクリックします。

コンピューターから封筒に印刷する (Mac OS)

1. プリンターに封筒をセットします。
[用紙をセットする] 29ページ
2. 印刷するファイルを開きます。
3. [ファイル] メニューの [プリント] (または [印刷] など) を選択してプリント画面を表示させます。
4. [用紙サイズ] 設定でサイズを選択します。
5. ポップアップメニューの [印刷設定] を選択します。
6. [用紙種類] 設定で [封筒] を選択します。
7. 必要に応じてその他の項目を設定します。
8. [印刷] をクリックします。

スマートデバイスからハガキに印刷する


「スマホでカラリオ年賀」は、スマートフォンやタブレット端末などのスマートデバイスで年賀状が作成できるアプリです。豊富なテンプレートとスタンプで、オリジナルの年賀状を簡単に作成できます。Epson Smart Panelのホーム画面からインストールしてください。

ウェブページを印刷する

コンピューターからウェブページを印刷する

Epson Photo+ (エプソン フォトプラス) を使うと、ウェブページを表示し、指定した範囲を切り取って、編集や印刷ができます。詳しくはソフトウェアのヘルプをご覧ください。

スマートデバイスからウェブページを印刷する

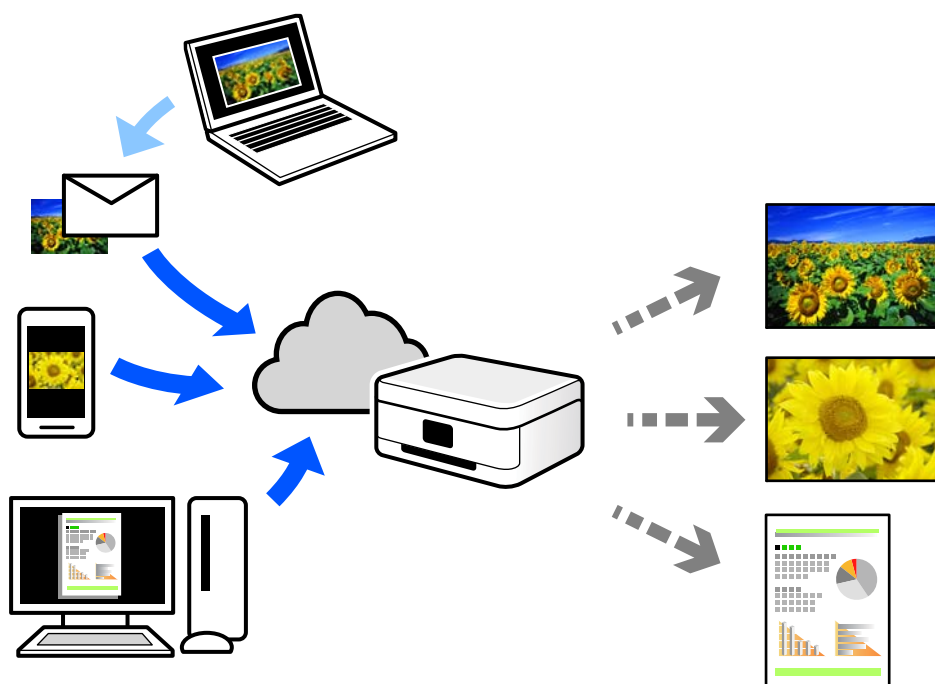
 参考 デバイスによって操作が異なります。

1. プリンターを無線LANに接続します。

2. Epson Smart Panelをインストールしていない場合はインストールします。
[スマートデバイスから簡単にプリンターを操作するアプリ (Epson Smart Panel)] 176ページ
3. スマートデバイスをプリンターと同じ無線LANに接続します。
4. ウェブブラウザアプリで印刷したいウェブページを開きます。
5. ウェブブラウザアプリのメニューから [共有] をタップします。
6. [Smart Panel] を選択します。
7. [印刷] ボタンをタップします。

クラウドサービスで印刷する

インターネットを利用したEpson Connect (エプソン コネクト) サービスを使うと、コンピューターやスマートデバイスからいつでもどこからでも印刷できます。このサービスの利用には、Epson Connectのセットアップ (ユーザー登録、プリンター登録) が必要です。



インターネットを利用したサービスは以下の通りです。

- メールプリント
プリンターに割り当てられたメールアドレスに、印刷したい写真や文書を添付してメールを送ると、メールの本文や添付ファイルの印刷ができます。離れた場所から、自宅やオフィスのプリンターに印刷できます。
- リモートプリントドライバー
リモートプリントドライバー対応の共有ドライバーです。いつものアプリケーションの印刷画面からプリンターを切り替えるだけで、離れたプリンターに印刷できます。

Epson Connectのセットアップ方法や印刷方法など、詳しくはEpson Connectのポータルサイトをご覧ください。

<https://www.epsonconnect.com/>

操作パネルからEpson Connectサービスを登録する


以下の手順でプリンターを登録してください。

1. 操作パネルで [設定] を選択します。
2. [本体設定] - [Webサービス設定] - [Epson Connect設定] - [登録削除] を選択して、登録シートを印刷します。
3. 登録シートの説明に従って、プリンターを登録します。

プリンターのお手入れ

消耗品の状態を確認する	81
印刷の品質を改善する	81
プリンターの汚れを拭き取る	87
総通紙枚数を確認する	88
省電力設定をする	88
ソフトウェアを個別にインストールまたはアンインストールする	89
プリンターの輸送と保管	95

消耗品の状態を確認する

プリンターの操作パネルでインク残量の目安とメンテナンスボックス空き容量の目安が確認できます。ホーム画面でを選択します。

- 参考**
- プリンタードライバーのステータスマニターからもインク残量の目安とメンテナンスボックス空き容量の目安が確認できます。
 - Windows
[ユーティリティ] タブの [EPSON プリンターウィンドウ!3] をクリックします。
[EPSON プリンターウィンドウ!3] が無効になっているときは、[ユーティリティ] タブの [拡張設定] をクリックして [EPSON プリンターウィンドウ!3 を使用する] をチェックしてください。
 - Mac OS
アップルメニュー - [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] (または [プリントとスキャン]、
[プリントとファクス]) - Epson(XXXX) - [オプションとサプライ] - [ユーティリティ] - [プリンタユーティリティを開く] - [EPSONプリンターウィンドウ]
 - インクが少なくなっても、交換の案内が表示されるまで印刷できます。


関連情報


- ➔ [「インクカートリッジを交換せずに一時的に印刷を続ける」](#) 128ページ
- ➔ [「黒インクを節約して印刷を続ける \(Windowsのみ\)」](#) 130ページ
- ➔ [「インクカートリッジの交換が必要になった」](#) 124ページ
- ➔ [「メンテナンスボックスの交換が必要になった」](#) 131ページ

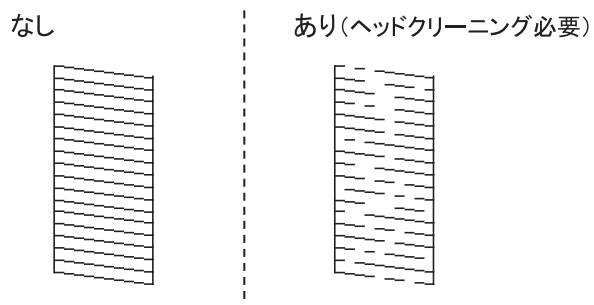
印刷の品質を改善する

印刷トラブルを解決する

印刷位置がずれて、縦の罫線がずれたりぼやけたような印刷結果になったり、横縞模様のようなものが出たりするときに、印刷品質を調整します。

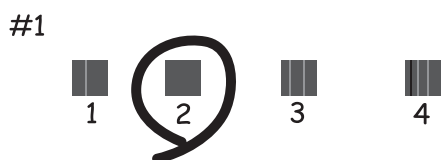
- プリンターの操作パネルで [プリンターのお手入れ] を選択します。
項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンで動かして、OKボタンを押してください。
- [印刷トラブル解決] を選択します。
- 画面の指示に従って用紙をセットし、調整パターンを印刷します。
- 印刷したパターンを見てノズルに目詰まりがないか確認します。
 - 「あり」の図のように部分的に印刷されていなかったり、線が欠けたりしているときは目詰まりしています。
を選択してプリントヘッドをクリーニングします。

- 「なし」の図のように全ての線が印刷されているときは目詰まりしていません。  を選択して次の調整に進みます。

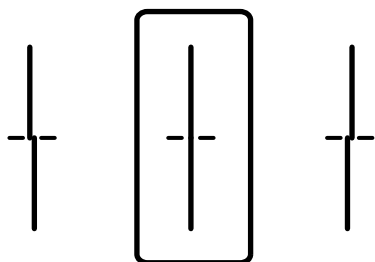


5. 画面の指示に従ってプリントヘッドの位置調整パターンを印刷し、位置を調整します。

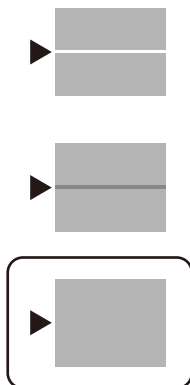
- このパターンは、印刷結果がぼやけているようなときに調整します。
最も縦スジのないパターンの番号を選択します。



- このパターンは、縦線がガタついて見えるときに調整します。
上下の線にズレがなく、直線に見えるパターンの番号を選択します。



- このパターンは、一定間隔で横縞模様のようなものが出るときに調整します。隙間や重なりにより少ないパターンの番号を選択します。



ノズルチェックとヘッドクリーニングをする

印刷がかすれたり、スジが入ったり、意図しない色で印刷されるときは、ノズルが目詰まりしていることが考えられます。また、目詰まりがひどいときには白紙で印刷されることもあります。印刷品質に問題があるときは、ノズルチェック機能を使用してノズルの目詰まりを確認してください。ノズルが目詰まりしているときはヘッドクリーニングをしてください。

重要

- ヘッドクリーニング中は、電源を切ったり、プリンターカバーを開けたりしないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- ヘッドクリーニングはインクを消費するため、必要以上に行わないでください。
- インク残量が少ないと、ヘッドクリーニングできないことがあります。
- ノズルチェックとヘッドクリーニングを交互に3回程度繰り返しても目詰まりが解消されないときは、印刷しない状態で12時間以上放置した後、再度ノズルチェックとヘッドクリーニングを実行してください。電源ボタンで電源を切って放置することをお勧めします。それでも改善されないときは、エプソンの修理窓口に修理を依頼してください。
- プリントヘッドが乾燥して目詰まりすることを防ぐため、電源が入ったまま電源プラグを抜かないでください。

1. プリンターの操作パネルで [プリンターのお手入れ] を選択します。


項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンで動かして、OKボタンを押してください。

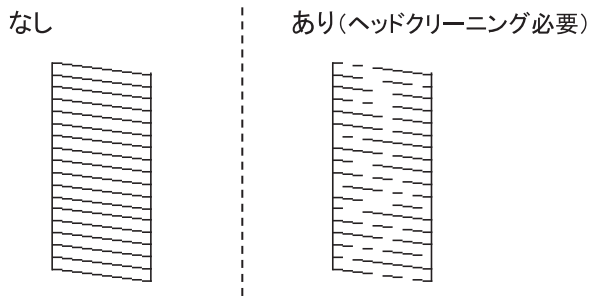
2. [プリントヘッドのノズルチェック] を選択します。


3. 画面の指示に従って用紙をセットし、調整パターンを印刷します。

4. 印刷したパターンを見てノズルに目詰まりがないか確認します。

- 「あり」の図のように部分的に印刷されていなかったり、線が欠けたりしているときは、目詰まりしています。次の手順に進んでください。

- 「なし」の図のように全ての線が印刷されているときは目詰まりしていません。  を選択して終了します。



-  を選択します。
- 画面の指示に従ってヘッドクリーニングを実行します。
- クリーニングが終わったら、画面の指示に従って再度ノズルチェックパターンを印刷します。ノズルチェックパターンの全ての線が印刷されるまで、ノズルチェックとヘッドクリーニングを繰り返します。

参考 プリンタードライバーからもノズルチェックとヘッドクリーニングを実行できます。

- Windows
[プリントヘッドのノズルチェック] タブの [ユーティリティ] をクリックします。
- Mac OS
アップルメニュー - [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] (または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]) - Epson(XXXX) - [オプションとサプライ] - [ユーティリティ] - [プリンタユーティリティを開く] - [プリントヘッドのノズルチェック]

ノズルの目詰まりを防ぐ

プリンターの電源を切るときは、必ず電源ボタンを使用します。

電源コードを抜くときは、必ず電源ランプが消灯していることを確認してから抜いてください。

インクは乾燥します。油性ペンなどのペン先にキャップをして乾燥を防ぐように、プリンターにもプリントヘッドにキャップをしてインクの乾燥を防ぐ機能があります。

しかし、プリンターの動作中に電源プラグをコンセントから抜いたときや停電になったときは、プリントヘッドが正しくキャップされません。このまま放置すると、プリントヘッドが乾燥してノズル（インクの吐出口）が詰まる原因になります。

このような状況になった場合は、できるだけ速やかに電源を入れてからボタンで切り直してください。これにより、プリントヘッドが正しくキャップされます。

プリントヘッドの位置を調整する

印刷位置がずれて、縦の罫線がずれたりぼやけたような印刷結果になったりするときは、プリントヘッドの位置を調整してください。

- プリンターの操作パネルで [プリンターのお手入れ] を選択します。

項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンで動かして、OKボタンを押してください。

2. [プリントヘッドの位置調整] を選択します。
3. 調整項目を選択します。
 - 印刷結果がぼやけているときや、縦線がガタついて見えるとき：[縦罫線ずれの改善] を選択します。
 - 一定間隔で横縞模様のようなものが出ているとき：[横スジの改善] を選択します。
4. 画面の指示に従って操作します。

給紙経路をクリーニングする（印刷結果が汚れるとき）

印刷物に汚れやこすれがあるときは、プリンター内部（ローラー）をクリーニングしてください。この目的でクリーニングシートは使用できません。

！重要 プリンター内部はティッシュペーパーなどで拭かないでください。繊維くすなどでプリントヘッドが目詰まりすることがあります。

1. プリンターの操作パネルで[プリンターのお手入れ] を選択します。
項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンで動かして、OKボタンを押してください。
2. [内部ローラークリーニング] を選択します。
3. 画面の指示に従って用紙をセットし、用紙経路をクリーニングします。
4. 印刷物に汚れがなくなるまでこの作業を繰り返してください。

半透明フィルムの汚れを拭き取る

プリントヘッドの位置調整や用紙経路のクリーニングを実行しても印刷結果が改善されない場合は、プリンター内部の半透明フィルムが汚れている可能性があります。

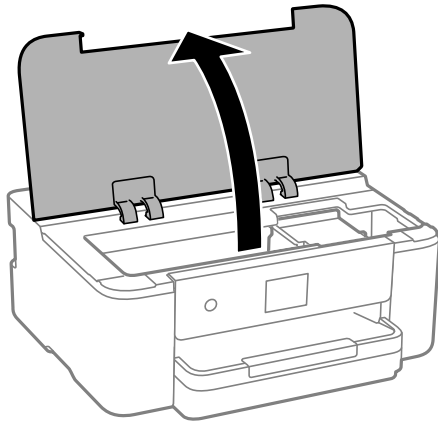
作業に必要なもの：

- 綿棒（数本）
- 水で薄めた中性洗剤（コップ1/4杯の水道水に中性洗剤2～3滴程度）
- 懐中電灯（汚れを確認するため）

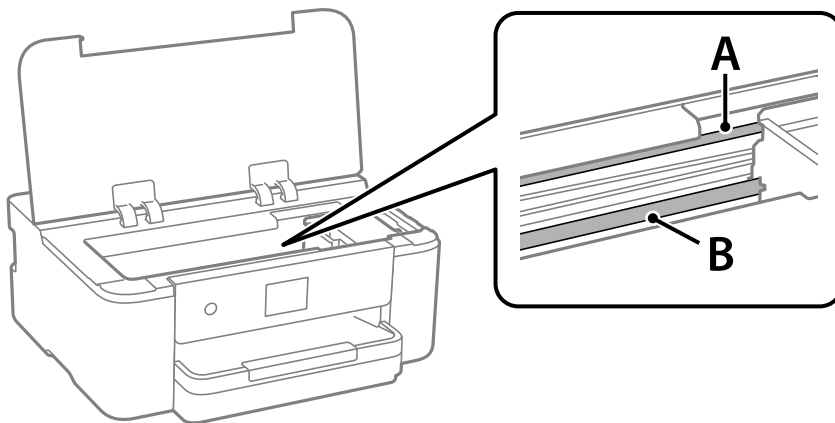
！重要 水で薄めた中性洗剤以外のクリーニング溶液は使用しないでください。

1. 電源ボタンを押してプリンターの電源を切ります。

2. プリンターカバーを開けます。



3. 半透明フィルム (A) に汚れが付いていないか確認します。光を当てると見やすくなります。
汚れ（指紋、潤滑油など）が付着している場合は次の手順に進みます。

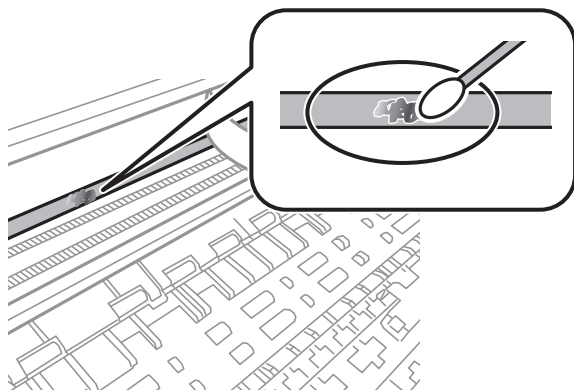


A) 半透明フィルム

B : レール部

！重要 レール部 (B) に触れないように注意してください。印刷できなくなることがあります。潤滑油が付いていますが、構造上必要なので拭き取らないでください。

4. 水で薄めた中性洗剤を垂れない程度に綿棒に付けて、汚れている箇所を拭きます。
プリンター内部に付着したインクが手に付かないように、注意してください。



！重要 汚れは優しく拭き取ってください。綿棒を強く押し付けると、フィルムの固定バネが外れて、プリンターが故障することがあります。

5. 綿棒を取り換えて、から拭きをします。

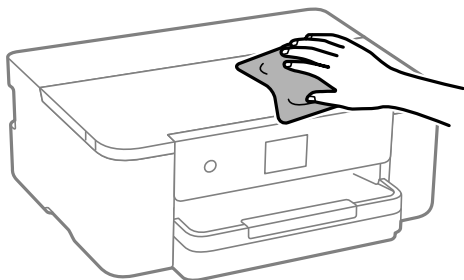
！重要 繊維が残らないようにしてください。

参考 汚れを広げないように、こまめに綿棒を交換してください。

6. 汚れが落ちるまで綿棒を換えながら手順4、5を繰り返します。
7. 汚れが落ちたことを目視確認します。

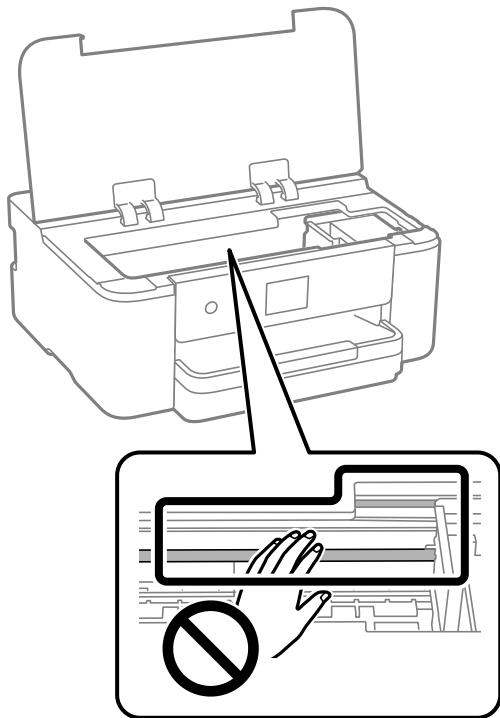
プリンターの汚れを拭き取る

プリンターの汚れやホコリが気になるときは、プリンターの電源を切って電源コードを抜き、柔らかくてきれいな布を水に浸し固く絞ってから拭いてください。汚れが落ちないときは、水で薄めた中性洗剤に柔らかい布を浸して、固く絞ってから拭いてみてください。



重要

- プリンターのメカ部や電気部品に湿気が付かないよう注意してください。プリンターが故障するおそれがあります。
- シンナー、ベンジン、アルコールなどの揮発性薬品を使ってプリンターを拭かないでください。プリンターが故障するおそれがあります。
- 図で示した箇所は触らないでください。動作不良の原因となるおそれがあります。



総通紙枚数を確認する

プリンタードライバーから総通紙枚数を確認できます。

- Windows
[ユーティリティ] タブの [プリンター情報] をクリックします。
- Mac OS
アップルメニュー - [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] (または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]) - Epson(XXXX) - [オプションとサプライ] - [ユーティリティ] - [プリンタユーティリティを開く] - [プリンター情報]

省電力設定をする

プリンターが動作していない状態が続いたときに、指定した時間でスリープ (省電力) モードに移行するように設定できます。また、電源を切るように設定もできます。

1. プリンターの操作パネルで「設定」を選択します。
項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンで動かして、OKボタンを押してください。
2. 「本体設定」 - 「基本設定」の順に選択します。
3. 「自動電源オフ」または「スリープ移行時間設定」を選択して、設定値を設定します。

ソフトウェアを個別にインストールまたはアンインストールする


ネットワークに接続されているコンピューターでWeb上の最新版をインストールします。管理者権限のあるアカウント（ユーザー）でコンピューターにログインしてください。また、管理者のパスワードが求められたときは、パスワードを入力して操作を続行してください。

ソフトウェアを個別にインストールする

参考 再インストール時は、インストール済みの古いソフトウェアをアンインストールしてください。

1. プリンターとコンピューターが通信可能な状態で、コンピューターがインターネットに接続されていることを確認します。
2. EPSON Software Updaterを起動します。
画面はWindowsでの一例です。



- Windowsの場合は、お使いのプリンターを選択し、をクリックして最新のソフトウェアの有無を調べます。
- インストールや更新が必要なソフトウェアにチェックを入れて、画面右下のインストールをクリックします。

！重要 更新中はプリンターの電源を切ったり、電源プラグをコンセントから抜いたりしないでください。プリンターが故障するおそれがあります。

参考

- 最新版のソフトウェアはエプソンのウェブサイトからもダウンロードできます。
www.epson.jp/support/
- Windows Server OSをお使いの場合、Epson Software Updaterではインストールができません。エプソンのウェブサイトからダウンロードしてください。

関連情報

- ➔ [「ソフトウェアやファームウェアを更新するソフトウェア \(Epson Software Updater\) 」 180ページ](#)
- ➔ [「ソフトウェアをアンインストール \(削除\) する」 92ページ](#)

エプソン純正プリンタードライバーがインストールされているか確認する (Windows)

エプソン純正プリンタードライバーがコンピューターにインストールされているか、以下の方法で確認できます。

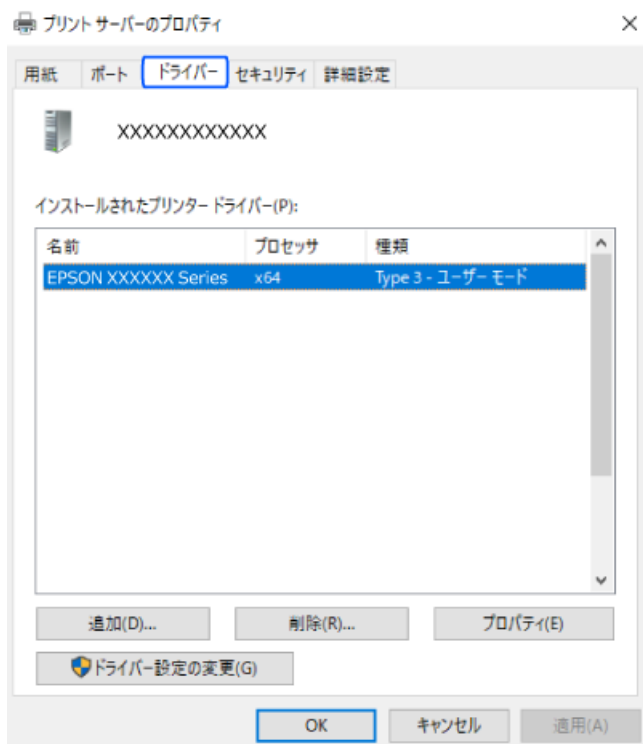
[コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] - [デバイスとプリンターの表示] (または [プリンタ]、[プリンタとFAX]) の順に選択して、以下の方法でプリントサーバーのプロパティ画面を表示します。

- Windows 11/Windows 10/Windows 8.1/Windows 8/Windows 7/Windows Server 2022/Windows Server 2019/Windows Server 2016/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012/Windows Server 2008 R2
プリンターアイコンをクリックして、画面上部の [プリントサーバープロパティ] をクリックします。



- Windows Vista/Windows Server 2008
[プリンタ] フォルダー上で右クリックして、[管理者として実行] - [サーバーのプロパティ] の順にクリックします。
- Windows XP/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
[ファイル] メニューから [サーバーのプロパティ] を選択します。

[ドライバー] タブをクリックします。お使いのプリンター名が一覧に表示された場合、エプソン純正プリンタードライバーがインストールされています。



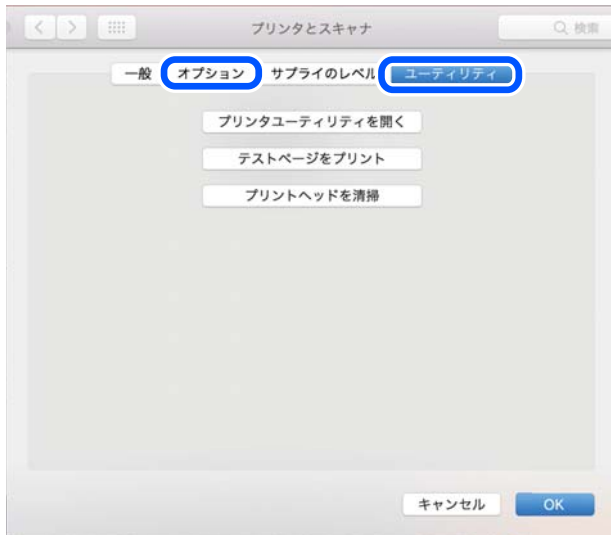
関連情報

➔ [「ソフトウェアを個別にインストールする」 89ページ](#)

エプソン純正プリンタードライバーがインストールされているか確認する (Mac OS)

エプソン純正プリンタードライバーがコンピューターにインストールされているか、以下の方法で確認できます。

アップルメニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] (または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]) の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。 [オプションとサプライ] をクリックして [オプション] タブと [ユーティリティ] タブが表示された場合、エプソン純正プリンタードライバーがインストールされています。



関連情報

➔ [「ソフトウェアを個別にインストールする」 89ページ](#)

エプソン純正プリンターを追加する (Mac OSのみ)


1. アップルメニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] (または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]) の順に選択します。
2. [+] をクリックして、表示された画面でお使いのプリンターを選択します。
3. 以下の設定をします。
 - macOS Monterey (12.x)以降
[ドライバ] から [ソフトウェアを選択] をクリックし、表示された画面でお使いのプリンターを選択して [OK] をクリックします。
 - Mac OS X Mavericks (10.9)~macOS Big Sur (11.x)
[ドライバ] からお使いのプリンターを選択します。
4. [追加] をクリックします。

参考 プリンター名がリストに表示されないときは、コンピューターとプリンターの接続状態が正しいか、プリンターの電源が入っているかを確認してください。

ソフトウェアをアンインストール (削除) する

管理者権限のあるアカウント (ユーザー) でコンピューターにログインしてください。また、管理者のパスワードが求められたときは、パスワードを入力して操作を続行してください。

ソフトウェアをアンインストール（削除）する - Windows

1. 電源ボタンを押してプリンターの電源を切ります。
 2. 起動している全てのアプリケーションソフトを終了します。
 3. [コントロールパネル] を表示します。
 - Windows 11
スタートボタンをクリックして、[すべてのアプリ] - [Windowsツール] - [コントロールパネル] の順に選択します。
 - Windows 10/Windows Server 2022/Windows Server 2019/Windows Server 2016
スタートボタンをクリックし、[Windows システムツール] - [コントロールパネル] を選択します。
 - Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
[デスクトップ] - [設定] - [コントロールパネル] の順に選択します。
 - Windows 7/Windows Vista/Windows XP/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008/
Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
スタートボタンをクリックして、[コントロールパネル] を選択します。
 4. [プログラムのアンインストール]（または [プログラムの追加と削除]）を表示します。
 - Windows 11/Windows 10/Windows 8.1/Windows 8/Windows 7/Windows Vista/Windows
Server 2022/Windows Server 2019/Windows Server 2016/Windows Server 2012 R2/
Windows Server 2012/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008
[プログラム] の [プログラムのアンインストール] を選択します。
 - Windows XP/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
[プログラムの追加と削除] をクリックします。
 5. 削除するソフトウェアを選択します
印刷ジョブが残っていると、プリンタードライバーをアンインストールできません。印刷ジョブを削除するか、印刷が終わるのを待ってからアンインストールをしてください。
 6. ソフトウェアをアンインストールします。
 - Windows 11/Windows 10/Windows 8.1/Windows 8/Windows 7/Windows Vista/Windows
Server 2022/Windows Server 2019/Windows Server 2016/Windows Server 2012 R2/
Windows Server 2012/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008
[アンインストールと変更] または [アンインストール] をクリックします。
 - Windows XP/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
[変更と削除] または [削除] をクリックします。
-  [ユーザーアカウント制御画面] が表示されたら、[続行] をクリックします。
7. 画面の指示に従って操作します。

ソフトウェアをアンインストール（削除）する - Mac OS

1. EPSON Software Updaterを使ってUninstallerをダウンロードします。
一度ダウンロードすれば、アンインストールのたびにダウンロードする必要はありません。

2. 電源ボタンを押してプリンターの電源を切ります。
3. プリンタードライバーを削除するときは、アップルメニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] (または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]) の順に選択し、使用できるプリンターのリストからプリンターを削除します。
4. 起動している全てのアプリケーションソフトを終了します。
5. [移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [Uninstaller] の順に選択します。
6. 削除するソフトウェアをチェックして、[アンインストール] をクリックします。

！重要 Uninstallerは、コンピューターにインストールされているエプソン製インクジェットプリンターのドライバーを全て削除します。複数のエプソン製インクジェットプリンターをご使用の方で、一部のプリンタードライバーのみを削除したい場合は、一旦全てのプリンタードライバーを削除した後、使いたいプリンターのドライバーを再インストールしてください。

参考 一覧に表示されないソフトウェアはUninstallerでは削除できません。[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] の順に選択し、削除するソフトウェアを選択して、ゴミ箱アイコンにドラッグ&ドロップしてください。

関連情報

➔ [「ソフトウェアやファームウェアを更新するソフトウェア \(Epson Software Updater\) 」 180ページ](#)

ソフトウェアやファームウェアを更新する

ソフトウェアやファームウェアを更新すると、今まで起こっていたトラブルの解消、機能の改善や追加などができます。最新版のソフトウェアやファームウェアをお使いください。

1. プリンターとコンピューターが通信可能な状態で、コンピューターがインターネットに接続されていることを確認します。
2. EPSON Software Updaterを起動して、ソフトウェアまたはファームウェアを更新します。

！重要 更新中は、コンピューターやプリンターの電源を切らないでください。プリンターが故障するおそれがあります。

参考 一覧に表示されないソフトウェアはEPSON Software Updaterでは更新できません。エプソンのウェブサイトで最新版のソフトウェアを確認してください。
www.epson.jp/support/

関連情報

➔ [「ソフトウェアやファームウェアを更新するソフトウェア \(Epson Software Updater\) 」 180ページ](#)

操作パネルを使ってプリンターのファームウェアを更新する

プリンターがインターネットに接続されていると、操作パネルでプリンターのファームウェアが更新できます。ファームウェアを更新すると、プリンターの性能が向上したり、新機能が追加されたりします。新しいファームウェアがあるかどうかを定期的に確認して、ある場合には通知するようにも設定できます。

1. ホーム画面で [設定] を選択します。

項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンで動かして、OKボタンを押してください。

2. [ファームウェアのアップデート] - [アップデート] の順に選択します。

参考 新しいファームウェアがあるかどうか定期的に確認したいときは、[定期通知設定] を有効にします。

3. 画面の指示を確認し、[確認開始] を選択します。

4. 画面の指示を確認し、[開始] を選択して、画面の指示に従います。

新しいファームウェアが見つかったときにファームウェアが更新されます。更新が始まると中断できません。

！重要

- 更新中はプリンターの電源を切ったり、電源プラグをコンセントから抜いたりしないでください。プリンターが故障するおそれがあります。
- ファームウェアの更新に失敗すると、次回電源を入れたときに「Recovery Mode」（リカバリーモード）と表示され、プリンターが動かなくなります。コンピューターでファームウェアの更新をし直してください。
リカバリーモードになるとネットワーク接続での更新ができないため、以下の手順で作業してください。
 1. エプソンのウェブサイトからファームウェアをダウンロードする
 2. コンピューターとプリンターをUSBケーブルで接続する
 3. ファームウェアを更新するwww.epson.jp/support/
詳しくはダウンロードページの「ファームウェアのアップデート方法」をご覧ください。

プリンターの輸送と保管

プリンターを保管するときや、引っ越しや修理のために輸送するときは以下の手順で梱包します。

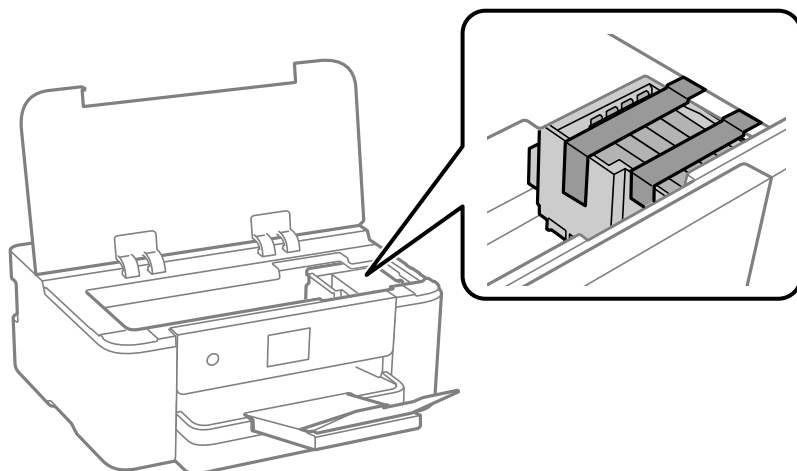
1. 電源ボタンを押してプリンターの電源を切ります。
2. 電源ランプの消灯を確認して、電源プラグをコンセントから抜きます。

！重要

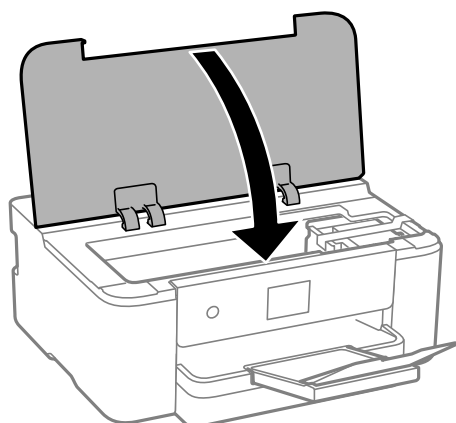
電源プラグは電源ランプの消灯時に抜いてください。点灯時に抜くと、プリントヘッドがホームポジション（待機位置）に戻らず、乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。

3. 電源コードやUSBケーブルなどのケーブル類を取り外します。
4. セットされている全ての印刷用紙を取り除きます。

5. プリンターカバーを開けます。インクカートリッジ挿入部が動かないように市販のテープなどでしっかり固定します。



6. プリンターカバーを閉めます。



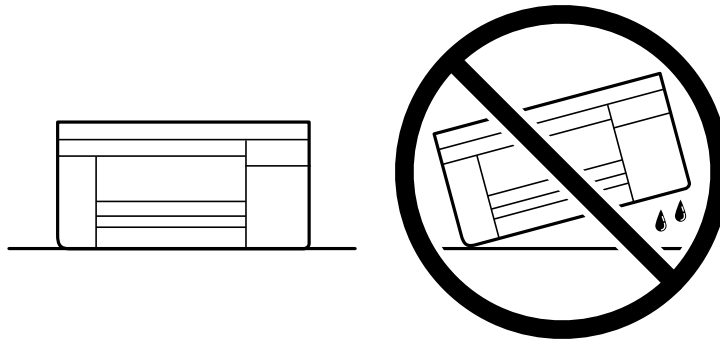
7. 以下のように梱包できる状態にします。



8. 保護材を取り付けた後、箱に入れます。

！重要

- 本製品を保管・輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さまにしないでください。インクが漏れるおそれがあります。



- インクカートリッジは取り外さないでください。取り外すと、プリントヘッドが乾燥し、印刷できなくなるおそれがあります。

輸送後や保管後はインクカートリッジ挿入部を固定したテープを剥がしてお使いください。印刷不良が発生したときは、プリントヘッドのクリーニングや位置の調整をしてください。

関連情報

- ➔ [「ノズルチェックとヘッドクリーニングをする」 83ページ](#)
- ➔ [「プリントヘッドの位置を調整する」 84ページ](#)

困ったときは

うまく動かない	99
プリンター画面にメッセージが表示された	122
用紙が詰まった	124
インクカートリッジの交換が必要になった	124
メンテナンスボックスの交換が必要になった	131
きれいに印刷できない	133
解決できないときは	142

うまく動かない

電源が入らない、切れない

電源が入らない

以下の原因が考えられます。

- 電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていません。

対処方法

電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。

- 電源ボタンを押している時間が不十分です。

対処方法

電源ボタンを少し長めに押してください。

電源が切れない

- 電源ボタンを押している時間が不十分です。

対処方法

電源ボタンを少し長めに押してください。それでも切れないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。プリントヘッドの乾燥を防ぐため、その後に電源を入れ直して、電源ボタンで切ってください。

正しく給紙ができない

給紙ができない

以下の原因が考えられます。

- プリンターの設置場所に問題があります。

対処方法

プリンターを水平な場所に設置して、適切な環境で使用してください。

➡ [「動作時と保管時の環境仕様」195ページ](#)

■ 印刷できない用紙を使用しています。

対処方法

本製品で印刷できる用紙を使用してください。

- ➔ [「印刷できる用紙とセット枚数」 166ページ](#)
- ➔ [「印刷できない用紙」 170ページ](#)

■ 用紙の取り扱いに問題があります。

対処方法

用紙取り扱い上のご注意に従ってください。

- ➔ [「用紙取り扱い上のご注意」 27ページ](#)

■ 用紙のセット枚数が多すぎます。

対処方法

セット可能枚数を超えてセットしないでください。

- ➔ [「印刷できる用紙とセット枚数」 166ページ](#)

■ プリンターに登録した用紙情報が間違っています。

対処方法

プリンターの用紙サイズと用紙種類の設定を、実際にセットした用紙に合わせてください。

- ➔ [「用紙サイズと種類の登録」 28ページ](#)

斜めに給紙される

以下の原因が考えられます。

■ プリンターの設置場所に問題があります。

対処方法

プリンターを水平な場所に設置して、適切な環境で使用してください。

- ➔ [「動作時と保管時の環境仕様」 195ページ](#)

■ 印刷できない用紙を使用しています。

対処方法

本製品で印刷できる用紙を使用してください。

- ➔ [「印刷できる用紙とセット枚数」 166ページ](#)
- ➔ [「印刷できない用紙」 170ページ](#)

■ 用紙の取り扱いに問題があります。

対処方法

用紙取り扱い上のご注意に従ってください。

➔ [「用紙取り扱い上のご注意」27ページ](#)

■ 用紙が正しくセットされていません。

対処方法

用紙を正しい方向でセットして、用紙の側面に用紙ガイドを合わせてください。

➔ [「用紙をセットする」29ページ](#)

■ 用紙のセット枚数が多すぎます。

対処方法

セット可能枚数を超えてセットしないでください。

➔ [「印刷できる用紙とセット枚数」166ページ](#)

■ プリンターに登録した用紙情報が間違っています。

対処方法

プリンターの用紙サイズと用紙種類の設定を、実際にセットした用紙に合わせてください。

➔ [「用紙サイズと種類の登録」28ページ](#)

重なって給紙される

以下の原因が考えられます。

■ プリンターの設置場所に問題があります。

対処方法

プリンターを水平な場所に設置して、適切な環境で使用してください。

➔ [「動作時と保管時の環境仕様」195ページ](#)

■ 印刷できない用紙を使用しています。

対処方法

本製品で印刷できる用紙を使用してください。

➔ [「印刷できる用紙とセット枚数」166ページ](#)

➔ [「印刷できない用紙」170ページ](#)

■ 用紙の取り扱いに問題があります。

対処方法

用紙取り扱い上のご注意に従ってください。

➔ [「用紙取り扱い上のご注意」27ページ](#)

■ 用紙が湿っています。

対処方法

新しい用紙をセットしてください。

■ 静電気で用紙がくっついていました。

対処方法

印刷用紙をさばいてからセットしてください。それでも重なって給紙される場合は、用紙を1枚ずつセットしてください。

■ 用紙のセット枚数が多すぎます。

対処方法

セット可能枚数を超えてセットしないでください。

➔ [「印刷できる用紙とセット枚数」166ページ](#)

■ プリンターに登録した用紙情報が間違っています。

対処方法

プリンターの用紙サイズと用紙種類の設定を、実際にセットした用紙に合わせてください。

➔ [「用紙サイズと種類の登録」28ページ](#)

■ 手動両面印刷で片面印刷済みの用紙だけがまとまって給紙されています。

対処方法

給紙装置内にセットしてある用紙を取り除いてから、片面印刷済みの用紙をセットしてください。

印刷できない

Windowsから印刷できない

コンピューターとプリンターを接続できているか確認してください。接続している場合としていない場合で原因と対処方法が異なります。

接続状態を確認する

Windowsをご利用の場合、Epson 接続診断ツールを使ってコンピューターとプリンターの接続状態を確認してください。診断内容によっては、このツールで解決できる場合があります。

1. デスクトップの[Epson 接続診断ツール]アイコンをダブルクリックします。

Epson 接続診断ツールが起動します。

デスクトップにEpson 接続診断ツールアイコンがない場合は、以下の方法で起動してください。

- Windows 11
スタートボタンをクリックして、[すべてのアプリ] - [Epson Software] - [Epson 接続診断ツール] の順に選択します。
- Windows 10
スタートボタンをクリックして、[Epson Software] - [Epson 接続診断ツール] の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8
検索チャームでソフトウェア名を入力して、表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム] - [Epson Software] - [Epson 接続診断ツール] の順に選択します。

2. 画面の指示に従って診断します。

参考 プリンター名が表示されないときは、エプソン純正プリンタードライバーをインストールしてください。
[「エプソン純正プリンタードライバーがインストールされているか確認する \(Windows\)」 90ページ](#)

問題が見つかったら、対応する解決方法に従って操作します。
解決できなかった場合は、状態に合わせて以下を確認してください。

- ネットワーク接続でプリンターが認識されていない
[「ネットワークに接続できない」 103ページ](#)
- USB接続でプリンターが認識されていない
[「USB接続できない \(Windows\)」 106ページ](#)
- プリンターは認識されているが印刷できない
[「接続できているのに印刷できない \(Windows\)」 106ページ](#)

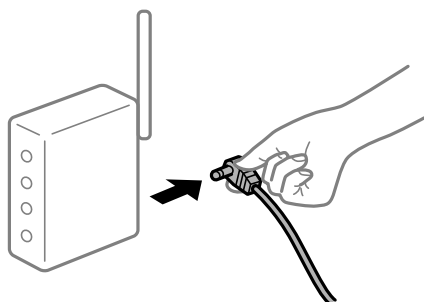
ネットワークに接続できない

以下の原因が考えられます。

■ 無線LAN接続でネットワーク機器に何らかの問題があります。

対処方法

ネットワークに接続する全ての機器の電源を切ります。約10秒待ってから無線LANルーター（アクセスポイント）、コンピューターまたはスマートデバイス、プリンターの順に電源を入れます。電波が届きやすいように機器を無線LANルーター（アクセスポイント）に近づけて、設定し直してください。



■ 機器と無線LANルーターが離れていて電波が届いていません。

対処方法

コンピューターまたはスマートデバイスとプリンターを無線LANルーターの近くに移動して、無線LANルーターの電源を入れ直してください。

■ 無線LANルーターを交換した場合、設定が新しいルーターに合っていない。

対処方法

新しい無線LANルーターに合うように、接続設定をやり直してください。

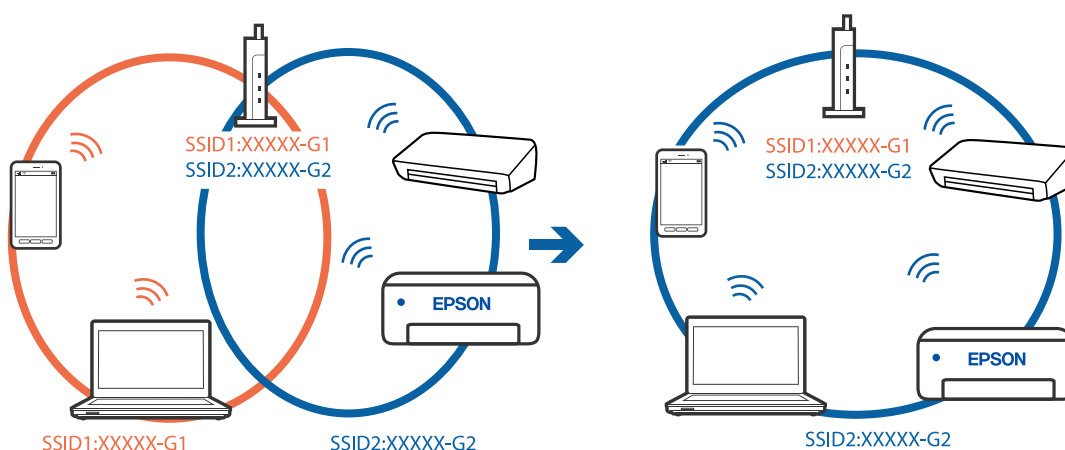
➔ [「無線LANルーターを交換したとき」146ページ](#)

■ 接続しているSSIDがコンピューターやスマートデバイスとプリンターで異なります。

対処方法

複数の無線LANルーターを使用している場合や、1台で複数のSSIDを使用できる無線LANルーターの場合、コンピューターやスマートデバイスが接続しているSSIDとプリンターが接続しているSSIDが異なっていると接続できません。

コンピューターやスマートデバイスを同じSSIDに接続してください。



■ 無線LANルーターのプライバシーセパレーター機能が有効になっています。

対処方法

ほとんどのワイヤレスルーターには、同じSSID内のデバイス間の通信をブロックするセパレーター機能があります。プリンターとコンピューターまたはスマートデバイスが同じネットワークに接続されていても通信できない場合は、無線ルーターのセパレーター機能を無効にしてください。詳しくは無線LANルーターのマニュアルをご覧ください。

■ IPアドレスが正しく割り当てられていません。

対処方法

IPアドレスが「169.254.XXX.XXX」、サブネットマスクが「255.255.0.0」の場合は、IPアドレスが正しく割り当てられていない可能性があります。

プリンターの操作パネルで、[設定] - [本体設定] - [ネットワーク設定] - [詳細設定] の順に選択して、プリンターに割り当てられているIPアドレスとサブネットマスクを確認してください。

無線LANルーターの電源を入れ直すか、プリンターのネットワークを再設定してください。

➔ [「ネットワークを再設定する方法」146ページ](#)

■ コンピューターのネットワーク設定に問題があります。

対処方法

コンピューターからウェブサイトを開覧できるか確認してください。閲覧できない場合はコンピューターのネットワーク設定に問題があります。

コンピューターのネットワーク接続を確認してください。詳しくはコンピューターのマニュアルをご覧ください。

■ IEEE802.3az (省電力イーサネット) に対応した機器を使って有線LAN接続しています。

対処方法

IEEE802.3az (Energy Efficient Ethernet、省電力イーサネット) に対応した機器を使って有線LAN接続する場合、一部のハブやルーターを使用したときに以下の現象が発生することがあります。

- 接続したりしなかったりして不安定になる
- 接続できなくなる
- 通信速度が遅くなる

以下の手順で、コンピューターとプリンターのIEEE802.3azを無効にして接続してください。

1. コンピューターとプリンターそれぞれにつながっているLANケーブルを外します。
2. コンピューターのIEEE802.3azが有効になっている場合は、無効にします。
詳しくはコンピューターのマニュアルをご覧ください。
3. LANケーブルでコンピューターとプリンターを直接接続します。
4. プリンターで、ネットワーク接続診断レポートを印刷します。
[「ネットワーク接続診断レポートを印刷する」 156ページ](#)
5. ネットワーク接続診断レポートで、プリンターのIPアドレスを確認します。
6. コンピューターで、Web Configを起動します。
Webブラウザを起動し、プリンターのIPアドレスを入力してください。
[「WebブラウザからWeb Configを起動する」 177ページ](#)
7. [ネットワーク設定] タブ - [有線LAN] の順に選択します。
8. [IEEE 802.3az] を [オフ] にします。
9. [次へ] をクリックします。
10. [設定] をクリックします。
11. コンピューターとプリンターにつながっているLANケーブルを外します。
12. 手順2でコンピューターのIEEE802.3azを無効にした場合は、有効にします。
13. 手順1で外したLANケーブルをコンピューターとプリンターにつなぎます。

上記の手順をしてもこの現象が発生する場合は、プリンター以外の機器が原因となっている可能性があります。

USB接続できない (Windows)

以下の原因が考えられます。

■ USBケーブルがしっかりと差し込まれていません。

対処方法

プリンターとコンピューターを接続しているUSBケーブルをしっかりと差し込んでください。

■ USBハブに問題があります。

対処方法

USBハブ使用時は、プリンターとコンピューターを直接接続してみてください。

■ USBケーブルが差し込み口に問題があります。

対処方法

USBケーブルの差し込み口を変えてみてください。それでも解決しないときはUSBケーブルを変えてみてください。

接続できているのに印刷できない (Windows)

以下の原因が考えられます。

■ ソフトウェアやデータに問題があります。

対処方法

- エプソン純正プリンタードライバー (EPSON XXXXX) がインストールされているか確認してください。インストールされていないと使用できる機能が限られるため、インストールすることをお勧めします。
- データサイズが大きい画像を印刷しようとする、コンピューターのメモリーが足りなくなることがあります。解像度を下げたり、サイズを小さくしたりして印刷してください。
- 全ての対処方法を試してもトラブルを解決できないときは、プリンタードライバーをアンインストールして、再インストールしてみてください。
- ソフトウェアを最新のバージョンに更新すると、問題が解決することがあります。ソフトウェアの状態を確認するには、ソフトウェア更新ツールを使用してください。

➡ [「エプソン純正プリンタードライバーがインストールされているか確認する \(Windows\)」](#) 90ページ

➡ [「エプソン純正プリンタードライバーがインストールされているか確認する \(Mac OS\)」](#) 91ページ

➡ [「ソフトウェアを個別にインストールする」](#) 89ページ

➡ [「ソフトウェアやファームウェアを更新する」](#) 94ページ

■ プリンターの状態に問題があります。

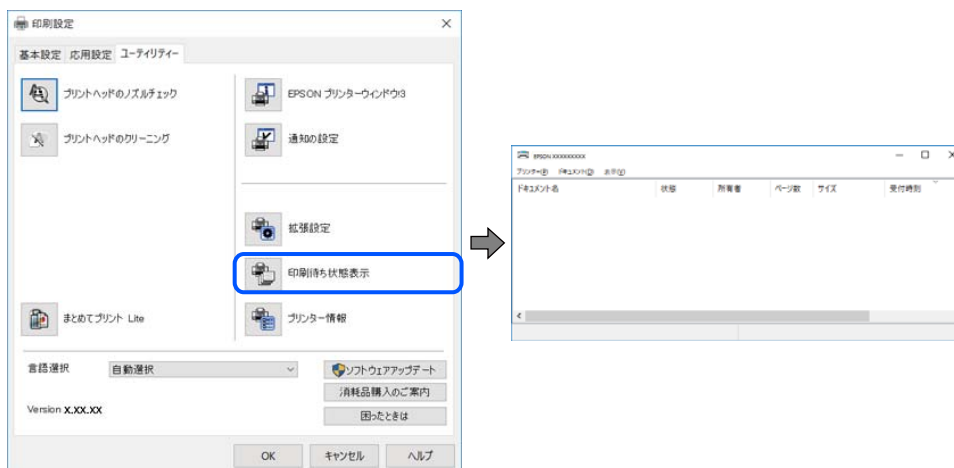
対処方法

プリンタードライバーで [ユーティリティ] タブの [EPSON プリンターウィンドウ!3] をクリックしてプリンターの状態を確認してください。[EPSON プリンターウィンドウ!3] が無効になっているときは、[ユーティリティ] タブの [拡張設定] をクリックして [EPSON プリンターウィンドウ!3 を使用する] にチェックを入れて有効にします。

印刷待ちのジョブが残っています。

対処方法

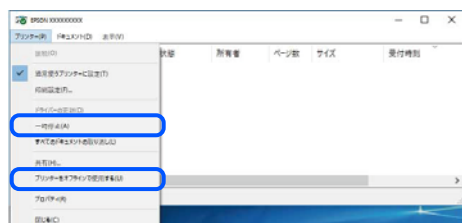
プリンタードライバーの [ユーティリティ] タブで [印刷待ち状態表示] をクリックします。不要な印刷データが残っている場合は、[プリンター] メニューで [すべてのドキュメントの取り消し] を選択してください。



プリンターが一時停止やオフラインになっています。

対処方法

プリンタードライバーの [ユーティリティ] タブで [印刷待ち状態表示] をクリックします。
[プリンター] メニューで一時停止またはオフラインのチェックを外してください。



通常使うプリンターに設定されていません。

対処方法

[コントロールパネル] - [デバイスとプリンター] (または [プリンタ]、[プリンタとFAX]) でお使いになるプリンターアイコンを右クリックして [通常使うプリンターに設定] をクリックします。

参考 複数プリンターアイコンがある場合は、以下を参考にして選んでください。

例)

USB ケーブルで接続 : EPSON XXXX Series

ネットワークで接続 : EPSON XXXX Series (ネットワーク)

何度もプリンタードライバーをインストールするとプリンタードライバーのコピーが作成されることがあります。「EPSON XXXX Series (コピー1)」などのコピーができてしまっている場合は、コピーされたドライバーのアイコン上で右クリックし、[デバイスの削除] をクリックしてください。

■ 正しいポートが選択されていません。

対処方法

プリンタードライバーの [ユーティリティ] タブで [印刷待ち状態表示] をクリックします。
[プリンター] メニューの [プロパティ] - [ポート] で、以下の正しいポートを選択してください。
USB接続： [USBXXX] 、ネットワーク接続： [EpsonNet Print Port]

ネットワーク接続のプリンターから突然印刷できなくなった

以下の原因が考えられます。

■ ネットワーク環境が変更されています。

対処方法

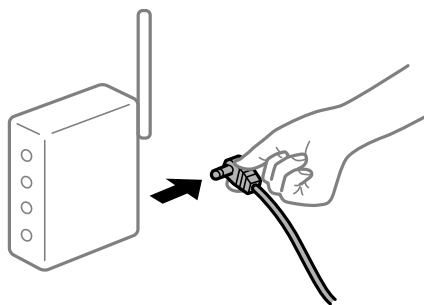
無線LANルーター（アクセスポイント）やプロバイダーなど、ネットワーク環境を変更したときは、プリンターのネットワーク設定をやり直してください。
コンピューターやスマートデバイスをプリンターと同じSSIDに接続してください。

➔ [「ネットワークを再設定する方法」 146ページ](#)

■ 無線LAN接続でネットワーク機器に何らかの問題があります。

対処方法

ネットワークに接続する全ての機器の電源を切ります。約10秒待ってから無線LANルーター（アクセスポイント）、コンピューターまたはスマートデバイス、プリンターの順に電源を入れます。電波が届きやすいように機器を無線LANルーター（アクセスポイント）に近づけて、設定し直してください。



■ プリンターがネットワークに接続していません。

対処方法

プリンターの操作パネルで [設定] - [本体設定] - [ネットワーク設定] - [接続診断] の順に選択して、ネットワーク接続診断レポートを印刷します。ネットワーク接続診断レポートの結果が失敗だった場合は、接続診断の内容を確認して対処方法をお試しください。

➔ [「ネットワーク接続診断レポートを印刷する」 156ページ](#)

■ コンピューターのネットワーク設定に問題があります。

対処方法

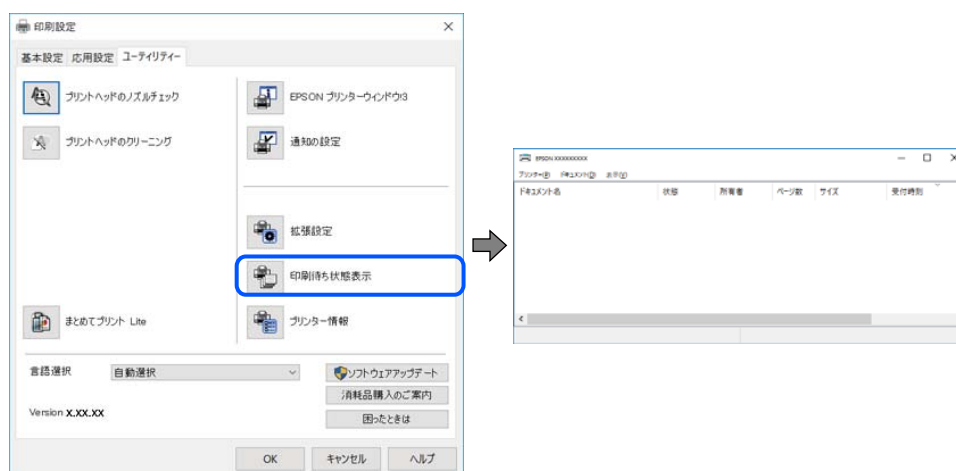
コンピューターからウェブサイトを開覧できるか確認してください。閲覧できない場合はコンピューターのネットワーク設定に問題があります。

コンピューターのネットワーク接続を確認してください。詳しくはコンピューターのマニュアルをご覧ください。

■ 印刷待ちのジョブが残っています。

対処方法

プリンタードライバーの [ユーティリティ] タブで [印刷待ち状態表示] をクリックします。不要な印刷データが残っている場合は、[プリンター] メニューで [すべてのドキュメントの取り消し] を選択してください。

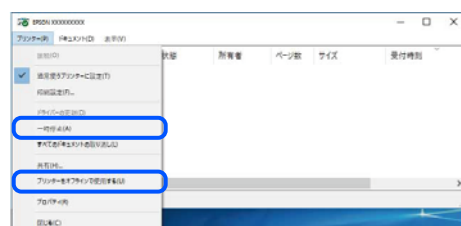


■ プリンターが一時停止やオフラインになっています。

対処方法

プリンタードライバーの [ユーティリティ] タブで [印刷待ち状態表示] をクリックします。

[プリンター] メニューで一時停止またはオフラインのチェックを外してください。



■ 通常使うプリンターに設定されていません。

対処方法

[コントロールパネル] - [デバイスとプリンター] (または [プリンタ]、[プリンタとFAX]) でお使いになるプリンターアイコンを右クリックして [通常使うプリンターに設定] をクリックします。

参考 複数プリンターアイコンがある場合は、以下を参考にして選んでください。

例)

USB ケーブルで接続：EPSON XXXX Series

ネットワークで接続：EPSON XXXX Series (ネットワーク)

何度もプリンタードライバーをインストールするとプリンタードライバーのコピーが作成されることがあります。「EPSON XXXX Series (コピー1)」などのコピーができてしまっている場合は、コピーされたドライバーのアイコン上で右クリックし、[デバイスの削除] をクリックしてください。

■ 正しいポートが選択されていません。

対処方法

プリンタードライバーの [ユーティリティー] タブで [印刷待ち状態表示] をクリックします。

[プリンター] メニューの [プロパティ] - [ポート] で、以下の正しいポートを選択してください。

USB接続：[USBXXX]、ネットワーク接続：[EpsonNet Print Port]

■ 全ての対処方法を試しても解決しないとき

対処方法

全ての対処方法を試してもうまくいかない場合は、セキュリティソフトなどの影響が考えられます。エプソンのウェブサイトでのFAQをご覧ください。

<http://www.epson.jp/support/faq/>

製品カテゴリーからお使いの製品を選択して、「無線LAN 接続」などのキーワード入力で検索できます。

Mac OSから印刷できない

コンピューターとプリンターを接続できているか確認してください。

接続している場合としていない場合で原因と対処方法が異なります。

接続状態を確認する

EPSONプリンターウィンドウを使って、コンピューターとプリンターの接続状態を確認してください。

1. アップルメニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] (または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]) の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。
2. [オプションとサプライ] - [ユーティリティ] - [プリンタユーティリティを開く] の順にクリックします。
3. [EPSONプリンターウィンドウ] をクリックします。

インク残量が表示されていればコンピューターとプリンターは接続しています。

接続できていない場合は、以下を確認してください。

- ネットワーク接続でプリンターが認識されていない
「ネットワークに接続できない」111ページ
- USB接続でプリンターが認識されていない
「USB接続できない (Mac OS)」114ページ

接続できている場合は、以下を確認してください。

- プリンターは認識されているが印刷できない
「接続できているのに印刷できない (Mac OS)」115ページ

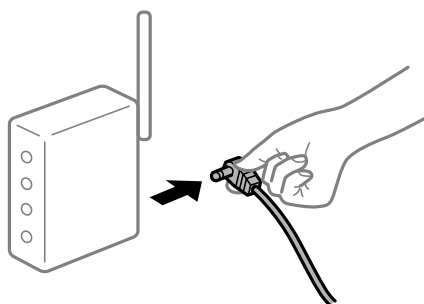
ネットワークに接続できない

以下の原因が考えられます。

■ 無線LAN接続でネットワーク機器に何らかの問題があります。

対処方法

ネットワークに接続する全ての機器の電源を切ります。約10秒待ってから無線LANルーター（アクセスポイント）、コンピューターまたはスマートデバイス、プリンターの順に電源を入れます。電波が届きやすいように機器を無線LANルーター（アクセスポイント）に近づけて、設定し直してください。



■ 機器と無線LANルーターが離れていて電波が届いていません。

対処方法

コンピューターまたはスマートデバイスとプリンターを無線LANルーターの近くに移動して、無線LANルーターの電源を入れ直してください。

■ 無線LANルーターを交換した場合、設定が新しいルーターに合っていない。

対処方法

新しい無線LANルーターに合うように、接続設定をやり直してください。

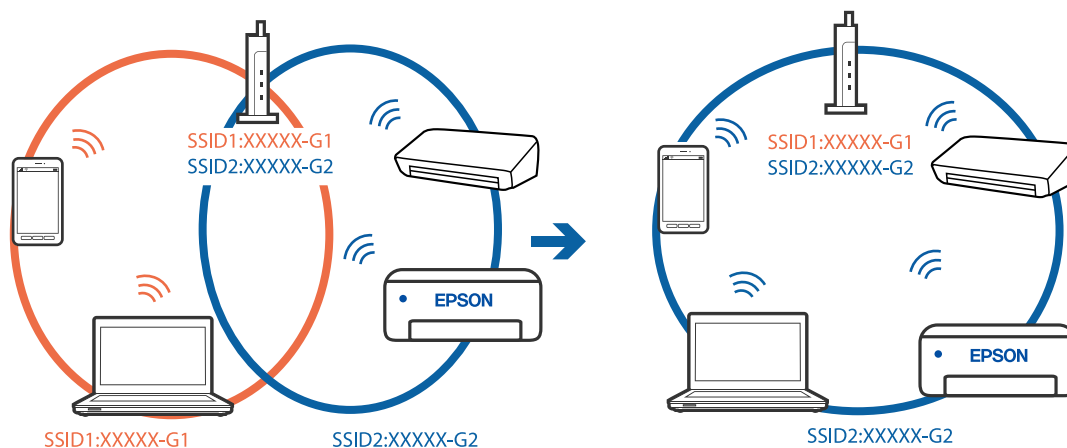
- ➔ 「無線LANルーターを交換したとき」146ページ

■ 接続しているSSIDがコンピューターやスマートデバイスとプリンターで異なります。

対処方法

複数の無線LANルーターを使用している場合や、1台で複数のSSIDを使用できる無線LANルーターの場合、コンピューターやスマートデバイスが接続しているSSIDとプリンターが接続しているSSIDが異なっていると接続できません。

コンピューターやスマートデバイスを同じSSIDに接続してください。



■ 無線LANルーターのプライバシーセパレーター機能が有効になっています。

対処方法

ほとんどのワイヤレスルーターには、同じSSID内のデバイス間の通信をブロックするセパレーター機能があります。プリンターとコンピューターまたはスマートデバイスが同じネットワークに接続されていても通信できない場合は、無線ルーターのセパレーター機能を無効にしてください。詳しくは無線LANルーターのマニュアルをご覧ください。

■ IPアドレスが正しく割り当てられていません。

対処方法

IPアドレスが「169.254.XXX.XXX」、サブネットマスクが「255.255.0.0」の場合は、IPアドレスが正しく割り当てられていない可能性があります。

プリンターの操作パネルで、[設定] - [本体設定] - [ネットワーク設定] - [詳細設定] の順に選択して、プリンターに割り当てられているIPアドレスとサブネットマスクを確認してください。

無線LANルーターの電源を入れ直すか、プリンターのネットワークを再設定してください。

➔ [「ネットワークを再設定する方法」146ページ](#)

■ コンピューターのネットワーク設定に問題があります。

対処方法

コンピューターからウェブサイトを開覧できるか確認してください。閲覧できない場合はコンピューターのネットワーク設定に問題があります。

コンピューターのネットワーク接続を確認してください。詳しくはコンピューターのマニュアルをご覧ください。

■ USB 3.0ポートに接続している機器によって無線周波数干渉が起こっています。

対処方法

MacのUSB 3.0ポートに機器を接続して使用していると、無線周波数干渉が起こることがあります。無線LAN (Wi-Fi) に接続できない、または動作が不安定になる場合は以下をお試しください。

- USB 3.0ポートに接続している機器をコンピューターから離す
 - 5 GHzのSSIDに接続する
- ➔ [「プリンターにSSIDとパスワードを入力して設定する」149ページ](#)

■ IEEE802.3az（省電力イーサネット）に対応した機器を使って有線LAN接続しています。

対処方法

IEEE802.3az（Energy Efficient Ethernet、省電力イーサネット）に対応した機器を使って有線LAN接続する場合、一部のハブやルーターを使用したときに以下の現象が発生することがあります。

- 接続したりしなかったりして不安定になる
- 接続できなくなる
- 通信速度が遅くなる

以下の手順で、コンピューターとプリンターのIEEE802.3azを無効にして接続してください。

1. コンピューターとプリンターそれぞれにつながっているLANケーブルを外します。
2. コンピューターのIEEE802.3azが有効になっている場合は、無効にします。
詳しくはコンピューターのマニュアルをご覧ください。
3. LANケーブルでコンピューターとプリンターを直接接続します。
4. プリンターで、ネットワーク接続診断レポートを印刷します。
[「ネットワーク接続診断レポートを印刷する」 156ページ](#)
5. ネットワーク接続診断レポートで、プリンターのIPアドレスを確認します。
6. コンピューターで、Web Configを起動します。
Webブラウザを起動し、プリンターのIPアドレスを入力してください。
[「WebブラウザからWeb Configを起動する」 177ページ](#)
7. [ネットワーク設定] タブ - [有線LAN] の順に選択します。
8. [IEEE 802.3az] を [オフ] にします。
9. [次へ] をクリックします。
10. [設定] をクリックします。
11. コンピューターとプリンターにつながっているLANケーブルを外します。
12. 手順2でコンピューターのIEEE802.3azを無効にした場合は、有効にします。
13. 手順1で外したLANケーブルをコンピューターとプリンターにつなぎます。
上記の手順をしてもこの現象が発生する場合は、プリンター以外の機器が原因となっている可能性があります。

USB接続できない (Mac OS)

以下の原因が考えられます。

■ USBケーブルがしっかりと差し込まれていません。

対処方法

プリンターとコンピューターを接続しているUSBケーブルをしっかりと差し込んでください。

■ USBハブに問題があります。

対処方法

USBハブ使用時は、プリンターとコンピューターを直接接続してみてください。

■ USBケーブルが差し込み口に問題があります。

対処方法

USBケーブルの差し込み口を変えてみてください。それでも解決しないときはUSBケーブルを変えてみてください。

接続できているのに印刷できない (Mac OS)

以下の原因が考えられます。

■ ソフトウェアやデータに問題があります。

対処方法

- エプソン純正プリンタードライバー (EPSON XXXXX) がインストールされているか確認してください。インストールされていないと使用できる機能が限られるため、インストールすることをお勧めします。
- データサイズが大きい画像を印刷しようとする、コンピューターのメモリーが足りなくなることがあります。解像度を下げたり、サイズを小さくしたりして印刷してください。
- 全ての対処方法を試してもトラブルを解決できないときは、プリンタードライバーをアンインストールして、再インストールしてみてください。
- ソフトウェアを最新のバージョンに更新すると、問題が解決することがあります。ソフトウェアの状態を確認するには、ソフトウェア更新ツールを使用してください。

➡ [「エプソン純正プリンタードライバーがインストールされているか確認する \(Windows\)」](#) 90ページ

➡ [「エプソン純正プリンタードライバーがインストールされているか確認する \(Mac OS\)」](#) 91ページ

➡ [「ソフトウェアを個別にインストールする」](#) 89ページ

➡ [「ソフトウェアやファームウェアを更新する」](#) 94ページ

■ プリンターの状態に問題があります。

対処方法

プリンターのステータスが [一時停止] になっていないか確認してください。

アップルメニューの [システム環境設定] - [プリンターとスキャナ] (または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]) の順に選択し、お使いのプリンターをダブルクリックします。[一時停止] になっているときは、[再開] をクリックしてください。

ネットワーク接続のプリンターから突然印刷できなくなった

以下の原因が考えられます。

■ ネットワーク環境が変更されています。

対処方法

無線LANルーター（アクセスポイント）やプロバイダーなど、ネットワーク環境を変更したときは、プリンターのネットワーク設定をやり直してください。

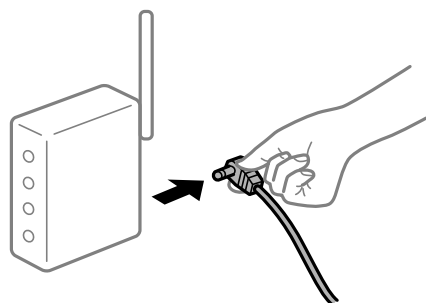
コンピューターやスマートデバイスをプリンターと同じSSIDに接続してください。

➔ [「ネットワークを再設定する方法」146ページ](#)

■ 無線LAN接続でネットワーク機器に何らかの問題があります。

対処方法

ネットワークに接続する全ての機器の電源を切ります。約10秒待ってから無線LANルーター（アクセスポイント）、コンピューターまたはスマートデバイス、プリンターの順に電源を入れます。電波が届きやすいように機器を無線LANルーター（アクセスポイント）に近づけて、設定し直してください。



■ プリンターがネットワークに接続していません。

対処方法

プリンターの操作パネルで [設定] - [本体設定] - [ネットワーク設定] - [接続診断] の順に選択して、ネットワーク接続診断レポートを印刷します。ネットワーク接続診断レポートの結果が失敗だった場合は、接続診断の内容を確認して対処方法をお試しください。

➔ [「ネットワーク接続診断レポートを印刷する」156ページ](#)

■ コンピューターのネットワーク設定に問題があります。

対処方法

コンピューターからウェブサイトを開覧できるか確認してください。閲覧できない場合はコンピューターのネットワーク設定に問題があります。

コンピューターのネットワーク接続を確認してください。詳しくはコンピューターのマニュアルをご覧ください。

■ 全ての対処方法を試しても解決しないとき

対処方法

全ての対処方法を試してもうまくいかない場合は、セキュリティソフトなどの影響が考えられます。エプソンのウェブサイトではFAQをご覧ください。

<http://www.epson.jp/support/faq/>

製品カテゴリーからお使いの製品を選択して、「無線LAN 接続」などのキーワード入力で検索できます。

スマートデバイスから印刷できない

スマートデバイスとプリンターを接続できているか確認してください。
接続している場合としていない場合で原因と対処方法が異なります。

スマートデバイスとの接続を確認する

Epson Smart Panelを使ってスマートデバイスとプリンターとの接続を確認します。

Epson Smart Panelを開きます。プリンターと接続できなかった場合は、画面の上部に表示される [+] をタップして再設定してください。

Epson Smart Panelを使わない場合は、以下のリンクをご覧ください。

<https://epson.sn>

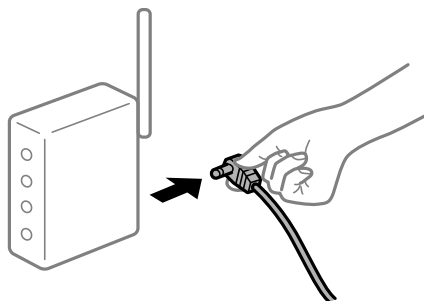
ネットワークに接続できない

以下の原因が考えられます。

■ 無線LAN接続でネットワーク機器に何らかの問題があります。

対処方法

ネットワークに接続する全ての機器の電源を切ります。約10秒待ってから無線LANルーター（アクセスポイント）、コンピューターまたはスマートデバイス、プリンターの順に電源を入れます。電波が届きやすいように機器を無線LANルーター（アクセスポイント）に近づけて、設定し直してください。



■ 機器と無線LANルーターが離れていて電波が届いていません。

対処方法

コンピューターまたはスマートデバイスとプリンターを無線LANルーターの近くに移動して、無線LANルーターの電源を入れ直してください。

■ 無線LANルーターを交換した場合、設定が新しいルーターに合っていないせん。

対処方法

新しい無線LANルーターに合うように、接続設定をやり直してください。

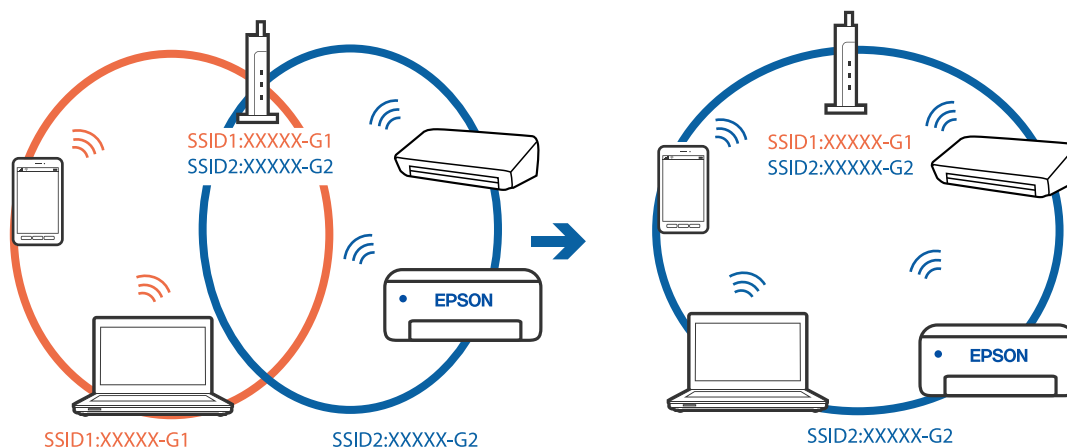
➔ [「無線LANルーターを交換したとき」146ページ](#)

■ 接続しているSSIDがコンピューターやスマートデバイスとプリンターで異なります。

対処方法

複数の無線LANルーターを使用している場合や、1台で複数のSSIDを使用できる無線LANルーターの場合、コンピューターやスマートデバイスが接続しているSSIDとプリンターが接続しているSSIDが異なっていると接続できません。

コンピューターやスマートデバイスを同じSSIDに接続してください。



■ 無線LANルーターのプライバシーセパレーター機能が有効になっています。

対処方法

ほとんどのワイヤレスルーターには、同じSSID内のデバイス間の通信をブロックするセパレーター機能があります。プリンターとコンピューターまたはスマートデバイスが同じネットワークに接続されていても通信できない場合は、無線ルーターのセパレーター機能を無効にしてください。詳しくは無線LANルーターのマニュアルをご覧ください。

■ IPアドレスが正しく割り当てられていません。

対処方法

IPアドレスが「169.254.XXX.XXX」、サブネットマスクが「255.255.0.0」の場合は、IPアドレスが正しく割り当てられていない可能性があります。

プリンターの操作パネルで、[設定] - [本体設定] - [ネットワーク設定] - [詳細設定] の順に選択して、プリンターに割り当てられているIPアドレスとサブネットマスクを確認してください。

無線LANルーターの電源を入れ直すか、プリンターのネットワークを再設定してください。

➔ [「ネットワークを再設定する方法」146ページ](#)

■ スマートデバイスのネットワーク設定に問題があります。

対処方法

スマートデバイスからウェブサイトを開覧できるか確認してください。閲覧できない場合はスマートデバイスのネットワーク設定に問題があります。

スマートデバイスのネットワーク接続を確認してください。詳しくはスマートデバイスのマニュアルをご覧ください。

接続できているのに印刷できない (iOS)

以下の原因が考えられます。

■ 設定画面自動表示が無効になっています。

対処方法

操作パネルの以下のメニューで [設定画面自動表示] を有効にしてください。

[設定] - [本体設定] - [プリンター設定] - [給紙装置設定] - [設定画面自動表示]

■ AirPrintの設定が無効になっています。

対処方法

Web ConfigでAirPrintの設定を有効にしてください。

➔ [「ブラウザ上でプリンターの設定や変更をするソフトウェア \(Web Config\)」 177ページ](#)

ネットワーク接続のプリンターから突然印刷できなくなった

以下の原因が考えられます。

■ ネットワーク環境が変更されています。

対処方法

無線LANルーター (アクセスポイント) やプロバイダーなど、ネットワーク環境を変更したときは、プリンターのネットワーク設定をやり直してください。

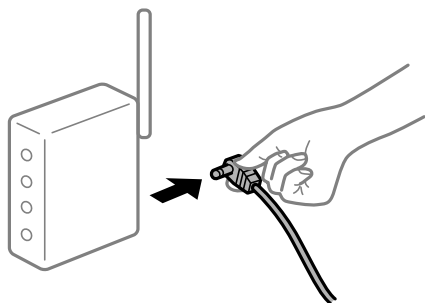
コンピューターやスマートデバイスをプリンターと同じSSIDに接続してください。

➔ [「ネットワークを再設定する方法」 146ページ](#)

■ 無線LAN接続でネットワーク機器に何らかの問題があります。

対処方法

ネットワークに接続する全ての機器の電源を切ります。約10秒待ってから無線LANルーター (アクセスポイント)、コンピューターまたはスマートデバイス、プリンターの順に電源を入れます。電波が届きやすいように機器を無線LANルーター (アクセスポイント) に近づけて、設定し直してください。



■ プリンターがネットワークに接続していません。

対処方法

プリンターの操作パネルで [設定] - [本体設定] - [ネットワーク設定] - [接続診断] の順に選択して、ネットワーク接続診断レポートを印刷します。ネットワーク接続診断レポートの結果が失敗だった場合は、接続診断の内容を確認して対処方法をお試しください。

➔ 「[ネットワーク接続診断レポートを印刷する](#)」 156ページ

■ スマートデバイスのネットワーク設定に問題があります。

対処方法

スマートデバイスからウェブサイトを開覧できるか確認してください。閲覧できない場合はスマートデバイスのネットワーク設定に問題があります。

スマートデバイスのネットワーク接続を確認してください。詳しくはスマートデバイスのマニュアルをご覧ください。

■ 全ての対処方法を試しても解決しないとき

対処方法

全ての対処方法を試してもうまくいかない場合は、セキュリティソフトなどの影響が考えられます。エプソンのウェブサイトではFAQをご覧ください。

<http://www.epson.jp/support/faq/>

製品カテゴリーからお使いの製品を選択して、「無線LAN 接続」などのキーワード入力検索できます。

思い通りに操作できない

動作が遅い

印刷速度が遅い

以下の原因が考えられます。

■ 不要なアプリケーションソフトを起動しています。

対処方法

コンピューターやスマートデバイスで、不要なアプリケーションソフトを終了してください。

■ 印刷品質が高い設定になっています。

対処方法

印刷品質を下げてください。

■ 双方向印刷設定が無効になっています。

対処方法


双方向印刷設定を有効にしてください。双方向印刷はプリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷するため、印刷速度が速くなります。

- Windows
プリンタードライバーの [応用設定] タブで [双方向印刷] をチェックします。
- Mac OS
アップルメニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] (または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]) の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。 [オプションとサプライ] - [オプション] (または [ドライバ]) の順にクリックします。 [双方向印刷] でオンを選択します。

■ 動作音低減モードが有効になっています。

対処方法

[動作音低減モード] を無効にしてください。動作音低減動作中は印刷速度が遅くなります。

- 操作パネル
ホーム画面で  を選択して [オフ] を選択します。
- Windows
プリンタードライバーの [基本設定] タブで [動作音低減モード] を [オフ] にします。
- Mac OS
アップルメニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] (または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]) の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。 [オプションとサプライ] - [オプション] (または [ドライバ]) の順にクリックします。 [動作音低減モード] でオフを選択します。

連続印刷中に印刷速度が極端に遅くなった

■ 高温によるプリンター内部の損傷を防ぐための機能が働いています。

対処方法

印刷は継続できます。印刷速度を回復させるには、電源を入れたまま印刷しない状態で30分以上放置してください。電源を切って放置しても回復しません。

プリンターの画面が暗くなった

■ スリープモードになっています。

対処方法

操作パネルのいずれかのボタンを押すと元の明るさに戻ります。

動作音が大きい

- 動作音低減モードが無効になっています。

対処方法

動作音が大きいときは [動作音低減モード] を有効にしてください。ただし、動作速度が遅くなります。

- 操作パネル

ホーム画面で  を選択して [オン] にします。

- Windows

プリンタードライバーの [基本設定] タブの [動作音低減モード] を有効にします。

- Mac OS

アップルメニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] (または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]) の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。[オプションとサプライ] - [オプション] (または [ドライバ]) の順にクリックします。[動作音低減モード] でオンを選択します。

日付や時刻がずれている

- 電源供給に異常が発生しました。

対処方法

落雷などで停電したり、電源を切ったまま長時間放置したりすると、プリンターの設定時刻がずれることがあります。[設定] - [本体設定] - [基本設定] - [日付/時刻設定] で日付と時刻を正しく設定してください。

ルート証明書の更新が必要になった

- ルート証明書の有効期限が切れています。

対処方法

Web Configを起動してルート証明書を更新してください。

パスワードを忘れた

- サービスマンによる対応が必要です。

対処方法

管理者のパスワードを忘れたときは、エプソンの修理窓口にご相談ください。

プリンター画面にメッセージが表示された

プリンターの画面にメッセージが表示されたら、画面の指示または以下の対処方法に従ってトラブルを解決してください。

困ったときは > プリンター画面にメッセージが表示された

メッセージ	対処方法
プリンターエラー 電源を入れ直してください。詳しくはマニュアルをご覧ください。 エラーコード：XXXXXX	プリンター内部に用紙や保護材が入っていたら取り除いてください。電源を入れ直しても同じメッセージが表示される場合は、エラーコードを控えてから、エプソンの修理窓口にご連絡ください。
XXの用紙がなくなりました。	用紙を補充して、用紙カセットを奥までセットしてください。
インク量が限界値以下のためインクカートリッジ交換が必要です。	プリントヘッドの品質を維持するため、インクが完全になくなる前に動作を停止するように設計されています。新しいインクカートリッジと交換してください。
フチなし印刷用廃インク吸収パッドの吸収量が限界に近付いています。お客様による交換はできません。お早めにエプソンの修理窓口にご依頼ください。 OK：印刷継続	フチなし印刷用廃インク吸収パッド*は、お客様による交換ができないため、エプソンの修理窓口にご依頼してください。 [OK] を選択すると印刷を続行できます。
フチなし印刷用廃インク吸収パッドの吸収量が限界に達しました。お客様による交換はできません。エプソンの修理窓口にご依頼ください。	フチなし印刷用廃インク吸収パッド*は、お客様による交換ができないため、エプソンの修理窓口にご依頼してください。 フチなし印刷はできませんが、フチあり印刷はできます。
設定画面自動表示をオフにします。一部の機能が使えなくなります。詳しくはマニュアルをご覧ください。	[設定画面自動表示] を無効にすると、AirPrintが使用できません。
アドレスとサブネットマスクの組み合わせが有効ではありません。詳しくはマニュアルをご覧ください。	IPアドレス、またはデフォルトゲートウェイに正しい値を入力してください。正しい値がわからない場合は、ネットワーク設定をした方に確認してください。
このサービスを利用するには、ルート証明書のアップデートが必要です。	Web Configを起動してルート証明書を更新してください。
コンピューターでプリンターのポート設定(IPアドレスなど)やドライバーの状態が正しいか確認してください。詳しくはマニュアルをご覧ください。	[プリンター] メニューの [プロパティ] - [ポート] で、以下の正しいポートが選択されていることを確認してください。 USB接続： [USBXXX] 、ネットワーク接続： [EpsonNet Print Port]
コンピューターで、印刷ポートの設定や、ドライバーの状態などを確認してください。詳しくはマニュアルをご覧ください。	
Recovery Mode Update Firmware	ファームウェアのアップデートに失敗したため、リカバリーモードで起動しました。以下の手順でもう一度ファームウェアをアップデートしてください。 1. コンピューターとプリンターをUSB接続します (リカバリーモード中のアップデートは、ネットワーク接続ではできません)。 2. エプソンのウェブサイトから最新のファームウェアをダウンロードしてアップデートを開始します。 詳しくはダウンロードページの「アップデート方法」をご覧ください。

*フチなし印刷時に排出される廃インクを吸収する部品です。吸収量が限界に達する時期は使用状況によって異なります。限界に達すると、パッドを交換するまでフチなし印刷できません (インクあふれ防止のため)。保証期間経過後の交換は有償です。

用紙が詰まった

操作パネルのエラー表示を確認し、用紙が詰まっている（ちぎれた紙片が残っている）箇所を順番に確認して取り除いてください。プリンターの画面に、詰まった用紙を取り除く方法の動画が表示されます。[OK] を選択してエラーを解除してください。

⚠ 注意 内部に手を入れるときは、操作パネルのボタンには触らないでください。プリンターが動作してけがをすることがあります。また、突起などでけがをしないように注意してください。

❗ 重要 用紙はゆっくりと引き抜いてください。勢いよく引っ張るとプリンターが故障することがあります。

紙詰まりを防ぐには

紙詰まりが頻繁に起こる場合は、以下を確認してください。

- プリンターを水平な場所に設置して、適切な環境で使用してください。
「動作時と保管時の環境仕様」195ページ
- 本製品で印刷できる用紙を使用してください。
「印刷できる用紙とセット枚数」166ページ
- 用紙取り扱い上のご注意に従ってください。
「用紙取り扱い上のご注意」27ページ
- 用紙を正しい方向でセットして、用紙の側面に用紙ガイドを合わせてください。
「用紙をセットする」29ページ
- 用紙はセット可能枚数を超過してセットしないでください。
- 複数枚セットしてうまく給紙できないときは、1枚ずつセットしてください。
- プリンターの用紙サイズと用紙種類の設定を、実際にセットした用紙に合わせてください。
「用紙種類の設定値」28ページ

インクカートリッジの交換が必要になった

インクカートリッジ取り扱い上のご注意

インクカートリッジを交換する前に以下の注意事項を確認してください。

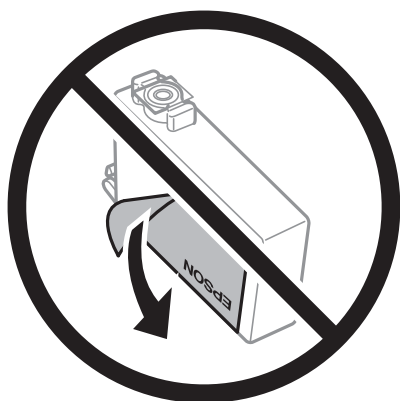
インクカートリッジ保管時のご注意

- 直射日光を避けて保管してください。
- 高温や凍結するような環境で保管しないでください。
- 良好な印刷品質を得るために、インクカートリッジは個装箱に印刷されている推奨使用期限または開封後6ヵ月以内のいずれか早い期限までに使い切ることをお勧めします。
- 良好な印刷品質を得るために、箱の底面を下にして保管してください。

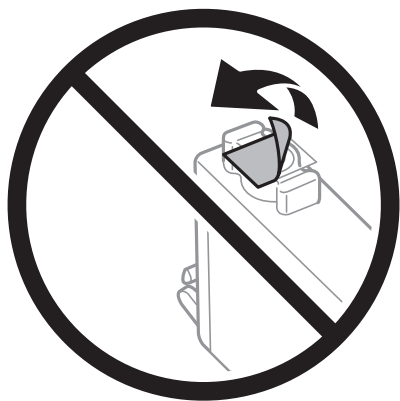
- インクカートリッジを寒い所に長時間保管していたときは、3時間以上室温で放置してからお使いください。
- インクカートリッジの袋は、本体に装着する直前まで開封しないでください。品質保持のため、真空パックにしています。開封後、長時間使用しないと、正常に印刷できなくなるおそれがあります。

インクカートリッジ交換時のご注意

- インクカートリッジを袋から取り出すときにフックを壊さないよう注意してください。
- 袋から出したインクカートリッジは振らないでください。インクが漏れるおそれがあります。
- テープ（黄色）を必ず剥がしてからセットしてください。剥がさないままセットすると、印刷品質が低下したり、正常に印刷できなくなったりするおそれがあります。なお、その他のフィルムやラベルは絶対に剥がさないでください。インクが漏れるおそれがあります。



- インクカートリッジ底面の透明シールを剥がさないでください。カートリッジが使いえなくなるおそれがあります。



- イラストで示した部分には触らないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。



- インクカートリッジは全色セットしてください。全色セットしないと印刷できません。
- 電源を切った状態でインクカートリッジを交換しないでください。また、プリントヘッドは絶対に手で動かさないでください。故障の原因になります。
- インク充填中は電源を切らないでください。充填が不十分で印刷できなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジを取り外した状態でプリンターを放置したり、カートリッジ交換中に電源を切ったりしないでください。プリントヘッド（ノズル）が乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。
- 使用途中に取り外したインクカートリッジは、インク供給孔部にホコリが付かないように、プリンターと同じ環境で、インク供給孔部を下にするか横にして保管してください。インク供給孔部を上にして保管しないでください。なお、インク供給孔内には弁があるため、ふたや栓をする必要はありません。
- 取り外したインクカートリッジはインク供給孔部にインクが付いていることがありますので、周囲を汚さないようにご注意ください。
- インクカートリッジはICチップでインク残量などの情報を管理しているため、使用途中に取り外しても再装着して使用できます。ただし、再装着時には、プリンターの信頼性を確保するためにインクが消費されることがあります。
- インクが残り少なくなったインクカートリッジを取り外すと、再装着しても使用できないことがあります。新しいカートリッジを入手してから取り外してください。
- 本製品はプリントヘッドの品質を維持するため、インクが完全になくなる前に動作を停止するように設計されており、使用済みインクカートリッジ内に多少のインクが残ります。
- インクカートリッジを分解または改造しないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。

インクの消費

- プリントヘッドを良好な状態に保つため、ヘッドクリーニング時などのメンテナンス動作で全色のインクが消費されます。また、インクカートリッジ交換時や電源投入時にも消費されることがあります。
- モノクロやグレースケール印刷の場合でも、用紙種類や印刷品質の設定によっては、カラーインクを使った混色の黒で印刷します。
- 購入直後のインク初期充填では、プリントヘッドノズル（インクの吐出孔）の先端部分までインクを満たして印刷できる状態にするため、その分インクを消費します。そのため、初回は2回目以降に取り付けるインクカートリッジよりも印刷できる枚数が少なくなることがあります。

インクカートリッジを交換する

インクカートリッジ交換のメッセージが表示されたら、[操作方法を見る] を選択して操作パネルに表示される動画を見ながら交換できます。

インクカートリッジ交換のメッセージが表示される前に交換するときは、ホーム画面で [プリンターのお手入れ] - [インクカートリッジ交換] の順に選択して、画面の指示に従ってください。[次の説明へ] を選択すると詳細が確認できます。

インクカートリッジを交換する前に、必ず以下の関連情報をご確認ください。

関連情報

- ➔ 「インクカートリッジ取り扱い上のご注意」124ページ
- ➔ 「使用済みインクカートリッジの回収」127ページ
- ➔ 「使用済みインクカートリッジの廃棄」127ページ

使用済みインクカートリッジの回収

資源の有効活用と地球環境保全のため、使用済みの消耗品の回収にご協力ください。

エプソンは使用済み純正インクカートリッジの回収活動を通じ、地球環境保全と教育助成活動を推進しています。便利でお得な「引取回収サービス」で回収リサイクル活動にご協力ください。他にも郵便局での回収や、学校でのベルマーク活動による回収などのサービスがあります。回収サービスの詳細は、エプソンのウェブサイトをご覧ください。

www.epson.jp/recycle/



インクカートリッジ



里帰リプロジェクト

学校へ持っていこう！

郵便局へ持っていこう！

使用済みインクカートリッジの廃棄

一般家庭でお使いの場合は、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

インクカートリッジを交換せずに一時的に印刷を続ける

黒インクだけで一時的に印刷する

カラーインクの残量が限界値を下回っても、黒インクが十分残っていれば、以下の設定にすることで一時的に黒インクだけの印刷ができます（黒だけでモード）。

- 用紙種類：普通紙、プレプリント、レターヘッド、色つき、再生紙、ビジネス普通紙、厚紙、郵便ハガキ、封筒
- カラー：グレースケール
- フチなし：設定しない
- EPSON プリンターウィンドウ!3：有効（Windowsでプリンタードライバーから印刷する場合）

約5日間の一時的な機能のため、できるだけ早くインクカートリッジを交換してください。

- 参考**
- [EPSON プリンターウィンドウ!3] が無効になっているときは、プリンタードライバーの画面を表示させ、[拡張設定] タブの [ユーティリティー] をクリックして [EPSON プリンターウィンドウ!3 を使用する] をチェックしてください。
 - 使える期間は使用状況によって異なります。

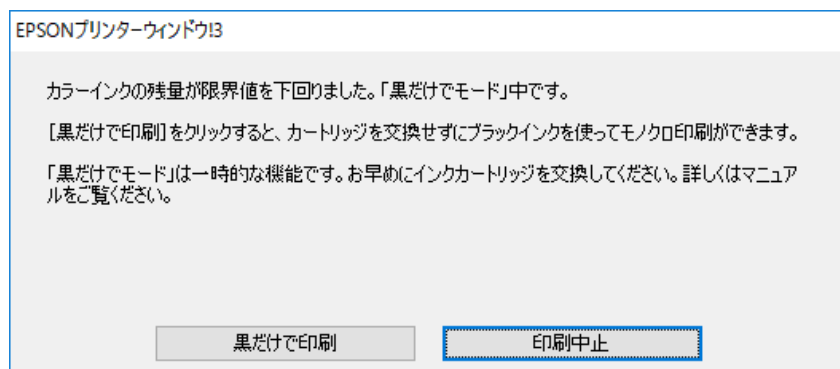
関連情報

➔ [「インクカートリッジを交換せずに一時的に印刷を続ける」 128ページ](#)

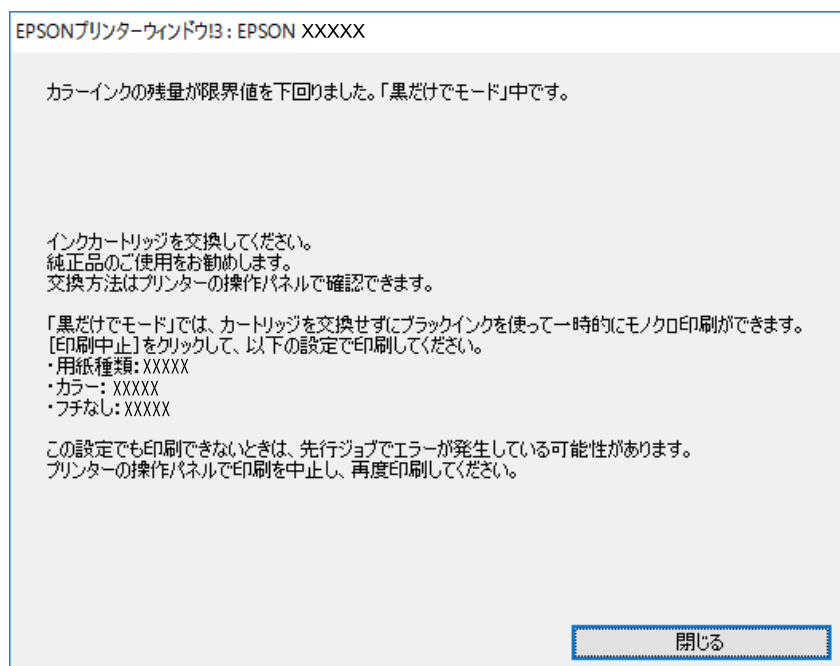
黒インクだけで一時的に印刷を続ける（Windows）

以下のいずれかを実施します。

- 以下の画面が表示されたら [黒だけで印刷] を選択します。



- 以下の画面が表示されたら印刷を中止し、再度印刷してください。



参考 コンピューターから印刷を中止できないときは、プリンターの操作パネルで中止してください。

以下の手順に従って再度印刷してください。

1. プリンタードライバーの画面を表示します。
2. [基本設定] タブの [フチなし] のチェックを外します。
3. 黒だけで印刷に対応している [用紙種類] を選択します。
4. [グレースケール] を選択します。
5. [基本設定] タブと [応用設定] タブの各項目を必要に応じて設定して [OK] をクリックします。
6. [印刷] をクリックします。
7. 表示された画面で [黒だけで印刷] をクリックします。

関連情報


➔ [「黒インクだけで一時的に印刷する」 128ページ](#)

黒インクだけで一時的に印刷を続ける (Mac OS)

参考 ネットワーク環境下でこの機能を使用するには、[Bonjour] で接続してください。

1. [Dock] 内のプリンターのアイコンをクリックします。

2. 印刷を中止します。

 **参考** コンピューターから印刷を中止できないときは、プリンターの操作パネルで中止してください。

3. アップルメニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] (または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]) の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。 [オプションとサプライ] - [オプション] (または [ドライバ]) の順にクリックします。

4. [「黒だけでモード」を使用する] で [オン] を選択します。

5. プrint画面を表示します。

6. ポップアップメニューの [印刷設定] を選択します。

7. [用紙サイズ] ではフチなし以外のサイズを選択します。

8. [「黒だけでモード」を使用する] に対応している用紙種類を、[用紙種類] で選択します。

9. [グレースケール] を選択します。

10. 必要に応じてその他の項目を設定します。

11. [プリント] をクリックします。

関連情報

➔ [「黒インクだけで一時的に印刷する」 128ページ](#)

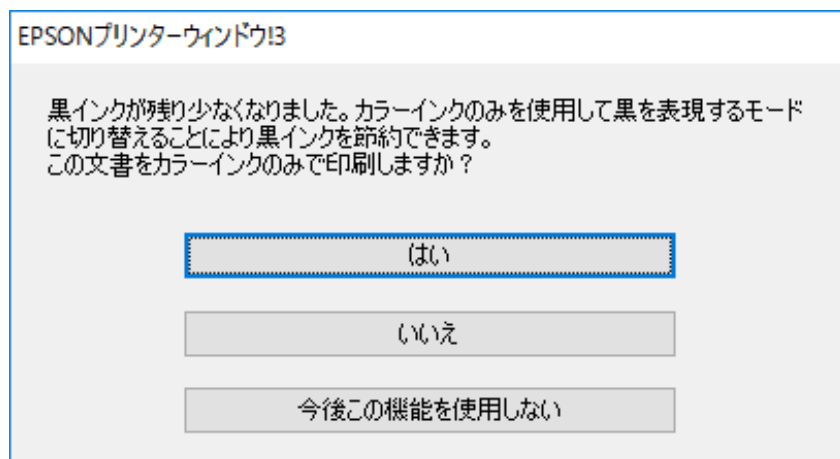
黒インクを節約して印刷を続ける (Windowsのみ)

黒インクの残量が少なくなっても、カラーインクの残量が十分あるときは、カラーインクで黒を表現して印刷できます。交換用の黒インクカートリッジをすぐに準備できなくても印刷が続けられます。

以下の設定でプリンタードライバーから印刷したときに有効です。

- 用紙種類：普通紙、プレプリント、レターヘッド、色つき、再生紙、ビジネス普通紙、厚紙、郵便ハガキ
- 印刷品質：標準
- EPSON プリンターウィンドウ!3：有効

- 参考**
- [EPSON プリンターウィンドウ!3] が無効になっているときは、プリンタードライバーの画面を表示させ、[ユーザーリテーター] タブの [拡張設定] をクリックして [EPSON プリンターウィンドウ!3 を使用する] をチェックしてください。
 - カラーインクで黒を表現するため、黒インクで印刷した黒とは色味が異なります。また、印刷速度も低下します。
 - プリントヘッドの品質を維持するため、黒インクも消費されます。



項目	説明
はい	カラーインクで黒を表現して印刷します。次に印刷するときもこの画面が表示されます。
いいえ	黒インクで黒を印刷します。次に印刷するときもこの画面が表示されます。
今後この機能を使用しない	黒インクで黒を印刷します。以降、黒インクカートリッジを交換し、再び残量が少なくなるまでこの画面は表示されません。

メンテナンスボックスの交換が必要になった

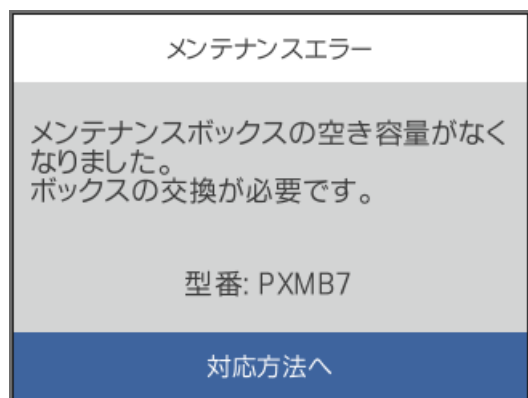
メンテナンスボックス取り扱い上のご注意

メンテナンスボックスを交換する前に以下の注意事項を確認してください。

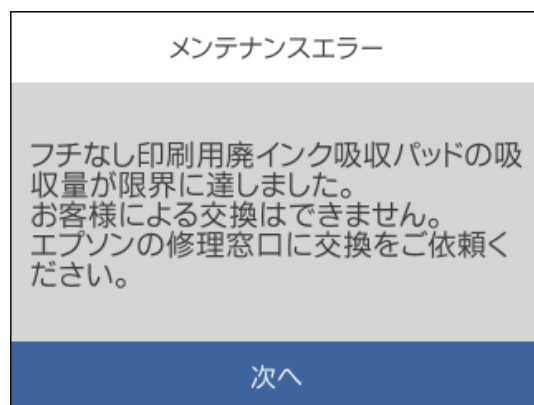
- メンテナンスボックスのICチップに触らないでください。正常な動作や印刷ができなくなるおそれがあります。
- メンテナンスボックスは密封するまで傾けないでください。インクが漏れることがあります。
- 直射日光を避けて保管してください。
- 高温や凍結するような環境で保管しないでください。
- 印刷中は交換しないでください。廃インクが漏れることがあります。
- 交換時以外はカバーやメンテナンスボックスを取り外さないでください。インクが漏れるおそれがあります。
- メンテナンスボックスカバーが閉まらないときは、メンテナンスボックスが正しくセットされていない可能性があります。セットし直してください。
- 取り外して長期間放置したメンテナンスボックスは、再使用しないでください。内部のインクが固化し、インクを吸収できません。

メンテナンスボックスを交換する

メンテナンスボックスは、クリーニング時や印刷時に排出される廃インクを溜める容器です。メンテナンスボックス交換のメッセージが表示されたら、画面の指示に従って交換してください。



- 参考**
- インクあふれ防止のため、いっぱいになるとボックスを交換するまで印刷やクリーニングはできません。
 - 以下の画面が表示されたときは、お客様による交換はできません。エプソンの修理窓口へ交換をご依頼ください。フチなし印刷はできませんが、フチあり印刷はできます。



関連情報

- ➔ 「メンテナンスボックスの型番」 172ページ
- ➔ 「メンテナンスボックス取り扱い上のご注意」 131ページ
- ➔ 「使用済みメンテナンスボックスの回収」 132ページ
- ➔ 「使用済みメンテナンスボックスの廃棄」 133ページ

使用済みメンテナンスボックスの回収

使用済みメンテナンスボックスは、「引取回収サービス」をご利用ください。回収サービスの詳細は、エプソンのウェブサイトをご覧ください。

www.epson.jp/recycle/

使用済みメンテナンスボックスの廃棄

一般家庭でお使いの場合は、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

きれいに印刷できない

印刷結果で出ない色がある、スジ（線）が入る、色合いがおかしい



■ プリントヘッドのノズルが目詰まりしています。

対処方法

[印刷トラブル解決] を実施してください。長期間使用していない場合、プリントヘッドのノズルが目詰まりしてインクが出ないことがあります。

➔ [「印刷トラブルを解決する」81ページ](#)

約1.1cmまたは3.3cm間隔で色の付いたスジが入る



以下の原因が考えられます。

■ 用紙種類の設定がセットした用紙に合っていない。

対処方法

用紙種類の設定は、セットした用紙に合わせてください。

➔ [「用紙種類の設定値」28ページ](#)

■ 印刷品質が低い設定になっています。

対処方法

普通紙に印刷しているときは、きれいモードで印刷してください。

- Windows
プリンタードライバーの [基本設定] タブの [印刷品質] で [きれい] を選択します。
- Mac OS
プリント画面の [印刷設定] メニューにある [印刷品質] で [きれい] を選択します。

■ プリントヘッドの位置がずれています。

対処方法

[印刷トラブル解決] でプリントヘッドの位置を調整してください。

➔ [「印刷トラブルを解決する」81ページ](#)

印刷結果がぼやける、文字や罫線がガタガタになる



enthalten alle
Aufdruck. W
↓ 5008 "Regel

以下の原因が考えられます。

■ プリントヘッドの位置がずれています。

対処方法

[印刷トラブル解決] でプリントヘッドの位置を調整してください。

■ 双方向印刷設定が有効になっています。

対処方法

プリントヘッドの位置を調整しても印刷品質が改善されないときは、双方印刷設定を無効にしてください。

双方向印刷はプリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷するため、印刷位置が左右で異なると罫線がずれたりぼやけたりすることがあります。このため、双方向印刷設定を無効にすると、印刷速度は遅くなりますが品質は向上します。

- Windows
プリンタードライバーの [応用設定] タブで [双方向印刷] のチェックを外します。
- Mac OS
アップルメニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] (または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]) の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。[オプションとサプライ] - [オプション] (または [ドライバ]) の順にクリックします。[双方向印刷] で [オフ] を選択します。

しま模様になる



■ 双方向印刷設定が有効になっています。

対処方法

普通紙に印刷するときは、双方向印刷を無効にしてください。

双方向印刷はプリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷するため、印刷位置が左右で異なると罫線がずれたりぼやけたりすることがあります。このため、双方向印刷設定を無効にすると、印刷速度は遅くなりますが品質は向上します。

- Windows
プリンタードライバーの [応用設定] タブで [双方向印刷] のチェックを外します。
- Mac OS
アップルメニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] (または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]) の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。[オプションとサプライ] - [オプション] (または [ドライバ]) の順にクリックします。[双方向印刷] で [オフ] を選択します。

■ 印刷品質が低い設定になっています。

対処方法

写真紙に印刷しているときは、きれいモードで印刷してください。

- Windows
プリンタードライバーの [基本設定] タブで [印刷品質] を [きれい] にします。
- Mac OS
プリント画面の [印刷設定] メニューにある [印刷品質] で [きれい] を選択します。

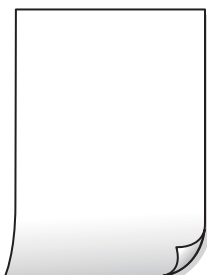
■ プリントヘッドのノズルが目詰まりしています。

対処方法

[印刷トラブル解決] を実施してください。長期間使用していない場合、プリントヘッドのノズルが目詰まりしてインクが出ないことがあります。

- ➔ [「印刷トラブルを解決する」81ページ](#)

白紙のまま出てくる



■ プリントヘッドのノズルが目詰まりしています。

対処方法

[印刷トラブル解決] を実施してください。長期間使用していない場合、プリントヘッドのノズルが目詰まりしてインクが出ないことがあります。

➔ [「印刷トラブルを解決する」 81ページ](#)

■ 印刷設定と、セットされている用紙のサイズが異なります。

対処方法

セットした用紙サイズに合わせて印刷設定を変更してください。または印刷設定に合った用紙をセットしてください。

■ 用紙が重なって給紙されています。

対処方法

重なって給紙されるのを防ぐには以下をご確認ください。

➔ [「重なって給紙される」 101ページ](#)

用紙が汚れる、こすれる



以下の原因が考えられます。

■ 用紙が正しくセットされていません。

対処方法

印刷方向に対して垂直に（横方向に）スジが入ったり、用紙の上下が汚れたりするときは、用紙を正しい方向でセットして、用紙の側面に用紙ガイドを合わせてください。

➔ [「用紙をセットする」 29ページ](#)

■ 用紙経路が汚れています。

対処方法

印刷方向と水平に（縦方向に）スジが入ったり、用紙が汚れたりするときは、用紙経路をクリーニングしてください。

➔ [「給紙経路をクリーニングする（印刷結果が汚れるとき）」 85ページ](#)

■ 用紙が反っています。

対処方法

平らな場所に用紙を置いて、反りがあれば平らにしてください。

■ プリントヘッドが用紙の表面をこすっています。

対処方法

厚手の用紙に印刷すると、プリントヘッドが印刷面と近くなり、用紙表面をこすって汚れが発生することがあります。その場合は、こすれ軽減機能を有効にしてください。ただし、印刷品質や印刷速度が低下することがあります。

- 操作パネル
[設定] - [本体設定] - [プリンター設定] の順に選択して、[こすれ軽減] を有効にします。
- Windows
プリンタードライバーの [ユーティリティー] タブで [拡張設定] をクリックして、[印刷こすれを軽減する] をチェックします。
- Mac OS
アップルメニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] (または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]) の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。[オプションとサプライ] - [オプション] (または [ドライバ]) の順にクリックします。[こすれ軽減] で [オン] を選択します。

■ 印刷した面が十分に乾く前に裏面に印刷しました。

対処方法

手で両面に印刷するときは、印刷した面を十分に乾かしてから裏面に印刷してください。

■ ハガキの通信面から先に印刷しました。

対処方法

ハガキの両面に印刷するときは、宛名面を先に印刷してください。

■ 自動両面印刷時に印刷濃度が濃く、乾燥待ち時間が短く設定されています。

対処方法

画像やグラフなど高密度のデータを自動両面印刷するときは、印刷濃度を薄く、乾燥待ち時間を長く設定してください。

- ➔ [「両面に印刷する」42ページ](#)
- ➔ [「両面に印刷する」68ページ](#)

写真を印刷するとインクがベタベタする



■ 写真用紙の裏面に印刷しました。

対処方法

用紙のセット向きを確認し、おもて面に印刷し直してください。裏面に印刷した場合は、用紙経路をクリーニングしてください。

➔ [「給紙経路をクリーニングする（印刷結果が汚れるとき）」85ページ](#)

画像や写真が意図しない色合いになる



以下の原因が考えられます。

■ プリントヘッドのノズルが目詰まりしています。

対処方法

[印刷トラブル解決] を実施してください。長期間使用していない場合、プリントヘッドのノズルが目詰まりしてインクが出ないことがあります。

➔ [「印刷トラブルを解決する」81ページ](#)

■ 色補正がされています。

対処方法

操作パネルの購入時の設定、またはWindowsプリンタードライバーの初期設定では、用紙種類によってはエプソンの自動画質補正が有効になっています。設定を変更してみてください。

[応用設定] タブの [色補正] で [ユーザー設定] を選択して [設定] をクリックします。[補正モード] で [標準（自動）] 以外を選択します。効果がない場合は、[カラー調整] で [オートフォトファイン!EX] 以外の補正方法を選択してください。

➔ [「色補正をして印刷する」58ページ](#)

フチなし印刷ができない



■ フチなしの設定がされていません。

対処方法

印刷設定でフチなしの設定をしてください。フチなし印刷に対応していない用紙種類を選択すると[フチなし]の設定はできません。フチなし印刷対応用紙を選択してください。

- Windows
プリンタードライバーの [基本設定] タブで [フチなし] をチェックします。
- Mac OS
プリント画面の [用紙サイズ] 設定で「フチなし」と表示された用紙サイズを選択します。

➔ [「フチなし印刷できる用紙」168ページ](#)

フチなし印刷で画像の周囲が欠ける



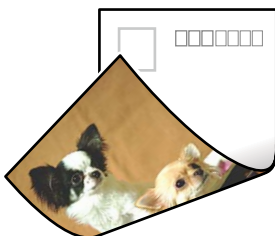
■ 印刷データを少し拡大して印刷するため、用紙からはみ出した部分が欠けます。

対処方法

はみ出す度合いが少ない設定に変更してください。

- Windows
プリンタードライバーの [基本設定] タブで [フチなし] チェックボックスの隣の [設定] をクリックして設定を変更します。
- Mac OS
プリント画面の [印刷設定] メニューにある [はみ出し量設定] で設定を変更します。

ハガキに縦長の写真を印刷すると宛名面と上下が逆になる

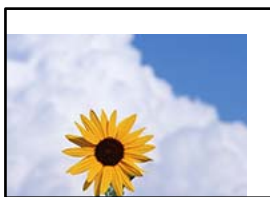


■ 縦長写真のデータは撮影時の条件（カメラの向きや仕様）によって上下（天地）が異なります。

対処方法

ハガキを上下逆にセットしてください。

印刷位置、サイズ、余白が思い通りにならない



以下の原因が考えられます。

■ 用紙が正しくセットされていません。

対処方法

用紙を正しい方向でセットして、用紙の側面に用紙ガイドを合わせてください。

➔ [「用紙をセットする」29ページ](#)

■ 用紙のサイズが正しく設定されていません。

対処方法

用紙のサイズを正しく設定してください。

■ アプリケーションソフトの余白設定が印刷領域内になっていません。

対処方法

アプリケーションソフトの余白設定を印刷領域内にしてください。

➔ [「印刷可能領域」189ページ](#)

文字が正しく印刷されない、文字化けする

<B-L-H-Z-A-I-2-I-A-8-Q-7-r
-b-8-\$-N-B-X-B-B-7-k-B-c-T-,-B-,-*-J-E-E-P-k-,-J-2-,-*-1-y
M-u

-?-?-?-▲-?-?-?-?-?-?-?-?-?-?-?-?-?-?-?
o6-æ-A-'-H-c-G---T-o-E-o-'-o-o-;-C-D-%-!-"-A-;-é-€-o-'-r-o
ô-ô-i-cr-^-ja-L-o---%-+-u-)"-*"-m-a-.-N---h-f-ô-h-â-S-A-o-%-w-o-æ-c
r-ý-o-y-o-Z-H-, -U-@-I-o---C-E-â-s---€-û-o-€-w-û-Z-x-I-É-}-0-'-@---C
o-N-A-e-"-N-=-o-P-É-!"-?-û-}-C-"-æ-u-ž-ž-â-a-»-'-(U-É---o-£-ô

以下の原因が考えられます。

■ USBケーブルがしっかりと差し込まれていません。

対処方法

プリンターとコンピューターを接続しているUSBケーブルを、しっかりと差し込んでください。

■ 待機中のジョブが残っています。

対処方法

待機中のジョブを削除してください。

■ 印刷中に、コンピューターを手動で [休止状態] または [スリープ] にしました。

対処方法

印刷中はコンピューターを手動で [休止状態] または [スリープ] にしないでください。次回コンピューター起動時に、文字化けしたデータが印刷されることがあります。

■ 違う製品のプリンタードライバーを使っています。

対処方法

お使いのプリンタードライバーがこのプリンター用のものか確認してください。プリンタードライバー画面上部のプリンター名を確認してください。

画像が反転する



■ 左右反転するように設定されています。

対処方法

プリンタードライバーやアプリケーションソフトで、左右反転設定を解除してください。

- Windows
プリンタードライバーの [応用設定] タブで [左右反転] のチェックを外します。
- Mac OS
プリント画面の [印刷設定] メニューで [左右反転] のチェックを外します。

モザイクがかかったように印刷される



■ 解像度の低い画像や写真のデータが印刷されました。

対処方法

画像や写真は、解像度の高いデータを印刷してください。ウェブページの画像は解像度の低いことが多く、ディスプレイ上できれいに見えても、印刷すると期待した印刷品質が得られないことがあります。

解決できないときは

全ての対処方法を試しても問題が解決できないときは、エプソンのウェブサイトで「よくあるご質問（FAQ）」をご覧ください。

www.epson.jp/support/faq/

それでも解決できないときは、エプソンのインフォメーションセンターまたは修理窓口にお問い合わせください。

関連情報

➔ [「印刷の問題が解決できない」 142ページ](#)

印刷の問題が解決できない

問題が解決できるまで、以下の項目を上から順番に実行してください。

- プリンターにセットした用紙の用紙種類と、プリンターに登録した用紙種類、プリンタードライバーで設定した用紙種類を全て同じに設定します。
[「用紙サイズと種類の登録」 28ページ](#)
- 操作パネルやプリンタードライバーで、印刷品質を [きれい] に設定します。
- プリンターにセットしているインクカートリッジを装着し直します。
インクカートリッジを装着し直すと、プリントヘッドのノズルの目詰まりが解消されてインクが出るようになります。
ただし、インクカートリッジを装着し直すとインクが消費されるため、インク残量によってはインクカートリッジ交換のメッセージが表示されることがあります。
[「インクカートリッジの交換が必要になった」 124ページ](#)
- プrintヘッドの位置を調整します。
[「Printヘッドの位置を調整する」 84ページ](#)
- ノズルチェックを実行して、Printヘッドのノズルが目詰まりしているか確認します。
ノズルチェックパターンが欠けているときは、目詰まりしています。ヘッドクリーニングとノズルチェックを交互に3回繰り返して目詰まりが解消するか確認してください。
ただし、ヘッドクリーニングをするとインクを消費します。
[「ノズルチェックとヘッドクリーニングをする」 83ページ](#)
- プリンターの電源をオフにして、12時間以上放置してから目詰まりが解消したか確認します。
目詰まりが原因の場合は、印刷しない状態で放置することで、解決されることがあります。
以降の項目は、プリンターの電源をオフにしている間に確認できます。
- エプソン純正インクカートリッジを使用しているか確認します。
インクカートリッジは純正品のご使用をお勧めします。本製品は純正インクカートリッジを前提に色調整されているため、純正品以外を使用すると印刷品質が低下することがあります。
[「純正インクカートリッジのご案内」 172ページ](#)
- プリンター内部にちぎれて残っている紙片がないか確認します。
紙片を取り除くときには、半透明フィルムに手や紙片を接触させないように注意してください。
- 用紙に問題ないか確認します。
用紙が反っていないか、用紙の表裏を間違えてセットしていないかなどを確認します。
[「用紙取り扱い上のご注意」 27ページ](#)
[「印刷できる用紙とセット枚数」 166ページ](#)
[「印刷できない用紙」 170ページ](#)

- 古いインクカートリッジを使用していないか確認します。
良好な印刷品質を得るために、インクカートリッジは個装箱に印刷されている推奨使用期限または開封後6ヵ月以内のいずれか早い期限までに使い切ることをお勧めします。

全て確認しても問題が解決しない場合は、修理が必要な可能性があります。お買い求めいただいた販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。

関連情報

- ➔ [「保守サービスのご案内」 233ページ](#)
- ➔ [「保守サービスの種類」 234ページ](#)
- ➔ [「アフターサポート・サービスのご案内」 235ページ](#)

コンピューターや機器の追加や交換をしたときは

ネットワーク接続済みのプリンターに接続する方法	145
ネットワークを再設定する方法	146
スマートデバイスとプリンターを直接接続する方法 (Wi-Fi Direct)	151
ネットワーク接続状態の確認	155

ネットワーク接続済みのプリンターに接続する方法

すでにプリンターがネットワークに接続していれば、コンピューターやスマートデバイスからネットワーク経由でプリンターに接続できます。

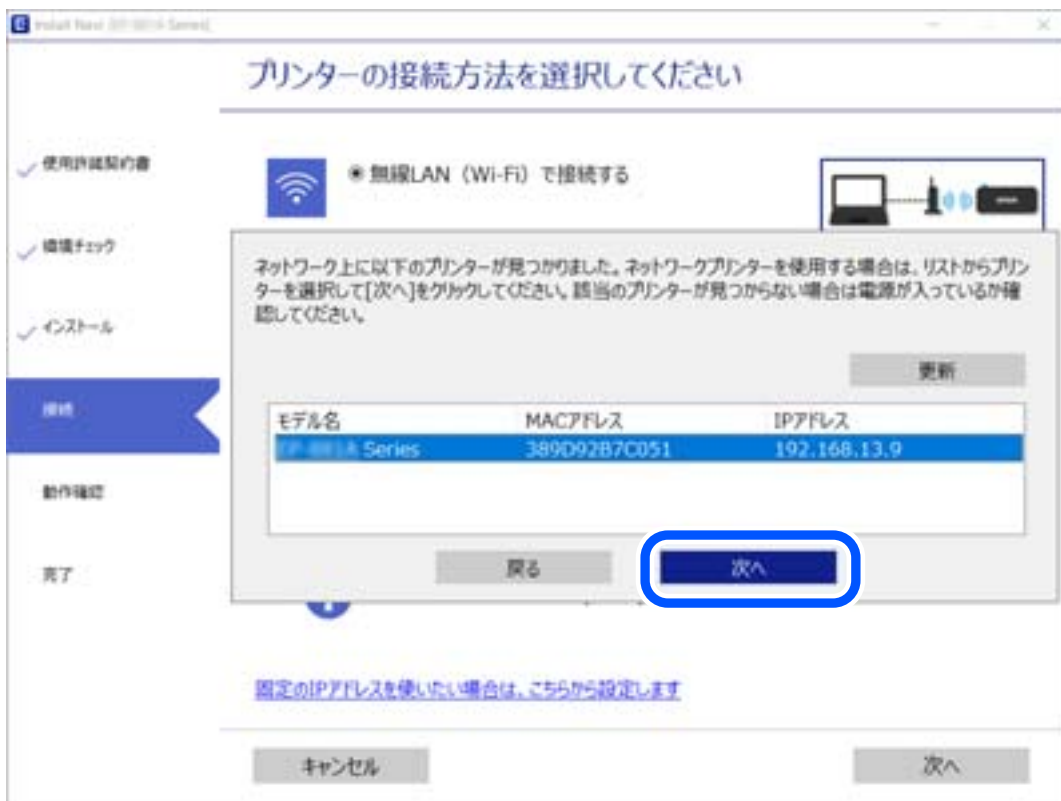
2台目のコンピューターからネットワークプリンターを使う

プリンターとコンピューターを接続設定するにはインストーラーを使うと便利です。インストーラーは以下のいずれかの方法で起動できます。

- ウェブサイトから
以下のウェブサイトアクセスして、製品名を入力します。[セットアップ] に進んで作業を開始します。
<https://epson.sn>
- ソフトウェアディスクから（製品にソフトウェアディスクが同梱されていて、それを使用できる場合）
ソフトウェアディスクをコンピューターにセットして、画面の指示に従って操作します。

プリンターを選択する

以下の画面が表示されるまで、画面の指示に従って操作し、接続したいプリンターを選択して [次へ] をクリックします。



この後は、画面の指示に従って操作します。

スマートデバイスからネットワークプリンターを使う

スマートデバイスからプリンターに接続するには、以下のいずれかの方法があります。

無線LANルーター経由で接続

無線LANルーターを介して、プリンターが接続しているWi-Fiと同じネットワーク（SSID）に接続します。詳しくは以下を参照してください。

[「スマートデバイスとの接続設定をする」146ページ](#)

Wi-Fi Directで接続

無線LANルーター（アクセスポイント）を介さず、直接プリンターと接続します。

詳しくは以下を参照してください。

[「スマートデバイスとプリンターを直接接続する方法（Wi-Fi Direct）」151ページ](#)

ネットワークを再設定する方法

無線LANルーターを交換したときやコンピューターを買い替えたときなどの接続設定や、接続方法の変更などについて説明します。

無線LANルーターを交換したとき

無線LANルーターを交換したときは、コンピューターやスマートデバイスとプリンターとの接続設定をします。プロバイダーを変更した場合などでこの設定が必要です。

コンピューターとの接続設定をする

プリンターとコンピューターを接続設定するにはインストーラーを使うと便利です。インストーラーは以下のいずれかの方法で起動できます。


- ウェブサイトから
以下のウェブサイトアクセスして、製品名を入力します。[セットアップ]に進んで作業を開始します。
<https://epson.sn>
- ソフトウェアディスクから（製品にソフトウェアディスクが同梱されていて、それを使用できる場合）
ソフトウェアディスクをコンピューターにセットして、画面の指示に従って操作します。

スマートデバイスとの接続設定をする


無線LANルーター（アクセスポイント）と同じネットワークにプリンターを接続すると、無線LANルーターを介してスマートデバイスからプリンターが使えるようになります。

新規に接続したいときは、プリンターと接続したいスマートデバイスから以下のウェブサイトアクセスします。製品名を入力してセットアップに進み、作業を開始します。

<https://epson.sn>

 操作手順はWeb動画マニュアルで見られます。以下のURLからご覧ください。

<https://support.epson.net/publist/vlink.php?code=VC000005>

 **参考** スマートデバイスとプリンターとの接続設定はされているが、再設定が必要になった場合は、Epson Smart Panelなどのアプリから再設定ができます。

コンピューターを買い替えたとき

コンピューターを買い替えたときは、コンピューターとプリンターとの接続設定をします。

コンピューターとの接続設定をする

プリンターとコンピューターを接続設定するにはインストーラーを使うと便利です。インストーラーは以下のいずれかの方法で起動できます。

- ウェブサイトから
以下のウェブサイトからアクセスして、製品名を入力します。[セットアップ]に進んで作業を開始します。
<https://epson.sn>
- ソフトウェアディスクから（製品にソフトウェアディスクが同梱されていて、それを使用できる場合）
ソフトウェアディスクをコンピューターにセットして、画面の指示に従って操作します。

この後は、画面の指示に従って操作します。

コンピューターとの接続形態を変更する

すでにコンピューターとプリンターが接続されている場合に、接続形態を変更する方法について説明します。

有線LAN接続から無線LAN接続に変更する

プリンターの操作パネルで有線LAN接続から無線LAN接続に変更します。変更方法は操作パネルを使った無線LAN接続設定と同じです。

関連情報

➔ [「操作パネルから無線LAN（Wi-Fi）接続する」149ページ](#)

無線LAN接続から有線LAN接続に変更する

無線LAN（Wi-Fi）接続時に有線LAN接続に変更するには以下の手順で操作します。

1. プリンターのホーム画面で [設定] を選択します。

項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンで動かして、OKボタンを押してください。

2. [本体設定] - [ネットワーク設定] - [有線LAN接続設定] を選択します。
3. この後は、画面の指示に従って操作します。

USB接続からネットワーク接続に変更する

インストーラーを使って別の接続形態に設定し直します。

- ウェブサイトから
以下のウェブサイトアクセスして、製品名を入力します。[セットアップ] に進んで作業を開始します。
<https://epson.sn>
- ソフトウェアディスクから（製品にソフトウェアディスクが同梱されていて、それを使用できるWindowsコンピューターの場合）
ソフトウェアディスクをコンピューターにセットして、画面の指示に従って操作します。

接続方法を選択する

以下の画面が表示されるまで、画面の指示に従って操作します。

[無線LAN (Wi-Fi)] または [有線LAN (Ethernet) で接続する] から使用する接続方法を選択して、[次へ] をクリックします。



参考 表示される接続方法は機種によって異なります。

この後は、画面の指示に従って操作します。

操作パネルから無線LAN (Wi-Fi) 接続する

プリンターの操作パネルからネットワーク設定する方法はいくつかあります。お使いの環境や条件に合わせて接続方法を選択してください。

無線LANルーター（アクセスポイント）の情報（SSID、パスワード）がわかれば、手動で設定するのが確実です。

AOSSやWPS対応の無線LANルーター（アクセスポイント）をお使いの場合は、プッシュボタンで自動設定ができます。

プリンターがネットワークに接続できたら、使用する機器（コンピューターやスマートデバイスなど）をプリンターに接続してください。

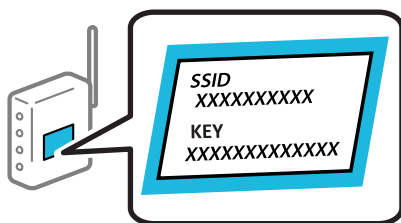
関連情報

- ➔ [「プリンターにSSIDとパスワードを入力して設定する」 149ページ](#)
- ➔ [「プッシュボタンで自動設定する」 150ページ](#)
- ➔ [「PINコードで設定する \(WPS\) 」 151ページ](#)

プリンターにSSIDとパスワードを入力して設定する

無線LANルーター（アクセスポイント）に接続するための情報をプリンターの操作パネルから入力して設定する方法です。手動で設定するには、無線LANルーター（アクセスポイント）のSSIDとパスワードの情報が必要です。

参考 無線LANルーター（アクセスポイント）をメーカー設定値のまま利用している場合は、ラベルなどに書かれているSSIDとパスワードが設定されています。SSIDとパスワードがわからない場合は、無線LANルーターを設定した人に確認するか、無線LANルーターのマニュアルをご覧ください。



1. ホーム画面で【無線LAN】を選択します。
項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンで動かして、OKボタンを押してください。
2. 【無線LANルーター(推奨)】を選択します。
3. OKボタンを押します。
すでにネットワーク接続している場合は、接続状態の詳細が表示されます。設定を変更する場合は【無線LAN接続に変更する】または【設定を変更する】を選択します。
4. 【無線LANルーターを検索】を選択します。
5. この後は、画面の指示に従って、SSIDを選択し、パスワードを入力して、設定を開始します。
設定完了後に接続状態を確認したい場合は、「関連情報」をご覧ください。

- 参考**
- SSIDがわからない場合は無線LANルーターのラベルに書かれていないかを確認してください。無線LANルーター（アクセスポイント）をメーカー設定値のまま利用している場合は、ラベルに書かれているSSIDを使用します。情報が見つからない場合は、無線LANルーター（アクセスポイント）のマニュアルをご覧ください。
 - パスワードは大文字と小文字を区別して入力してください。
 - SSIDがわからない場合は無線LANルーター（アクセスポイント）本体のラベルに書かれていないかを確認してください。ラベルには、「暗号化キー」「XXXX Key」などと書かれています。無線LANルーター（アクセスポイント）をメーカー設定値のまま利用している場合は、ラベルに書かれているパスワードを使用します。

関連情報

- ➔ [「文字入力の仕方」 24ページ](#)
- ➔ [「ネットワーク接続状態の確認」 155ページ](#)

プッシュボタンで自動設定する

無線LANルーター（アクセスポイント）のプッシュボタンで無線LAN（Wi-Fi）を自動設定する方法です。以下の条件に当てはまる場合は、この方法で設定できます。

- 無線LANルーター（アクセスポイント）がAOSSやWPS（Wi-Fi Protected Setup）に対応している
- 既存の無線LAN（Wi-Fi）をプッシュボタンで設定している

参考 プッシュボタンの位置がわからない、またはプッシュボタンがなくソフトウェアで操作する場合は、無線LANルーター（アクセスポイント）のマニュアルをご覧ください。

1. ホーム画面で【無線LAN】を選択します。

項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンで動かして、OKボタンを押してください。

2. 【無線LANルーター(推奨)】を選択します。

3. OKボタンを押します。

すでにネットワーク接続している場合は、接続状態の詳細が表示されます。設定を変更する場合は【無線LAN接続に変更する】または【設定を変更する】を選択します。

4. 【プッシュボタンで設定(AOSS/WPS)】を選択します。

5. この後は、画面の指示に従って操作します。

設定完了後に接続状態を確認したい場合は、「関連情報」をご覧ください。

参考 接続に失敗した場合は無線LANルーター（アクセスポイント）を再起動し、無線LANルーター（アクセスポイント）とプリンターを近づけてから再度設定してください。それでも解決しないときは、ネットワーク接続診断レポートを印刷して対処方法を確認してください。

関連情報

- ➔ [「ネットワーク接続状態の確認」 155ページ](#)

PINコードで設定する (WPS)

PINコードを使って無線LANルーター (アクセスポイント) に接続する方法です。無線LANルーター (アクセスポイント) がWPS (Wi-Fi Protected Setup) に対応している場合は、この方法で設定できます。PINコードを無線LANルーター (アクセスポイント) に入力するときに、コンピューターを使います。

1. ホーム画面で [無線LAN] を選択します。

項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンで動かして、OKボタンを押してください。

2. [無線LANルーター(推奨)] を選択します。

プリンターが有線LANで接続されている場合は、[ルーター] を選択します。

3. OKボタンを押します。

プリンターがネットワーク接続している場合は、接続状態の詳細が表示されます。設定を変更する場合は [設定を変更する] を選択します。

プリンターが有線LANで接続されている場合は [無線LAN接続に変更する] を選択し、メッセージを確認して [はい] を選択します。

4. [その他] - [PINコード自動設定(WPS)] の順に選択します。

5. プリンターに表示されているPINコード (8桁の数字) を、2分以内にコンピューターから無線LANルーター (アクセスポイント) に入力します。


参考 PINコードの入力方法は、無線LANルーター (アクセスポイント) のマニュアルをご覧ください。

6. プリンターの操作パネルでOKボタンを押します。

7. OKボタンを押します。

一定時間経過すると自動で画面が閉じます。

参考 接続に失敗した場合は無線LANルーター (アクセスポイント) を再起動し、無線LANルーター (アクセスポイント) とプリンターを近づけてから再度設定してください。それでも解決しないときは、ネットワーク接続診断レポートを印刷して対処方法を確認してください。

8.  ボタンを押します。

関連情報

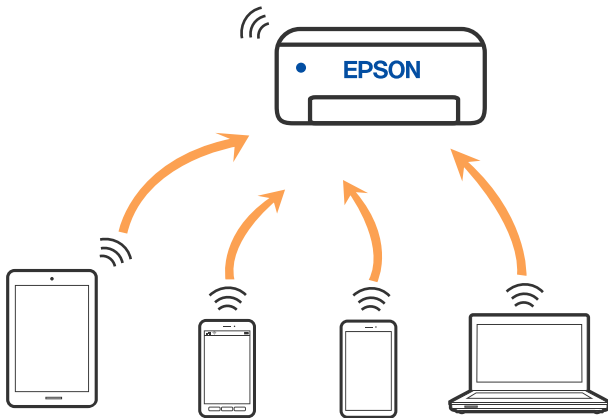
➔ [「ネットワーク接続状態の確認」 155ページ](#)

スマートデバイスとプリンターを直接接続する方法 (Wi-Fi Direct)

Wi-Fi Direct (シンプルAP) を使うと、無線LANルーターを使わずにスマートデバイスとプリンターを直接接続して印刷できます。

Wi-Fi Direct (シンプルAP) とは

家庭またはオフィスで無線LAN (Wi-Fi) を利用していない、無線LANルーター (アクセスポイント) がない場合や、プリンターとコンピューターやスマートデバイスを直接接続したい場合の接続方法です。この接続方法はプリンターが無線LANルーター (アクセスポイント) として動作し、複数台の機器と接続できます。ただし、プリンターに直接接続された機器の間では、プリンター経由での通信はできません。



プリンターは無線LAN (Wi-Fi) または有線LANと、Wi-Fi Direct (シンプルAP) の同時接続ができます。ただし、無線LAN (Wi-Fi) で接続中にWi-Fi Direct (シンプルAP) 設定を開始すると、無線LAN (Wi-Fi) 接続は一時切断されます。

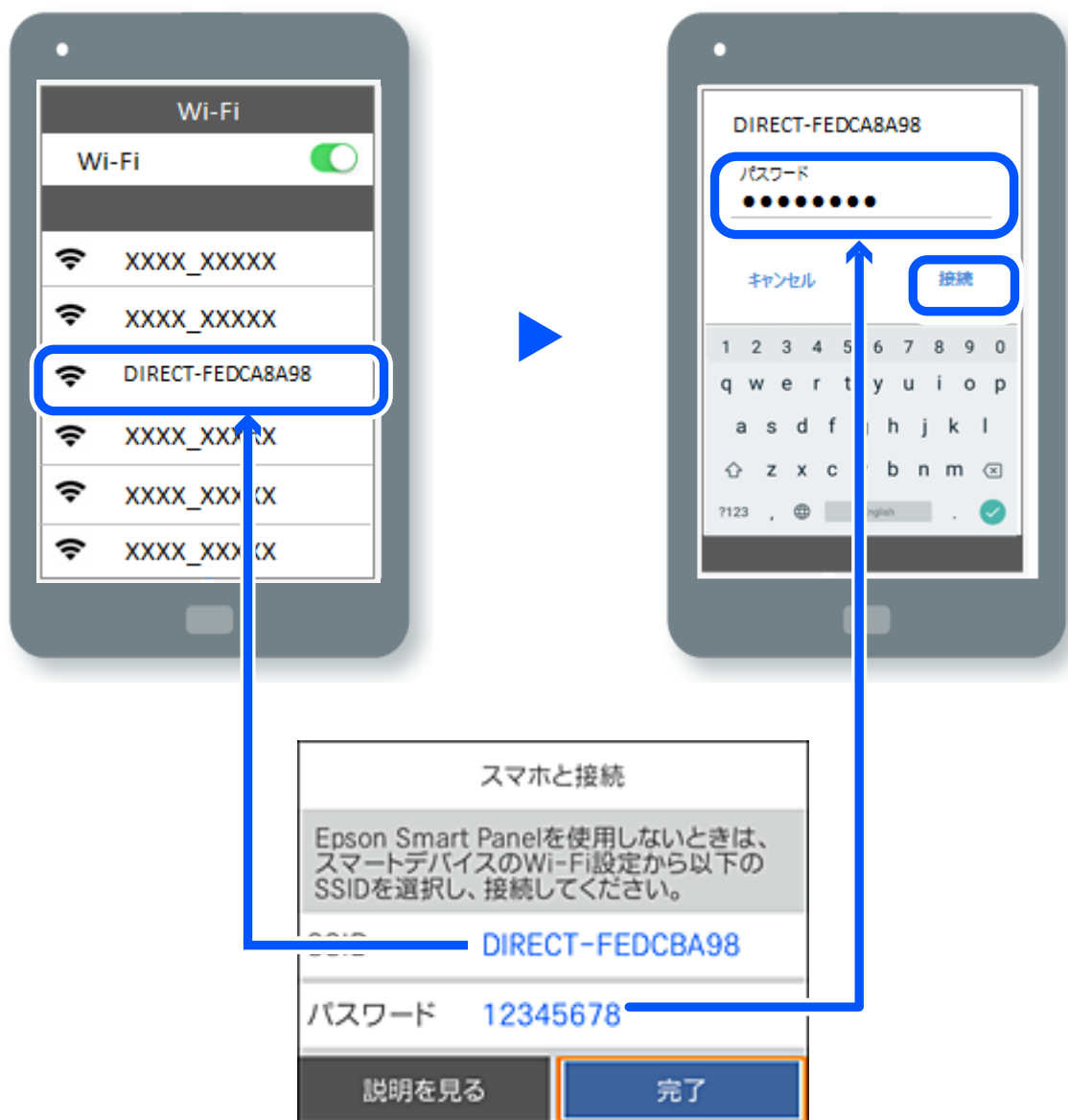
デバイスをWi-Fi Direct接続する

無線LANルーター (アクセスポイント) を介さず、直接プリンターと機器を接続する方法です。

参考 iOS、Andoridをお使いの方はEpson Smart Panelから設定すると便利です。
以下の作業はプリンターと接続したいデバイスで、1回だけ設定してください。Wi-Fi Directを無効にしたり、ネットワーク設定を初期の状態に戻したりしない限り、設定をし直す必要はありません。

1. ホーム画面で【無線LAN】を選択します。
項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンで動かして、OKボタンを押してください。
2. 【Wi-Fi Direct】を選択します。
3. メッセージを確認し、OKボタンを押して次の画面に進みます。
4. メッセージを確認し、OKボタンを押して次の画面に進みます。
5. ◀ボタンを押します。
6. その他スマートデバイスとつなぐを選択します。
7. ▼ボタンを押して画面をスクロールし、Wi-Fi Directの接続情報を確認します。

8. スマートデバイスのWi-Fi接続画面を表示し、プリンターの操作パネルに表示されたSSIDを選択して、パスワードを入力します。



9. プリンターのOKボタンを押します。



10. 印刷用アプリの画面で、接続するプリンターを選択します。

一度接続設定をしたスマートデバイスから再度プリンターに接続する場合は、スマートデバイスのWi-Fi接続画面から、プリンターの接続名を選択して接続してください。

参考 iOS デバイスをお使いの方は、iOSの標準カメラでQRコードを読み取って接続することもできます。詳しい手順は、<https://epson.sn>でご確認ください。

Wi-Fi Direct (シンプルAP) 接続を切断する



参考 Wi-Fi Direct (シンプルAP) 接続で複数のコンピューターやスマートデバイスがプリンターと接続されていた場合、Wi-Fi Direct (シンプルAP) 接続を無効にすると、全ての接続が切断されます。特定の機器だけを切断したいときは、スマートデバイス側から接続を切断してください。

1. プリンターのホーム画面で  を選択します。
項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンで動かして、OKボタンを押してください。
2. [Wi-Fi Direct] を選択します。
Wi-Fi Directの情報が表示されます。
3. [設定に進む] を選択します。
4.  を選択します。
5. [Wi-Fi Directを無効にする] を選択します。
6. この後は、画面の指示に従って操作します。

関連情報

➔ [\[Wi-Fi Direct \(シンプルAP\) のSSIDなどを変更する\] 154ページ](#)

Wi-Fi Direct (シンプルAP) のSSIDなどを変更する

Wi-Fi Direct (シンプルAP) が有効なとき、 - [Wi-Fi Direct] - [設定に進む] -  を選択すると、以下のメニューが表示され設定を変更できます。

接続名を変更する

プリンターに接続するWi-Fi Direct (シンプルAP) の接続名 (SSID) を任意の値に変更します。接続名 (SSID) に設定できるのは、操作パネルのソフトキーボードに表示されたASCII文字です。22文字以内で入力してください。接続名 (SSID) を変更すると接続しているデバイスは全て切断されます。接続名を変更した場合は、接続する機器から新しい接続名 (SSID) で接続し直してください。

パスワードを変更する

プリンターに接続するWi-Fi Direct (シンプルAP) のパスワードを変更します。パスワードに設定できるのは、操作パネルのソフトキーボードに表示されたASCII文字です。8～22文字以内で入力してください。パスワードを変更すると接続しているデバイスは全て切断されます。パスワードを変更した場合は、接続する機器から新しいパスワードで接続し直してください。

周波数帯を変更する

プリンターに接続するWi-Fi Direct (シンプルAP) の周波数帯を変更します。2.4GHzまたは5GHzに設定できます。

周波数帯を変更すると接続しているデバイスは全て切断されます。再度接続してください。
周波数帯を5GHzに設定した場合、5GHz非対応のデバイスからは再接続できなくなります。

Wi-Fi Directを無効にする

Wi-Fi Direct（シンプルAP）を無効にします。無効にすると接続しているデバイスは全て切断されます。

初期設定に戻す

Wi-Fi Direct（シンプルAP）設定の全てを購入時の設定に戻します。
また、プリンターが保持しているWi-Fi Direct接続のスマートデバイスの情報を削除します。

ネットワーク接続状態の確認

ネットワーク接続状態を確認するには、いくつかの方法があります。

関連情報

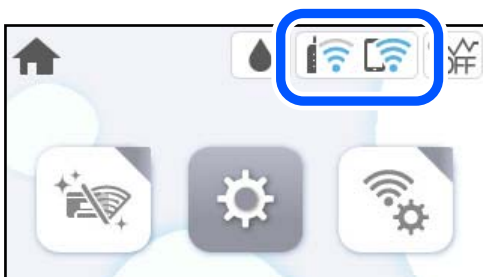
- ➔ [「操作パネルでのネットワーク接続状態の確認」 155ページ](#)
- ➔ [「ネットワーク接続診断レポートを印刷する」 156ページ](#)

操作パネルでのネットワーク接続状態の確認

操作パネルに表示されるネットワークアイコンやネットワーク情報で接続状態を確認できます。

ネットワークアイコンで接続状態を確認する

プリンターのホーム画面にあるネットワークアイコンでネットワークの接続状態と電波強度を確認できます。



関連情報

- ➔ [「ネットワークアイコンの見方」 21ページ](#)

操作パネルにネットワーク状態を表示する

プリンターがネットワーク接続されていると、確認したい項目を選択することでその他ネットワーク関連の情報も確認できます。

1. ホーム画面で [設定] を選択します。
2. [本体設定] - [ネットワーク設定] - [ネットワーク情報] を選択します。
3. 確認したいメニューを選択します。
 - 有線・無線接続状態
有線または無線接続時のネットワーク情報（デバイス名、接続状態、電波状態など）が表示されます。
 - Wi-Fi Direct接続状態
Wi-Fi Directの有効状態、SSID、パスワードなどが表示されます。
 - ステータスシート印刷
ネットワークステータスシートを印刷します。有線、無線、Wi-Fi Directの情報が複数枚印刷されます。

ネットワーク接続診断レポートを印刷する

プリンターと無線LANルーター（アクセスポイント）の接続状態を確認するために、ネットワーク接続診断レポートを印刷します。

1. プリンターのホーム画面で [設定] を選択します。
項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンで動かして、OKボタンを押してください。
2. [本体設定] - [ネットワーク設定] - [接続診断] を選択します。
診断が始まります。
3. [接続診断結果を印刷する] を選択します。
4. ネットワーク接続診断レポートを印刷します。
エラーがある場合はネットワーク接続診断レポートの内容を確認して対処してください。

関連情報

- ➡ [「ネットワーク接続診断レポートの見方と対処方法」 157ページ](#)

ネットワーク接続診断レポートの見方と対処方法

ネットワーク接続診断レポートのメッセージとエラー番号を確認して対処してください。

ネットワーク接続診断レポート	
診断結果	NG
エラー番号	(E-7)
<p>以下のネットワーク設定情報を確認し、「ネットワーク (SSID)」が無線接続したいSSIDかを確認してください。正しければパスワードを確認し、設定し直してください。</p> <p>何らかのトラブルが発生したときは、マニュアル等をご覧の上、対処してください。</p>	
診断項目	
指定のネットワーク (SSID) の有無の確認	OK
無線モードの確認	OK
セキュリティー方式の確認	OK
MACアドレスフィルタリング設定の確認	OK
パスワードの確認	NG
IPアドレスの確認	未診断
IP詳細設定の確認	未診断
ネットワーク設定情報	
プリンター名	EPSON XXXXXX
プリンター型番	XX-XXX Series
IPアドレス	0.0.0.0
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	
ネットワーク (SSID)	
無線セキュリティー設定	WPA2-PSK (AES)
電波状態	悪い
MACアドレス	

- a. エラー番号
- b. ネットワーク環境に関するメッセージ

関連情報

- ➔ [「E-1」 158ページ](#)
- ➔ [「E-2, E-3, E-7」 158ページ](#)
- ➔ [「E-5」 159ページ](#)
- ➔ [「E-6」 159ページ](#)
- ➔ [「E-8」 159ページ](#)
- ➔ [「E-9」 160ページ](#)
- ➔ [「E-10」 160ページ](#)
- ➔ [「E-11」 160ページ](#)
- ➔ [「E-12」 161ページ](#)
- ➔ [「E-13」 161ページ](#)
- ➔ [「ネットワーク環境に関するメッセージ」 162ページ](#)

E-1

対処方法：

- LAN ケーブルがプリンターやハブなどのネットワーク機器にしっかり差し込まれているか確認してください。
- ハブなどのネットワーク機器の電源が入っているか確認してください。
- プリンターを無線LAN (Wi-Fi) で使用したい場合は、プリンターの無線LANが有効になっていないため、無線LAN接続設定をやり直してください。

E-2, E-3, E-7

対処方法：

- 無線LANルーターの電源が入っているか確認してください。
- コンピューターやその他の機器が無線LANルーターと正常に通信できているか確認してください。
- 無線LANルーターの電源を切ります。10秒くらい待ってから、電源を入れてください。
- プリンターと無線LANルーターは近くに置き、間にある障害物は取り除いてください。
- SSIDを直接入力したときは、入力したSSIDが正しいかを確認してください。SSIDはネットワーク接続診断レポートの [ネットワーク設定情報] で確認できます。
- 1つの無線LANルーターに複数のSSIDが存在する場合、表示されたSSIDから選択してください。SSIDが非対応の周波数を使用していると、SSIDは表示されません。
- プッシュボタンを使った自動設定をする場合は、お使いの無線LANルーターがWPSに対応しているか確認してください。WPSに対応していないときは、プッシュボタンを使った自動設定はできません。
- SSIDにASCII文字 (半角英数字、記号) 以外の文字列が使われていないか確認してください。プリンターは、ASCII文字以外の文字列が含まれたSSIDは表示できません。
- 無線LANルーターに接続する場合は、SSIDとパスワードを事前に確認してください。無線LANルーターをメーカー設定値のまま使用している場合は、ラベルなどに書かれているSSIDとパスワードが設定されています。SSIDとパスワードがわからない場合は、無線LANルーターを設定した人に確認するか、無線LANルーターのマニュアルをご覧ください。
- スマートデバイスなどのテザリング機能で生成したSSIDに接続したい場合は、スマートデバイスのマニュアルなどでSSIDとパスワードを確認してください。
- 無線LAN (Wi-Fi) で突然接続できなくなった場合は、以下を確認してください。どれかに当てはまる場合は、以下のウェブサイトでインストーラーをダウンロードして、ネットワーク設定をやり直してください。
<https://epson.sn> > [セットアップ]
 - お使いのネットワーク環境に、新たに別のスマートデバイスからプッシュボタン自動設定 (AOSS/WPS) で設定したか
 - この無線LAN (Wi-Fi) ネットワークは、プッシュボタン自動設定以外の方法で設定されたか
 - 株式会社バッファロー製の無線LANルーターで、プッシュボタンで設定 (AOSS) できるタイプを使っているか

関連情報

- ➔ 「コンピューターとの接続設定をする」 147ページ
- ➔ 「操作パネルから無線LAN (Wi-Fi) 接続する」 149ページ

E-5

対処方法：

無線LANルーターが以下のいずれかのセキュリティー方式になっているかを確認してください。なっていない場合は、以下のセキュリティー方式を使用するよう無線LANルーターの設定を変更し、プリンターのネットワーク設定をし直してください。

- WEP-64 bit (40 bit)
- WEP-128 bit (104 bit)
- WPA PSK (TKIP/AES)*
- WPA2 PSK (TKIP/AES)*
- WPA (TKIP/AES)
- WPA2 (TKIP/AES)
- WPA3-SAE (AES)

* WPA PSKはWPA Personal、WPA2 PSKはWPA2 Personalとも呼ばれます。

E-6

対処方法：

- MACアドレスフィルタリングが無効になっていることを確認してください。有効の場合は、プリンターのMACアドレスを登録して、フィルタリングされないようにしてください。詳しくは無線LANルーターのマニュアルをご覧ください。プリンターのMACアドレスはネットワーク接続診断レポートの [ネットワーク設定情報] で確認できます。
- 無線LANルーターのWEPセキュリティー方式でShared認証が有効になっている場合は、認証キーおよびインデックスが正しいことを確認してください。
- 無線LANルーターに設定されている同時接続可能な機器数が、接続するネットワーク機器の台数より少ない場合は、接続できる数を増やしてください。設定方法は、無線LANルーターのマニュアルをご覧ください。

関連情報

➔ [「コンピューターとの接続設定をする」147ページ](#)

E-8

対処方法：

- プリンターの TCP/IP 設定を自動にしているときは、無線LANルーターのDHCPを有効にしてください。
- プリンターの TCP/IP 設定を手動設定にしているときは、手動で設定したIPアドレスが有効範囲外 (0.0.0.0 など) のため、無効になっています。有効なIPアドレスをプリンターの操作パネルから設定してください。

関連情報

➔ [「ネットワーク設定」183ページ](#)

E-9

対処方法：

以下を確認してください。

- プリンターを利用する機器の電源が入っているか
- プリンターを利用する機器から、インターネットへのアクセスや同じネットワーク上の他のコンピューター、ネットワーク機器にアクセスできるか

上記を確認してもプリンターと他のネットワーク機器が接続できない場合は、無線ルーターの電源を切ります。10秒くらい待ってから、電源を入れてください。続いて、以下のウェブサイトでインストーラーをダウンロードして、ネットワーク設定をやり直してください。

<https://epson.sn> > [セットアップ]

関連情報

➔ [「コンピューターとの接続設定をする」147ページ](#)

E-10

対処方法：

以下を確認してください。

- ネットワーク上の他の機器の電源が入っているか
- プリンターのTCP/IP設定を手動にしているときは、ネットワークアドレス（IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ）が正しいか

ネットワークアドレスが間違っている場合は、設定し直してください。IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイはネットワーク接続診断レポートの[ネットワーク設定情報]で確認できます。

DHCPを有効にしているときは、プリンターのTCP/IP設定でIPアドレスを自動にしてください。IPアドレスを手動で設定したい場合は、ネットワーク接続診断レポートの[ネットワーク設定情報]でプリンターのIPアドレスを確認し、プリンターのネットワーク設定画面で手動を選択して、設定してください。サブネットマスクは「255.255.255.0」に設定してください。

それでもプリンターと他のネットワーク機器が接続できない場合は、無線LANルーターの電源を切ります。10秒くらい待ってから、電源を入れてください。

関連情報

➔ [「ネットワーク設定」183ページ](#)

E-11

対処方法：

以下を確認してください。

- プリンターのTCP/IP設定を手動設定にしたときは、プリンターに設定されたデフォルトゲートウェイのアドレスが正しいか
- デフォルトゲートウェイに指定した機器の電源が入っているか

デフォルトゲートウェイのアドレスを正しく設定してください。プリンターのデフォルトゲートウェイのアドレスはネットワーク接続診断レポートの「ネットワーク設定情報」で確認できます。

関連情報

➔ [「ネットワーク設定」183ページ](#)

E-12

対処方法：

以下を確認してください。

- ネットワーク上の他の機器の電源が入っているか
- 手動で設定したプリンターのネットワークアドレス（IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ）が正しいか
- 他の機器のネットワークアドレス（サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ）が同一になっているか
- 他の機器のIPアドレスと重複していないか

上記を確認してもプリンターと他のネットワーク機器が接続できない場合は、以下をお試しください。

- 無線LANルーターの電源を切ります。10秒くらい待ってから、電源を入れます。
- インストーラーを使って、ネットワーク設定をやり直してください。インストーラーは以下のウェブサイトから起動できます。
<https://epson.sn> > [セットアップ]
- セキュリティタイプ「WEP」は、無線LANルーターに複数のセキュリティキー登録できます。複数のキーが登録されているときは、最初（1番目）のインデックスのセキュリティキーがプリンターに設定されているかを確認してください。

関連情報

➔ [「ネットワーク設定」183ページ](#)

➔ [「コンピューターとの接続設定をする」147ページ](#)

E-13

対処方法：

以下を確認してください。

- ネットワーク機器（無線LANルーター、ハブ、ルーターなど）の電源が入っているか
- プリンター以外のネットワーク機器が手動でTCP/IP設定されていないか（他のネットワーク機器のTCP/IP設定が固定で、プリンターのTCP/IP設定のみが自動になっていると、プリンターだけが異なるネットワークになってしまう可能性があります。）

問題がないときは、以下をお試しください。

- 無線LANルーターの電源を切ります。10秒くらい待ってから、電源を入れます。
- プリンターと同じネットワーク上のコンピューターで、インストーラーを使ってネットワーク設定をし直してください。インストーラーは以下のウェブサイトから起動できます。
<https://epson.sn> > [セットアップ]

- セキュリティータイプ「WEP」は、無線LANルーターに複数のセキュリティーキー登録できます。複数のキーが登録されているときは、最初（1番目）のインデックスのセキュリティーキーがプリンターに設定されているかを確認してください。

関連情報

- ➔ [「ネットワーク設定」183ページ](#)
- ➔ [「コンピューターとの接続設定をする」147ページ](#)

ネットワーク環境に関するメッセージ

メッセージ	対処方法
*無線環境の改善が必要です。無線LANルーターの電源を入れ直してください。それでも解消しないときは無線LANルーターのマニュアルをご覧ください。	プリンターを無線LANルーターの近くに移動し、機器間にある障害物を取り除いてから無線LANルーターの電源を入れ直します。10秒くらい待ってから、電源を入れてください。それでも接続できない場合は、無線LANルーターのマニュアルをご覧ください。
*無線接続が可能な機器数の上限に達しています。機器を追加したいときは、他の機器の接続を解除してください。	Wi-Fi Direct（シンプルAP）接続で同時接続できる無線機器が最大限接続されています。他のコンピューターやスマートデバイスを追加するには、プリンターを使用していないコンピューターやスマートデバイスの接続を解除するか他のネットワークに接続させてから追加してください。 同時接続できる無線機器の台数と接続されている台数は、プリンターの操作パネルまたはネットワークステータスシートで確認できます。
周囲にWi-Fi Directと重複するSSIDが存在します。スマートデバイス(無線機器)をプリンターに接続できないときは、Wi-Fi DirectのSSIDを変更してください。	プリンターの操作パネルからWi-Fi Direct設定の画面を表示し、設定を変更するメニューから接続名を変更してください。接続名はDIRECT-XX-の後に続く文字列を変更できます。半角22文字以内で入力します。

ネットワークステータスシートを印刷する

ネットワークステータスシートを印刷すると、プリンターのネットワーク情報や状態を確認できます。

1. プリンターのホーム画面で **【設定】** を選択します。
項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンで動かして、OKボタンを押してください。
2. **【本体設定】** - **【ネットワーク設定】** - **【ネットワーク情報】** を選択します。
3. **【ステータスシート印刷】** を選択します。
4. メッセージを確認して、ネットワークステータスシートを印刷します。

コンピューターのネットワークを確認する (Windowsのみ)

Windowsのコマンドプロンプトからコマンドを使って、コンピューターの接続情報やプリンターとの接続経路などを確認します。トラブル解決につながります。

- ipconfigコマンド

コンピューターが現在使用しているネットワークインターフェイスの接続状況を表示します。

実際に通信している情報と設定情報の差がないかを比較して、正常に接続されているかを確認できます。同じネットワークに複数のDHCPサーバーがあるような場合、コンピューターに割り当てられている実際のアドレスや、参照しているDNSサーバーなどを知ることができます。

- 書式 : ipconfig /all
- 例 :

```

c:\>ipconfig /all

Windows IP 構成

ホスト名 . . . . . : WIN2012R2
プライマリ DNS サフィックス . . . . . : pubs.net
ノード タイプ . . . . . : ハイブリッド
IP ルーティング有効 . . . . . : いいえ
WINS プロキシ有効 . . . . . : いいえ
DNS サフィックス検索一覧 . . . . . : pubs.net

イーサネット アダプター イーサネット:

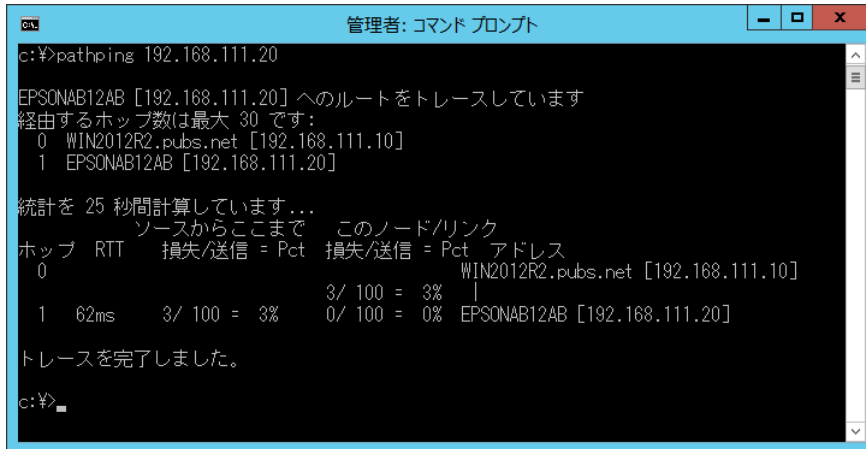
接続固有の DNS サフィックス . . . . . :
説明 . . . . . : Gigabit Network Connection
物理アドレス . . . . . : xx-xx-xx-xx-xx-xx
DHCP 有効 . . . . . : いいえ
自動構成有効 . . . . . : (はい)
リンクローカル IPv6 アドレス . . . . . : fe80::38fb:7546:18a8:d20e%13(優先)
IPv4 アドレス . . . . . : 192.168.111.10(優先)
サブネット マスク . . . . . : 255.255.255.0
デフォルト ゲートウェイ . . . . . : 192.168.111.1
DHCPv6 IAID . . . . . : 283142549
DHCPv6 クライアント DUID . . . . . : 00-01-00-01-21-0A-D4-46-E0-69-95-3C-91-49
DNS サーバー . . . . . : 192.168.111.2
NetBIOS over TCP/IP . . . . . : 有効

Tunnel adapter isatap.[12345678-ABCD-EFGH-IJKL-MNOPQRSTUVWXYZ]:

メディアの状態 . . . . . : メディアは接続されていません
接続固有の DNS サフィックス . . . . . :
説明 . . . . . : Microsoft ISATAP Adapter #2
物理アドレス . . . . . : 00-00-00-00-00-00-E0
DHCP 有効 . . . . . : いいえ
自動構成有効 . . . . . : (はい)

c:\>
    
```

- pathpingコマンド
宛先ホストまでに通過するルーターのリストや通信のルーティングを確認できます。
 - 書式 : pathping xxx.xxx.xxx.xxx
 - 例 : pathping 192.0.2.222



```
管理: コマンド プロンプト
c:\>pathping 192.168.111.20

EPSONAB12AB [192.168.111.20] へのルートをトレースしています
経由するホップ数は最大 30 です:
  0  WIN2012R2.pubs.net [192.168.111.10]
  1  EPSONAB12AB [192.168.111.20]

統計を 25 秒間計算しています...
      ソースからここまで      このノード/リンク
ホップ  RTT   損失/送信 = Pct  損失/送信 = Pct  アドレス
  0                               WIN2012R2.pubs.net [192.168.111.10]
  1  62ms   3/ 100 = 3%      0/ 100 = 0%  EPSONAB12AB [192.168.111.20]

トレースを完了しました。

c:\>
```

製品情報

用紙情報	166
消耗品情報	172
ソフトウェア情報	172
設定メニュー一覧	180
製品仕様	189
規格と規制	196

用紙情報

印刷できる用紙とセット枚数

以下は2022年5月現在の情報です。

エプソン製専用紙（純正品）

よりきれいに印刷するためにエプソン製専用紙（純正品）のご使用をお勧めします。

- 参考**
- フチなし印刷や両面印刷に対応している用紙は以下をご覧ください。
[「フチなし印刷できる用紙」168ページ](#)
[「両面印刷できる用紙」169ページ](#)
 - エプソン製専用紙（純正品）をユーザー定義サイズで印刷するときは、印刷品質は「標準」のみとなります。ただし、一部のドライバーでは高品質の印刷設定を選択できますが、その場合も「標準」の品質で印刷されます。

文書の印刷に適した用紙

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数
ビジネス普通紙	A4	250
インクジェット普通紙	A5	250
両面上質普通紙<再生紙>	A4	250

文書と写真の印刷に適した用紙

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数
スーパーファイン紙	A4	100
フォトマット紙	A4	50

写真の印刷に適した用紙

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数
写真用紙クリスピー<高光沢>	A4、六切、2L判、KGサイズ、L判	50
写真用紙<光沢>	A4、六切、2L判、ハイビジョン、KGサイズ、L判	50
写真用紙<絹目調>	A4、2L判、L判	50
写真用紙ライト<薄手光沢>	A4、2L判、KGサイズ、L判	50

年賀状や挨拶状の印刷に適した用紙 

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数
スーパーファイン専用ハガキ	ハガキ	50
写真用紙<絹目調>ハガキ	ハガキ	50
PMマットハガキ	ハガキ	50

ラベル、名刺などの印刷に適した用紙 

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数
スーパーファイン専用ラベルシート	A4	1
両面マット名刺用紙*	A4	1

* 「Epson Photo+」など両面マット名刺用紙のレイアウトに対応したアプリケーションソフトが必要です。詳しくはエプソンのウェブサイト「よくあるご質問 (FAQ)」をご覧ください。

<http://www.epson.jp/support/faq/>

製品カテゴリーからお使いの製品を選択して、「両面マット名刺」などのキーワード入力で検索できます。

関連情報

➔ [「写真用紙に関するご注意」 28ページ](#)

市販の印刷用紙

参考 フチなし印刷や両面印刷に対応している用紙は以下をご覧ください。

[「フチなし印刷できる用紙」 168ページ](#)

[「両面印刷できる用紙」 169ページ](#)

普通紙

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数
普通紙、コピー用紙	Legal、Letter、A4、B5、A5、A6、B6	250
プレプリント*1 レターヘッド 色つき用紙 再生紙	ユーザー定義サイズ (mm) 89~215.9×127~355.6	250
	ユーザー定義サイズ (mm) 89~215.9×355.7~1200	1

*1 伝票、証券などあらかじめ各種の書式が印刷された用紙

厚紙

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数
厚紙	Legal、Letter、A4、B5、A5、A6、B6	50
	ユーザー定義サイズ (mm) 89~215.9×127~355.6	50
	ユーザー定義サイズ (mm) 89~215.9×355.7~1200	1

ハガキ用紙（日本郵便株式会社製）

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数
郵便ハガキ	ハガキ	65
郵便ハガキ（インクジェット紙）	ハガキ	65
往復ハガキ	往復ハガキ	65

封筒

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数
長形封筒*1	3号、4号	10
洋形封筒*2	1号、2号、3号、4号	10

*1 Mac OSからの印刷は非対応

*2 宛名面のみ対応

フチなし印刷できる用紙

エプソン製専用紙（純正品）

- ビジネス普通紙*1
- 両面上質普通紙<再生紙>*1
- スーパーファイン紙*1
- フォトマット紙
- 写真用紙クリスピーア<高光沢>
- 写真用紙<光沢>
- 写真用紙<絹目調>
- 写真用紙ライト<薄手光沢>
- スーパーファイン専用ハガキ*2

- 写真用紙<絹目調>ハガキ*2
- PMマットハガキ*2

*1 プリントヘッドがこすれて印刷結果が汚れるおそれがあります。

*2 宛名面は郵便番号が枠からずれて印刷されてしまうため、フチなし設定しないでください。

関連情報

➔ [「印刷できる用紙とセット枚数」166ページ](#)

市販の印刷用紙

- 普通紙、コピー用紙、プレプリント、レターヘッド、再生紙、色つき用紙（Letter、A4）*1
- 厚紙（Letter、A4）*1
- 郵便ハガキ *2
- 郵便ハガキ（インクジェット紙）*2

*1 プリントヘッドがこすれて印刷結果が汚れるおそれがあります。

*2 宛名面は郵便番号が枠からずれて印刷されてしまうため、フチなし設定しないでください。

関連情報

➔ [「印刷できる用紙とセット枚数」166ページ](#)

両面印刷できる用紙

エプソン製専用紙（純正品）

- ビジネス普通紙
- インクジェット普通紙*
- 両面上質普通紙<再生紙>
- スーパーファイン専用ハガキ*
- 写真用紙<絹目調>ハガキ*
- PMマットハガキ*
- 両面マット名刺用紙*

* 手動両面印刷のみ対応

関連情報

➔ [「印刷できる用紙とセット枚数」166ページ](#)

市販の印刷用紙

- 普通紙、コピー用紙、プレプリント、レターヘッド、再生紙、色つき用紙*¹
- 厚紙*¹
- 郵便ハガキ*²
- 郵便ハガキ（インクジェット紙）*²
- 往復ハガキ*²

*¹ ユーザー定義サイズ（182～215.9×257～297 mm）の用紙は自動両面印刷に対応しています。

*² 手動両面印刷のみ対応

関連情報

➔ [「印刷できる用紙とセット枚数」166ページ](#)

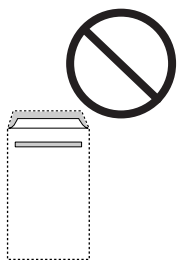
印刷できない用紙

以下の用紙は使用しないでください。紙詰まりや印刷汚れの原因になります。

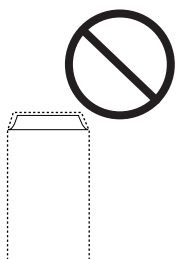
- 波打っている用紙
- 破れている用紙、切れている用紙
- 折りがある用紙
- 湿っている用紙
- 厚すぎる用紙、薄すぎる用紙
- シールなどが貼ってある用紙

以下の封筒は使用しないでください。紙詰まりや印刷汚れの原因になります。

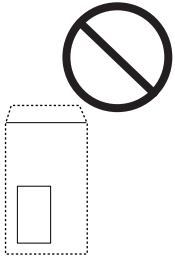
- のり付けおよび接着の処理が施された封筒



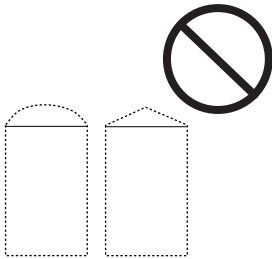
- 二重封筒



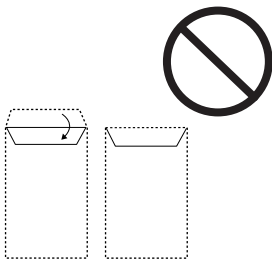
- 窓付き封筒



- ふたが円弧や三角形状の長形封筒や角形封筒

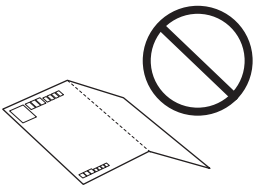


- ふたを一度折った長形封筒や折り跡のある封筒、反った封筒



- 薄い封筒
印刷中に丸まる可能性があります。

折り跡のある往復ハガキは使用しないでください。紙詰まりや印刷汚れの原因になります。



消耗品情報

純正インクカートリッジのご案内

純正インクカートリッジは以下の通りです。

アイコン	シリーズ名	画面の表示	色	型番	増量型番
	電卓	BK	ブラック	IB09KA	IB09KB
		C	シアン	IB09CA	IB09CB
		M	マゼンタ	IB09MA	IB09MB
		Y	イエロー	IB09YA	IB09YB
		4色パック		IB09CL4A	IB09CL4B

プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクカートリッジを使用することをお勧めします。純正品以外のものご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

エプソン製品以外のインクカートリッジ使用による不具合事例は、以下のURLからご覧ください。

<http://www.epson.jp/support/shuri/tyui/ink.htm>

参考

- A番とB番は混在して使用できます。
- インクカートリッジに再生材を使用している場合がありますが、製品の機能および性能には影響ありません。
- インクカートリッジの外観や仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。

メンテナンスボックスの型番

エプソン純正品のメンテナンスボックスを使用することをお勧めします。

純正品の型番：PXMB7

重要

一度装着されたメンテナンスボックスは、他のプリンターでは使用できません。

ソフトウェア情報

プリンターが対応しているソフトウェアを紹介します。ソフトウェアはエプソンのウェブサイトからインストールできます。

印刷用ソフトウェア

コンピューターから印刷するためのソフトウェア（Windowsプリンタードライバー）

プリンタードライバーは、アプリケーションソフトの印刷指示に合わせてプリンターを制御するソフトウェアです。プリンタードライバーの画面で印刷設定すると、最適な印刷結果が得られます。また、ユーティリティを使うとプリンターの状態の確認やメンテナンスもできます。

参考 プリンタードライバーの言語は変更できます。[ユーティリティ] タブの [言語選択] から言語を選択してください。

アプリケーションソフトからの表示方法

使用中のアプリケーションソフトだけに設定を反映したいときは、アプリケーションソフトから表示します。

[ファイル] メニューの [印刷] または [印刷設定] を選択します。お使いのプリンターを選択して [詳細設定] または [プロパティ] をクリックします。

参考 アプリケーションソフトによって操作が異なります。詳しい使い方はソフトウェアのヘルプをご覧ください。

コントロールパネルからの表示方法

全てのアプリケーションソフトに設定を反映したいときは、コントロールパネルから表示します。

- Windows 11
スタートボタンをクリックし、[すべてのアプリ] - [Windowsツール] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックまたは長押しして [印刷設定] を選択します。
- Windows 10/Windows Server 2022/Windows Server 2019/Windows Server 2016
スタートボタンをクリックし、[Windows システムツール] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックまたは長押しして [印刷設定] を選択します。
- Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
[デスクトップ] - [設定] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックまたは長押しして [印刷設定] を選択します。
- Windows 7/Windows Server 2008 R2
スタートボタンをクリックし、[コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックして [印刷設定] を選択します。
- Windows Vista/Windows Server 2008
スタートボタンをクリックして、[コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [プリンタ] の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックして [印刷設定] を選択します。
- Windows XP/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
スタートボタンをクリックして、[コントロールパネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタとFAX] の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックして [印刷設定] を選択します。

タスクバーのプリンターアイコンからの表示方法

デスクトップのタスクバーにあるプリンターアイコンは、プリンタードライバーに素早くアクセスするためのショートカットアイコンです。

プリンターアイコンをクリックして、[プリンターのプロパティ] を選択すると、コントロールパネルから表示させたときと同様の印刷設定画面が表示されます。ダブルクリックすると、プリンターの状態を確認する画面が表示されます。

参考 タスクバーにプリンターアイコンが表示されないときは、プリンタードライバーの画面を表示させ、[ユーティリティ] タブの [通知の設定] をクリックして、[呼び出しアイコンをタスクバーに登録する] をチェックしてください。

ユーティリティの起動方法

プリンタードライバーの [ユーティリティ] タブをクリックします。

関連情報

➔ [「プリンタードライバーのメニュー説明」36ページ](#)

コンピューターから印刷するためのソフトウェア (Mac OSプリンタードライバー)

プリンタードライバーは、アプリケーションソフトの印刷指示に合わせてプリンターを制御するソフトウェアです。プリンタードライバーの画面で印刷設定すると、最適な印刷結果が得られます。また、ユーティリティを使うとプリンターの状態の確認やメンテナンスもできます。

アプリケーションソフトからの表示方法

[ファイル] メニューの [ページ設定] または [プリント] をクリックします。必要に応じて [詳細を表示] (または ▼) をクリックして詳細設定画面を開きます。

参考 アプリケーションソフトによっては [ファイル] メニューに [ページ設定] がなかったり、印刷画面を開く手順が異なったりすることがあります。詳しくはアプリケーションソフトのヘルプをご覧ください。

ユーティリティの起動方法

アップルメニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] (または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]) の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。[オプションとサブライ] - [ユーティリティ] - [プリンタユーティリティを開く] の順にクリックします。

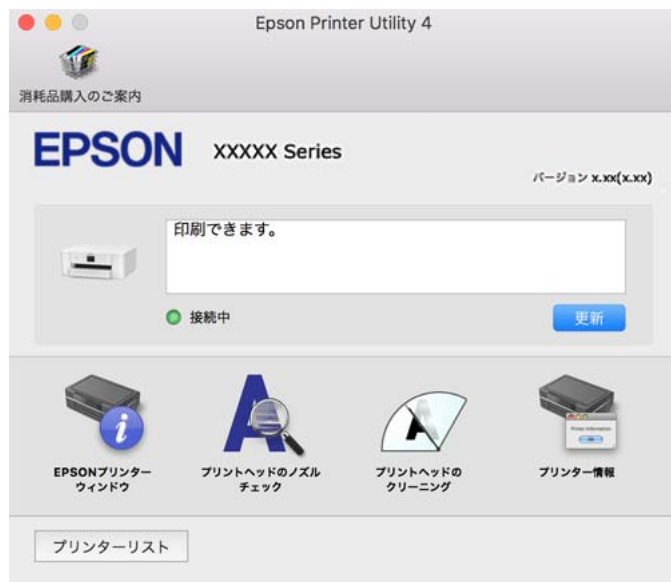
関連情報

➔ [「プリンタードライバーのメニュー説明」61ページ](#)

Mac OSプリンタードライバー画面の見方

Epson Printer Utility

ノズルチェックやヘッドクリーニングなどのメンテナンス機能を実行したり、[EPSONプリンターウィンドウ] を起動してプリンターの状態やエラーを確認したりできます。



コンピューターから簡単・楽しく印刷するソフトウェア（Epson Photo+）

Epson Photo+（エプソン フォトプラス）は、写真をいろいろなレイアウトで簡単に印刷できるソフトウェアです。豊富なテンプレートを使用したり、印刷イメージを見ながら画像補正や位置調整したりできます。さらに、写真の上にテキストや楽しいスタンプを自由に配置するなど、思い通りのアレンジができます。エプソン純正の写真用紙に印刷すると、インク性能が最大限に引き出されて、発色の良い美しい仕上がりになります。

また、以下の機能があります。詳しい使い方はソフトウェアのヘルプをご覧ください。最新版のソフトウェアはエプソンのウェブサイトからもダウンロードできます。

www.epson.jp/support/

- ディスクレーベル印刷（対応機種のみ）
- ハガキの宛名面や通信面に印刷
- 作成した住所録の書き出し
- Epson Photo+やスマホでカラリオ年賀で作成した住所録の読み込み
- QRコードを作成して印刷
- 写真に撮影日時を表示して印刷



- Windows Server OSは非対応です。
- このソフトウェアを使用するには、プリンタードライバーがインストールされている必要があります。

Windowsでの起動方法

- Windows 11
スタートボタンをクリックして、[すべてのアプリ] - [Epson Software] - [Epson Photo+] の順に選択します。

- Windows 10
スタートボタンをクリックして、[EPSON Software] - [Epson Photo+] の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8
検索チャームでソフトウェア名を入力して表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム] (または [プログラム]) - [EPSON Software] - [Epson Photo+] の順に選択します。

Mac OSでの起動方法

[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [Epson Photo+] の順に選択します。

関連情報

➔ [「ソフトウェアを個別にインストールする」89ページ](#)

スマートデバイスから簡単にプリンターを操作するアプリ (Epson Smart Panel)

Epson Smart Panel (エプソン スマート パネル) は、スマートフォンやタブレット端末などのスマートデバイスから、印刷など、プリンターを簡単に操作できるアプリケーションです。プリンターとスマートデバイスの無線LAN 接続をしたり、インク残量やプリンターの状態を確認したり、エラー発生時に対処方法を確認したりできます。

App StoreまたはGoogle PlayからEpson Smart Panelを検索してインストールしてください。



オリジナルの年賀状を簡単に作るアプリ (スマホでカラリオ年賀)

スマホでカラリオ年賀は、スマートデバイスで年賀状の通信面や宛名面を手軽に作成して印刷できるアプリケーションです。

App StoreまたはGoogle Playからスマホでカラリオ年賀を検索してインストールしてください。

Androidアプリから簡単に印刷するアプリ (Epson 印刷サービスプラグイン)

Epson 印刷サービスプラグイン (エプソン 印刷サービスプラグイン) は、文書やメール、写真、ウェブページなどを、Android 4.4以降のスマートデバイスからWi-Fiで印刷できるアプリケーションです。プリンターとデバイスが同じネットワークにつながっている場合は、このプラグインをインストールしておくくと便利です。

Google Playからエプソン 印刷サービスプラグインを検索してインストールしてください。

パッケージ作成用ソフトウェア

ドライバーのパッケージを一括作成するソフトウェア（EpsonNet SetupManager）

EpsonNet SetupManagerはネットワークプリンターのドライバーやEPSONプリンターウィンドウ！3のインストールから印刷ポートの設定までを自動で実行するパッケージを作成するソフトウェアです。環境の異なるドライバーのパッケージを一括して作成できるため、ドライバーの配布やインストール、設定など管理者が行う環境構築作業を大幅に軽減できます。

詳細はエプソンのウェブサイトをご覧ください。

www.epson.jp/support/

設定または管理用ソフトウェア

ブラウザー上でプリンターの設定や変更をするソフトウェア（Web Config）

Web Config（ウェブ コンフィグ）は、コンピューターやスマートデバイスなどの機器からMicrosoft EdgeやSafariなどのWebブラウザー上で起動できるソフトウェアです。プリンターの状態の確認やネットワークサービスの設定、プリンターの設定変更などができます。Web Configを使うには、プリンターと機器を同じネットワークに接続してください。

以下のブラウザーに対応しています。最新バージョンでお使いください。

Microsoft Edge、Internet Explorer、Firefox、Chrome、Safari

参考 本製品を使用中に管理者パスワードの入力を求められることがあります。管理者パスワードについて、詳しくは以下を参照してください。

WebブラウザーからWeb Configを起動する

1. プリンターのIPアドレスを確認します。

ホーム画面のネットワークアイコンから接続済みのネットワークを選択し、IPアドレスを確認します。

項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンで動かして、OKボタンを押してください。

参考 IPアドレスはネットワーク接続診断レポートを印刷することでも確認できます。

2. コンピューターやスマートデバイスでWebブラウザーを起動し、プリンターのIPアドレスを入力します。

書式：

IPv4：http://プリンターのIPアドレス/

IPv6：http://[プリンターのIPアドレス]/

例：

IPv4：http://192.168.100.201/

IPv6：http://[2001:db8::1000:1]/

 **参考** スマートデバイスでは、Epson Smart Panelの製品情報画面からもWeb Configを起動できます。

HTTPSアクセス時にプリンターが所有する自己署名証明書を使用するため、Web Configを起動するとブラウザーに警告が表示されますが、問題ありません。

関連情報

- ➔ [「スマートデバイスから簡単にプリンターを操作するアプリ（Epson Smart Panel）」176ページ](#)
- ➔ [「ネットワーク接続診断レポートを印刷する」156ページ](#)
- ➔ [「Web Configにアクセスできない」212ページ](#)

WindowsからWeb Configを起動する

プリンターとWSDで接続しているときは、以下の方法でWeb Configを起動できます。

1. コンピューターでプリンターの一覧を表示します。

- Windows 11
スタートボタンをクリックし、[すべてのアプリ] - [Windowsツール] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] の順に選択します。
- Windows 10
スタートボタンをクリックし、[Windows システムツール] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8
[デスクトップ] - [設定] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド]（または [ハードウェア]）の [デバイスとプリンターの表示] の順に選択します。
- Windows 7
スタートボタンをクリックし、[コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] の順に選択します。
- Windows Vista
スタートボタンをクリックして、[コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [プリンタ] の順に選択します。

2. プリンターのアイコンを右クリックして、[プロパティ] をクリックします。

3. [Webサービス] タブを選択して、URLをクリックします。

HTTPSアクセス時にプリンターが所有する自己署名証明書を使用するため、Web Configを起動するとブラウザーに警告が表示されますが、問題ありません。

関連情報

- ➔ [「Web Configにアクセスできない」212ページ](#)

Mac OSからWeb Configを起動する

1. アップルメニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ]（または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。

2. [オプションとサプライ] - [プリンターのWebページを表示] をクリックします。

HTTPSアクセス時にプリンターが所有する自己署名証明書を使用するため、Web Configを起動するとブラウザに警告が表示されますが、問題ありません。

関連情報

➔ [「Web Configにアクセスできない」 212ページ](#)

ネットワーク上のデバイスを設定するソフトウェア (EpsonNet Config)

EpsonNet Config (エプソンネット コンフィグ) は、ネットワークインターフェイスの各種アドレスやプロトコルなどが設定できるソフトウェアです。詳しくはEpsonNet Configのマニュアルやヘルプをご覧ください。

Windowsでの起動方法

- Windows 11
スタートボタンをクリックして、[すべてのアプリ] - [EpsonNet] - [EpsonNet Config] の順に選択します。
- Windows 10/Windows Server 2022/Windows Server 2019/Windows Server 2016
スタートボタンをクリックして、[EpsonNet] - [EpsonNet Config] の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
検索チャームでソフトウェア名を入力して表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7/Windows Vista/Windows XP/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム] (または [プログラム]) - [EpsonNet] - [EpsonNet Config SE] - [EpsonNet Config] の順に選択します。

Mac OSでの起動方法

[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [EpsonNet] - [EpsonNet Config SE] - [EpsonNet Config] の順に選択します。

関連情報

➔ [「ソフトウェアを個別にインストールする」 89ページ](#)

ネットワーク上のデバイスを管理するソフトウェア (Epson Device Admin)

Epson Device Adminは、ネットワーク上のデバイスの管理を行う多機能なアプリケーションソフトです。以下のような機能があります。


- セグメントを越えて1台から2000台のプリンターの監視、管理
- 消耗品やステータスの詳細なレポート機能
- ファームアップデート機能
- デバイスのネットワークへの導入
- 複数デバイスへの同じ設定値の適用

Epson Device Adminはエプソンのウェブサイトからダウンロードしてください。詳細はEpson Device Adminのヘルプをご覧ください。

更新用ソフトウェア


ソフトウェアやファームウェアを更新するソフトウェア（Epson Software Updater）

Epson Software Updaterはインターネット上にある新しいソフトウェアのインストールやファームウェアを更新するソフトウェアです。定期的に更新情報を確認したい場合は、Epson Software Updaterの確認の間隔設定で更新を確認する間隔を設定できます。

 **参考** Windows Server OSは非対応です。

Windowsでの起動方法

- Windows 11
スタートボタンをクリックして、[すべてのアプリ] - [EPSON Software] - [Epson Software Updater] の順に選択します。
- Windows 10
スタートボタンをクリックして、[EPSON Software] - [Epson Software Updater] の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8
検索チャームでソフトウェア名を入力して表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7/Windows Vista/Windows XP
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム]（または [プログラム]） - [EPSON Software] - [Epson Software Updater] の順に選択します。

 **参考** Epson Software Updaterはデスクトップのタスクバーにあるプリンターアイコンをクリックして、[ソフトウェアアップデート] を選択しても起動できます。

Mac OSでの起動方法

[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [EPSON Software Updater] の順に選択します。

関連情報

➔ [「ソフトウェアを個別にインストールする」89ページ](#)

設定メニュー一覧

操作パネルのホーム画面で [設定] を選択すると、プリンターのいろいろな設定ができます。

本体設定

操作パネルで以下の順に選択します。

[設定] - [本体設定]

基本設定

操作パネルで以下の順に選択します。

[設定] - [本体設定] - [基本設定]

画面の明るさ設定：

画面の明るさを調整します。

スリープ移行時間設定：

プリンターが動作しない状態が続いたときに、自動でスリープ（省電力）モードに移行する時間を設定します。設定した時間が過ぎると画面が暗くなります。

自動電源オフ：

プリンターが動作していない状態が続いたときに、自動で電源を切ります。切るまでの時間は任意に設定できます。

日付/時刻設定：

日付/時刻：

現在の日時と時間を入力します。

サマータイム：

お住まいの国または地域の夏時間の設定をします。

時差：

協定世界時（UTC）との時差を設定します。

言語選択/Language：

画面に表示する言語を選択します。

無操作タイマー設定：

[オン] にすると、無操作状態が設定時間続いた場合にメッセージを表示して初期画面に戻ります。

キーボード：

操作パネルの画面で表示するキーボードの配置を変更します。

関連情報

- ➔ [「省電力設定をする」 88ページ](#)
- ➔ [「文字入力の仕方」 24ページ](#)

プリンター設定

操作パネルで以下の順に選択します。

[設定] - [本体設定] - [プリンター設定]

給紙装置設定：

用紙設定：

セットした印刷用紙のサイズと種類を設定します。よく使う用紙のサイズと種類は、[よく使う用紙設定]に登録できます。

A4/Letter自動切替：

有効にすると、A4サイズがないときにLetterサイズの給紙装置から給紙します。また、逆にLetterサイズがないときにA4サイズの給紙装置から給紙します。

エラー通知：

有効にすると、印刷設定で指定したサイズや用紙種類と給紙した用紙設定が合致しないときにエラーメッセージを表示します。

設定画面自動表示：

有効にすると、給紙装置に用紙をセットするときに[用紙設定]を表示します。この設定を無効にすると、iPhone、iPad、iPod touchからAirPrintを使った印刷ができません。

外部機器(PC)印刷設定：

外部機器からプリンタードライバーを経由せずに印刷したときの設定をします。印刷位置調整は、プリンタードライバーからの印刷でも有効にすることができます。

上印刷位置調整：

用紙の上側の余白を設定します。

左印刷位置調整：

用紙の左側の余白を設定します。

裏面上印刷位置調整：

両面印刷するときの用紙裏側の上側の余白を設定します。

裏面左印刷位置調整：

両面印刷するときの用紙裏側の左側の余白を設定します。

紙幅チェック印刷：

[オン]にすると、印刷前に用紙幅をチェックします。用紙サイズ設定の間違いなどで用紙から印刷がはみ出すなどのトラブルを回避できます。ただし、印刷速度が遅くなることがあります。

白紙節約モード：

印刷データ内の白紙ページを印刷しないことで、用紙を節約することができます。

自動エラー解除：

両面印刷やメモリー不足のエラーが発生したときの動作を選択します。

オン：

両面印刷でエラーが発生したときは、一定時間メッセージを表示させてから自動で片面を印刷します。印刷中にプリンターのメモリー不足になったときは、メッセージを表示させてからプリンターで処理できたところだけを印刷します。

オフ：

エラーメッセージを表示して印刷を中止します。

こすれ軽減：

有効にすると印刷時のこすれを軽減します。ただし、印刷速度が遅くなることがあるため、印刷結果にこすれがあるときだけ有効にしてください。

動作音低減モード：

有効にすると、印刷時の動作音が低減されます。ただし、印刷速度が遅くなることがあります。用紙種類や印刷品質の設定によっては、動作音が変わらないことがあります。

両面印刷待ち時間：

両面印刷時の乾燥時間を設定します。両面印刷では、片面を印刷後、乾燥のための時間を少しおいてからもう一方の面を印刷します。印刷結果がこすれて汚れるときは、この時間を長めに設定してください。

コンピューターのUSB接続：

[有効] にすると、USB接続されたコンピューターからのアクセスを許可します。[無効] にすると、ネットワークを経由しない印刷を禁止できます。

ネットワーク設定

操作パネルで以下の順に選択します。

[設定] - [本体設定] - [ネットワーク設定]

無線LAN接続設定：

無線LANでプリンターをネットワークに接続します。接続方法を選択し、画面の指示に従って設定してください。

無線LANルーター(推奨)：

無線LANでプリンターをネットワークに接続します。接続方法を選択し、画面の指示に従って設定してください。

無線LANルーターを検索：

SSIDとパスワードを入力して無線LANの設定をします。

プッシュボタンで設定(AOSS/WPS)：

プッシュボタンで設定(AOSS/WPS)して無線LANの設定をします。

その他：

PINコード自動設定(WPS)：

PINコード自動設定(WPS)で無線LANの設定をします。

カンタン自動設定：

コンピューターやスマートデバイスの無線LAN情報を使って無線LAN接続をします。

無線LANを無効にする：

無線LANを無効にします。インフラストラクチャー接続が切断されます。

Wi-Fi Direct：

別の方法でつなぐ：

iOSデバイスとつなぐ：

iPhone、iPad、iPod touchからQRコードを読み取り、Wi-Fi Directで接続します。

その他スマートデバイスとつなぐ：

SSIDとパスワードを入力してWi-Fi Directの設定をします。

 (Menu)：

接続名を変更する：

Wi-Fi DirectのSSID（ネットワーク名）を変更します。

パスワードを変更する：

Wi-Fi Direct接続のパスワードを変更します。

周波数帯を変更する

地域によっては、この設定が表示されないことがあります。
Wi-Fi Directで使用する周波数帯を変更します。初期値は「2.4 GHz」です。

Wi-Fi Directを無効にする：

Wi-Fi Directを無効にします。

初期設定に戻す：

Wi-Fi Directの設定を初期値に戻します。

有線LAN接続設定：

LANケーブルでプリンターとハブを接続してネットワークに接続します。このとき、無線LAN接続は無効になります。

ネットワーク情報：

有線・無線接続状態：

プリンターのネットワークの情報を表示します。

Wi-Fi Direct接続状態：

Wi-Fi Direct設定の内容を表示します。

ステータスシート印刷：

ネットワークステータスシートを印刷します。

有線LAN、無線LAN、Wi-Fi Directなどの情報が2ページ以上にわたって印刷されます。

接続診断：

プリンターのネットワーク接続状況を確認して、ネットワーク接続診断レポートを印刷します。接続に問題があるときは診断結果に従って対処してください。

詳細設定：

デバイス名：

デバイス名を2～15文字で変更します。

TCP/IP：

固定IPアドレスの場合は、IPの設定をします。

自動で割り当てる場合は、DHCP機能によって割り当てられたIPアドレスを使用します。

手動で設定する場合は、「手動」に変更して割り当てたいIPアドレスを入力します。

プロキシサーバー：

お使いのネットワーク環境でプロキシサーバーを使用していてプリンターにも設定したい場合にこの設定をします。

IPv6アドレス：

IPv6アドレスを有効にするかどうかを設定します。

Link Speed & Duplex：

適切な有線LANの速度とduplexの設定を選択します。自動以外を選択した場合、ご使用のハブに合った設定になっているかを確認してください。

Webサービス設定

操作パネルで以下の順に選択します。

[設定] - [本体設定] - [Webサービス設定]

Epson Connect設定：

Epson Connectサービスへの登録状態を表示します。

[登録する] を選択すると表示される画面の指示に従って登録します。

Epson Connect サービス利用の詳細は、以下のポータルサイトをご覧ください。

<https://www.epsonconnect.com/>

登録すると以下の設定ができます。

サービスの一時停止/再開：

Epson Connectサービスの利用を一時停止するか、または停止していたサービスを再開するかを設定します。

登録削除：



Epson Connectサービスからプリンターの登録を解除します。

[消耗品情報] メニュー

操作パネルで以下の順に選択します。

[設定] - [消耗品情報]

インク残量やメンテナンスボックス空き容量の目安が確認できます。

 マークは、インクの交換時期またはメンテナンスボックスの空き容量が限界に近づいていることを示します。
マークは、インク残量が限界値以下またはメンテナンスボックスの空き容量がない（交換が必要）ことを示しています。
この画面から、インクカートリッジの交換や消耗品情報シートの印刷もできます。

関連情報

- ➔ [「インクカートリッジを交換する」127ページ](#)
- ➔ [「メンテナンスボックスを交換する」132ページ](#)

プリンターのお手入れ

操作パネルで以下の順に選択します。

[設定] - [プリンターのお手入れ]

印刷トラブル解決：

印刷結果に問題があるときにこの設定を選択してください。プリントヘッドのノズル（インク吐出孔）が詰まっているかどうかを確認し、必要に応じてプリントヘッドのクリーニングを実施します。また、印刷品質を改善するためにパラメーターの調整を行います。

プリントヘッドのノズルチェック：

プリントヘッドのノズル（インク吐出孔）が詰まっているかどうかを確認するために、チェックパターンを印刷します。

プリントヘッドのクリーニング：

プリントヘッドのノズルをクリーニングして、目詰まりを解消させます。

プリントヘッドの位置調整：

縦罫線ずれの改善：

ぼやけた感じや、縦線がガタついているようなときに選択します。

横スジの改善：

一定の間隔で縞模様のようなものが出るときに選択します。

インクカートリッジ交換：

インクカートリッジ交換のメッセージが表示される前に交換するときに選択します。

内部ローラークリーニング：

内部のローラーにインクが付着したときに選択します。普通紙を給紙して内部のローラーをクリーニングします。

紙片取り除き：

詰まった用紙を取り除いた後、プリンター内部にまだ紙片が残っているときに選択します。プリンターのヘッドと通紙面の距離を広げて紙片を取り除きやすくします。

関連情報

- ➔ [「ノズルチェックとヘッドクリーニングをする」83ページ](#)
- ➔ [「インクカートリッジを交換する」127ページ](#)
- ➔ [「プリントヘッドの位置を調整する」84ページ](#)

本体ステータスシートの印刷

操作パネルで以下の順に選択します。

[設定] - [本体ステータスシートの印刷]

プリンター情報シート：

プリンターの状態や設定を印刷します。

消耗品情報シート：

消耗品の情報を印刷します。

使用履歴シート：

プリンターの使用履歴を印刷します。

印刷ページ数の確認

操作パネルで以下の順に選択します。

[設定] - [印刷ページ数の確認]

プリンター購入時からのステータスシートなどを含む総印刷ページ数、モノクロ印刷ページ数、カラー印刷ページ数を表示します。

〔シートを印刷〕を選択すると印刷します。印刷されたシートには、〔使用履歴シート〕の他の機能から印刷したシートと同じ情報が印刷されています。

お客様利用情報

操作パネルで以下の順に選択します。

〔設定〕 - 〔お客様利用情報〕

印刷枚数など製品の利用情報をセイコーエプソン株式会社に提供します。〔設定変更〕 - 〔許可〕の順に選択してください。

初期設定に戻す

操作パネルで以下の順に選択します。

〔設定〕 - 〔初期設定に戻す〕

ネットワーク設定：

ネットワークに関する設定を購入時の状態に戻します。

ネットワーク設定以外：

ネットワークに関する設定を除いて、その他の設定を購入時の状態に戻します。

全ての設定：

全ての設定を購入時の状態に戻します。

ファームウェアのアップデート

操作パネルで以下の順に選択します。

〔設定〕 - 〔ファームウェアのアップデート〕

アップデート：

ネットワーク上に最新のファームウェアがあるか確認します。ファームウェアのアップデートが可能なきは、アップデートをするかどうか選択できます。

定期通知設定：

有効にすると、最新のファームウェアがあるかどうか定期的に確認してお知らせします。

製品仕様

以下は2022年5月現在の情報です。

プリンター部の仕様

ノズル配列		黒インク：800ノズル カラーインク：各色256ノズル
用紙厚*	普通紙	64~90 g/m ²
	厚紙	91~256 g/m ²
	封筒	75~100 g/m ²

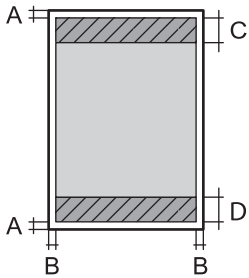
*： 範囲内の厚みの用紙であっても、紙の特性や品質などによって給紙できないことがあります。また、印刷結果に影響が出ることもあります。

印刷可能領域

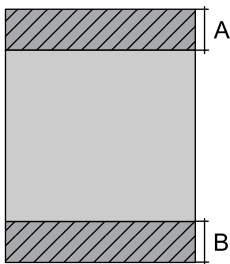
定形紙の印刷可能領域

プリンターの機構上、斜線の部分は印刷品質が低下することがあります。

フチあり印刷時

	A	3.0mm
	B	3.0mm
	C	47.0mm
	D	45.0mm

フチなし印刷時

	A	50.0mm
	B	48.0mm

封筒（洋形1、2、3、4号）の印刷可能領域

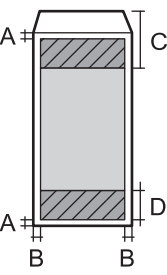
プリンターの機構上、斜線の部分は印刷品質が低下することがあります。

	A	3.0mm
	B	3.0mm
	C	18.0mm
	D	47.0mm

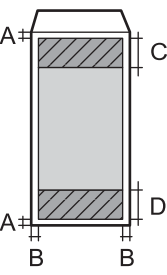
封筒（長形3、4号）の印刷可能領域

プリンターの機構上、斜線の部分は印刷品質が低下することがあります。

宛名面

	A	3.0mm
	B	3.0mm
	C	48.0mm
	D	47.0mm

裏面

	A	3.0mm
	B	3.0mm
	C	45.0mm
	D	47.0mm

省資源機能

両面や割り付け、縮小などの印刷で、用紙の使用枚数が節約できます。

耐久性（製品寿命）

A4サイズの普通紙（片面）で100,000ページ、または5年のいずれか早い方

※ページ数は参考値です。印刷環境や印刷設定（用紙種類/サイズ、フチなし印刷など）によって変動し、この数値より少なくなることがあります。

関連情報

➔ [「総通紙枚数を確認する」88ページ](#)

プリンターが使用するポート

プリンターは以下のポートを使用します。必要に応じてあらかじめネットワーク管理者にポート使用を許可してもらいます。

送信元 (クライアント)	用途	送信先 (サーバー)	プロトコル	ポート番号
プリンター	Epson Connect機能	Epson Connectサーバー	HTTPS	443
			XMPP	5222
	WSDの制御	クライアントコンピュータ	WSD (TCP)	5357
クライアントコンピュータ	EpsonNet Configなどのアプリケーションソフト、プリンタードライバーからのプリンター探索	プリンター	ENPC (UDP)	3289
	EpsonNet Configなどのアプリケーションソフト、エプソンのプリンタードライバーからのプリンターMIB情報の取得と設定	プリンター	SNMP (UDP)	161
	LPRデータの転送	プリンター	LPR (TCP)	515
	RAWデータの転送	プリンター	RAW (Port9100) (TCP)	9100
	AirPrint (IPP/IPPS印刷) のデータの転送	プリンター	IPP/IPPS (TCP)	631
	WSDのプリンター探索	プリンター	WS-Discovery (UDP)	3702
	Web Config	プリンター	HTTP (TCP)	80
HTTPS (TCP)			443	

インターフェイスの仕様

コンピュータ接続用	Hi-Speed USB*
-----------	---------------

* USB3.0ケーブルは使用できません。

ネットワークの仕様

無線LANの仕様

準拠規格	IEEE802.11a/b/g/n ^{*1} /ac		
周波数帯	IEEE802.11b/g/n : 2.4 GHz、IEEE802.11a/n/ac : 5 GHz		
チャンネル	Wi-Fi	2.4 GHz	1/2/3/4/5/6/7/8/9/10/11/12/13
		5 GHz	W52 (36/40/44/48) ^{*2} 、W53 (52/56/60/64) ^{*2} 、 W56 (100/104/108/112/116/120/124/128/132/ 136/140)
	Wi-Fi Direct	2.4 GHz	1/2/3/4/5/6/7/8/9/10/11/12/13
		5 GHz	W52 (36/40/44/48) ^{*2}
接続モード	インフラストラクチャー、Wi-Fi Direct (シンプル AP) ^{*3*4}		
無線セキュリティ ^{*5}	WEP (64/128bit)、WPA2-PSK (AES) ^{*6} 、WPA3-SAE (AES)		

*1： IEEE802.11n (2.4GHz) はHT20のみ対応

*2： 屋外使用不可

*3： IEEE802.11bは非対応

*4： シンプルAPモードは、無線LAN (インフラストラクチャー) または有線LANとの併用可能

*5： Wi-Fi DirectはWPA2-PSK (AES) のみ対応

*6： WPA2規格に準拠し、WPA/WPA2 Personal規格に対応

有線LANの仕様

準拠規格	IEEE802.3i (10BASE-T) ^{*1} IEEE802.3u (100BASE-TX) IEEE802.3az (Energy Efficient Ethernet) ^{*2}
通信モード	Auto、10Mbps Full duplex、10Mbps Half duplex、 100Mbps Full duplex、100Mbps Half duplex
コネクタ	RJ-45

*1： 社団法人VCCI協会の技術基準への適合および電磁障害リスク低減のため、カテゴリ5e以上のSTP (シールドツイストペア) ケーブルを使用すること

*2： IEEE802.3azに対応した接続機器が必要

ネットワーク機能とIPv4/IPv6対応

機能		対応	備考	
ネットワーク印刷機能	EpsonNet Print (Windows)	IPv4	○	-
	Standard TCP/IP (Windows)	IPv4、IPv6	○	-
	WSD印刷 (Windows)	IPv4、IPv6	○	Windows Vista以降
	Bonjour印刷 (Mac OS)	IPv4、IPv6	○	-
	IPP印刷 (Windows、Mac OS)	IPv4、IPv6	○	-
	PictBridge印刷 (無線LAN)	IPv4	-	デジタルカメラ
	Epson Connect (メールプリント、リモートプリント)	IPv4	○	-
	AirPrint (iOS、Mac OS)	IPv4、IPv6	○	iOS 5以降、Mac OS X v10.7以降
ネットワークスキャン機能	Epson Scan 2	IPv4、IPv6	-	-
	Epson ScanSmart	IPv4	-	-
	Event Manager	IPv4	-	-
	Epson Connect (スキャン to クラウド機能/スキャンしてクラウドへ)	IPv4	-	-
	AirPrint (スキャン機能)	IPv4、IPv6	-	-
ファクス機能	PC送信	IPv4	-	-
	PC受信	IPv4	-	-
	AirPrint (ファクス機能)	IPv4、IPv6	-	-

セキュリティの Protokol

SSL/TLS	HTTPS (サーバー/クライアント)、IPPS
SNMPv3	

対応している他社サービス

サービス		対応	備考
AirPrint	印刷	○	iOS 5以降、Mac OS X v10.7.x以降*
	スキャン	-	-
	ファクス機能	-	-

*： 最新のiOS, Mac OSを使用することをお勧めします。

外形寸法と質量の仕様

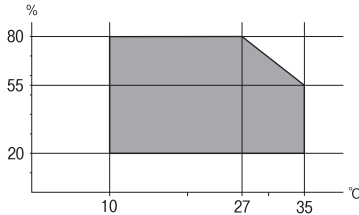
外形寸法	収納時 <ul style="list-style-type: none"> 幅：425mm 奥行き：378mm 高さ：164mm 印刷時 <ul style="list-style-type: none"> 幅：425mm 奥行き：493mm 高さ：164mm
質量*	約5.8kg

*： インクカートリッジ、電源コードは含まず

電氣的仕様

定格電圧	AC 100-240 V
定格周波数	50-60 Hz
定格電流	0.5-0.3 A
消費電力 (USB接続時)	印刷時 (モノクロ)：約23.0 W (ISO/IEC24712印刷パターン) レディー時：約4.8 W スリープモード時：約0.9 W 電源オフ時：約0.2 W

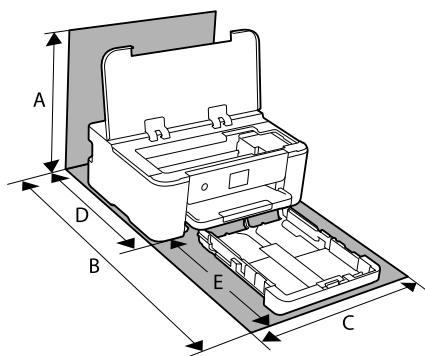
動作時と保管時の環境仕様

<p>動作時</p>	<p>グラフで示した範囲で使用してください。</p>  <p>温度：10～35° C 湿度：20～80%（非結露）</p>
<p>保管時</p>	<p>温度（インク初期充填実施後）：-15～40℃* 温度（インク初期充填実施前）：-20～40℃* 湿度：5～85%（非結露）</p>

*： 40℃では1カ月間保管可能

設置場所と設置スペース

本製品をお使いいただくために必要なスペースを確保してください。



A	373.3 mm
B	630.2 mm
C	425.0 mm
D	327.2 mm
E	303.0 mm

設置場所の条件については紙マニュアルに記載の設置の注意をご覧ください。

対応OS

最新のOS対応状況はエプソンのウェブサイトをご覧ください。

www.epson.jp/support/taiou/os/

- Windows
Windows XP 32-bit : SP3～、64bit : SP2～
Windows Server 2003 (SP2)～
- Mac OS
Mac OS X 10.9.5～、macOS 10.12～



- Mac OSでは一部のアプリケーションソフトや機能が対応していないことがあります。
- Mac OS のUNIXファイルシステム（UFS形式）には非対応です。

規格と規制

電源高調波

この装置は、高調波電流規格JIS C 61000-3-2 に適合しています。

瞬時電圧低下

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。

電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。

(社団法人 電子情報技術産業協会のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示)

電波障害自主規制

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

マニュアルに従って正しい取り扱いをしてください。

著作権

写真、書籍、地図、図面、絵画、版画、音楽、映画、プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

複製が禁止されている印刷物

紙幣、有価証券などをプリンターで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。

(関連法律) 刑法第148条、第149条、第162条 通貨及証券模造取締法第1条、第2条など

以下の行為は、法律により禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。

- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

揮発性物質の放散

本製品はエコマークの環境ラベルに定められた揮発性物質の放散基準を満たしています。ただし、使い始めなどに臭いが気になるときは換気してお使いください。

管理者向け情報

プリンターをネットワークに接続する	199
プリンターを使うための設定	203
プリンターの管理	213
高度なセキュリティー設定	216

プリンターをネットワークに接続する

プリンターをネットワークに接続するには、以下の方法があります。

- 操作パネルで詳細設定して接続する
- ウェブサイトやソフトウェアディスクからインストーラーを起動して接続する

ここでは、プリンターの操作パネルを使って、プリンターをネットワークに接続する手順を説明します。

ネットワーク接続の前に

ネットワーク接続するには、接続方法と接続のための設定情報を事前に確認してください。

接続設定情報の収集

接続に必要な設定情報を用意します。事前に以下の情報を確認してください。

区分	項目	備考
デバイス接続方法	<ul style="list-style-type: none"> • 有線LAN • 無線LAN (Wi-Fi) 	プリンターをネットワークに接続する方法を決定します。 有線LANは、LANスイッチ (ハブ) に接続します。 無線LANはアクセスポイントのSSIDに接続します。
LAN接続情報	<ul style="list-style-type: none"> • IPアドレス • サブネットマスク • デフォルトゲートウェイ 	プリンターに割り当てるIPアドレスを決定します。 静的にIPアドレスを割り当てる場合は、全ての項目の値が必要です。 DHCP機能で動的にIPアドレスを割り当てる場合は、自動設定されるのでLAN接続の情報は不要です。
無線LAN接続情報	<ul style="list-style-type: none"> • SSID • パスワード 	プリンターを接続するアクセスポイントのSSID (ネットワークの名称)、パスワードです。 MACアドレスフィルタリング設定がされている場合は、プリンターを登録できるように事前にMACアドレスの登録をしておいてください。 対応している規格は以下をご覧ください。 「無線LANの仕様」 192ページ
DNSサーバー情報	<ul style="list-style-type: none"> • プライマリーDNSのIPアドレス • セカンダリーDNSのIPアドレス 	DNSサーバーを指定する場合に必要です。セカンダリーDNSはシステムを冗長構成にしてセカンダリーDNSサーバーがある場合に設定します。 小規模なネットワークでDNSサーバーを構築していない場合は、ルーターのIPアドレスを設定します。
プロキシサーバー情報	<ul style="list-style-type: none"> • プロキシサーバー名 	イン트라ネットからインターネットへの接続にプロキシサーバーを利用しているネットワーク環境において、プリンターが直接インターネットにアクセスする機能を使用する場合は設定してください。 以下のような機能はプリンターが直接インターネットにアクセスしません。 <ul style="list-style-type: none"> • Epson Connectサービス • 他社のクラウドサービス • ファームウェア更新

区分	項目	備考
ポート番号情報	<ul style="list-style-type: none"> 開放するポート番号 	プリンターやコンピューターが各機能で使用するポート番号を確認して、ファイアウォールでブロックされているポートを、必要に応じて開放してください。 プリンターが使用するポート番号の情報は以下をご覧ください。 「プリンターが使用するポート」 191ページ

IPアドレスの割り当て

IPアドレス (IPv4) の割り当てには、以下のタイプがあります。

固定IPアドレス：

あらかじめ決めたIPアドレスを手動でプリンター（ホスト）に割り当てます。

ネットワークに接続するための情報（サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、DNSサーバー設定など）を手動で設定する必要があります。

デバイスの電源を切ってもIPアドレスは変更されないため、IPアドレスの変更を追従できない環境やIPアドレスでデバイスを管理したい場合に利用できます。多数のコンピューターがアクセスする、プリンターやサーバーなどへの設定をお勧めします。

DHCP機能による自動割り当て（動的IPアドレス）：

DHCPサーバーやルーターのDHCP機能を使って自動でIPアドレスをプリンター（ホスト）に割り当てます。

ネットワークに接続するための情報（サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、DNSサーバー設定など）も自動で設定されるので、デバイスのネットワークへの接続が容易にできます。

デバイスやルーターの電源を切る、または、DHCPサーバーの設定により、再接続の際にIPアドレスが変更になる場合があります。

IPアドレス以外でのデバイス管理やIPアドレスを追従できるプロトコルでの通信をお勧めします。

参考 DHCPのIPアドレス予約機能を使用すると、常にデバイスに同じIPアドレスを割り当てることができます。

DNSサーバー、プロキシサーバーについて

DNSサーバーは、ホスト名やメールアドレスのドメイン名などとIPアドレスの情報を関連付けて持っています。

コンピューターやプリンターがIP通信をするときに、ホスト名やドメイン名などで相手先を記述すると通信ができません。

その情報をDNSサーバーに問い合わせ、相手先のIPアドレスを取得します。この処理を名前解決と言います。

これによりコンピューターやプリンターなどのデバイスは、IPアドレスを使って通信ができるようになります。

プリンターがメールを使ったり、インターネット接続をして通信したりするには、名前解決が必要です。

これらの機能を使用するには、DNSサーバーの設定をしてください。

プリンターのIPアドレスをDHCPサーバーやルーターのDHCP機能で割り当てられる場合は自動設定されます。

プロキシサーバーはネットワークとインターネットとの出入り口に配置され、コンピューターやプリンターとインターネット（相手サーバー）の代理でそれぞれのデバイスと通信します。相手サーバーはプロキシサーバーとだけ通信しているように見えます。よって、プリンターに設定されているIPアドレスやポート番号などの情報を読み取れなくなり、セキュリティの向上が期待できます。

プロキシサーバーを介してインターネット接続をしている場合は、プリンターにプロキシサーバーの設定をしてください。

操作パネルでネットワークに接続する

プリンターの操作パネルを使って、プリンターをネットワークに接続します。

IPアドレスを設定する

ホストアドレスやサブネットマスク、デフォルトゲートウェイなど、基本的なIPアドレス設定をします。ここでは固定IPアドレスを設定する手順を説明します。

1. プリンターの電源を入れます。
2. 操作パネルのホーム画面で [設定] を選択します。
3. [本体設定] - [ネットワーク設定] - [詳細設定] - [TCP/IP] の順に選択します。
4. [TCP/IP設定方法] を [手動設定] にします。

IPアドレスをルーターなどのDHCP機能で自動設定する場合は [自動設定] にします。この場合は、手順5、6の [IPアドレス]、[サブネットマスク]、[デフォルトゲートウェイ] も自動設定になるので入力できません。手順7へ進んでください。

5. IPアドレスを入力します。

◀または▶を選択すると、ピリオドで区切られた前後の区切りにフォーカスが移動します。戻った画面で入力した値が反映されていることを確認してください。

6. 同様に [サブネットマスク]、[デフォルトゲートウェイ] を設定します。

戻った画面で入力した値が反映されていることを確認してください。

！重要 IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイの組み合わせが不正の場合、[設定を開始する] が有効にならず、設定を続けることができません。入力に間違いがないか確認してください。

7. プライマリーDNSサーバーのIPアドレスを入力します。

戻った画面で入力した値が反映されていることを確認してください。

参考 IPアドレスを [自動設定] にすると、DNSサーバー設定は [手動設定]、[自動設定] を選択できません。DNSサーバーのアドレスを自動取得できない場合に [手動設定] を選択して、DNSサーバーのIPアドレスを入力してください。引き続き、セカンダリーDNSサーバーのアドレスを直接入力します。[自動設定] を選択した場合は、手順9へ進んでください。

8. セカンダリーDNSサーバーのIPアドレスを入力します。

戻った画面で入力した値が反映されていることを確認してください。

9. [設定を開始する] を選択します。

プロキシサーバーを設定する

以下の両方に当てはまる場合は、プロキシサーバーを設定してください。

- インターネット接続用にプロキシサーバーを構築している
- Epson Connect サービスや他社クラウドサービスなど、プリンターが直接インターネットに接続する機能を使用する

1. ホーム画面で **〔設定〕** を選択します。
IPアドレスの設定に続いて設定するときは、**〔詳細設定〕** 画面が表示されています。手順3に進んでください。
2. **〔本体設定〕** - **〔ネットワーク設定〕** - **〔詳細設定〕** の順に選択します。
3. **〔プロキシサーバー〕** を選択します。
4. **〔プロキシサーバー使用設定〕** を **〔使用する〕** にします。
5. プロキシサーバーのアドレスを、IPv4アドレスまたはFQDN形式で入力します。
戻った画面で入力した値が反映されていることを確認してください。
6. プロキシサーバーのポート番号を入力します。
戻った画面で入力した値が反映されていることを確認してください。
7. **〔設定を開始する〕** を選択します。

LANに接続する

プリンターを有線LANまたは無線LANに接続します。

有線LANに接続する

LANケーブルでネットワークに接続して、接続の確認をします。

1. プリンターとハブ（LANスイッチ）をLANケーブルで接続します。
2. ホーム画面で **〔設定〕** を選択します。
3. **〔本体設定〕** - **〔ネットワーク設定〕** - **〔接続診断〕** を選択します。
接続診断の結果が表示されます。正常に接続されていることを確認してください。
4. **〔了解〕** を選択して終了します。
〔接続診断結果を印刷する〕 を選択すると診断結果を印刷できます。画面の案内に従って印刷してください。

関連情報

- ➔ [「無線LAN接続から有線LAN接続に変更する」](#) 147ページ

無線LAN (Wi-Fi) に接続する

プリンターを無線LAN (Wi-Fi) に接続する方法はいくつかあります。お使いの環境や条件に合わせて接続方法を選択してください。

無線LANルーター (アクセスポイント) の情報 (SSID、パスワード) がわかれば、手動で設定するのが確実です。

AOSSやWPS対応の無線LANルーター (アクセスポイント) をお使いの場合は、プッシュボタンで自動設定ができます。

プリンターがネットワークに接続できたら、使用する機器 (コンピューターやスマートデバイスなど) をプリンターに接続してください。

関連情報

- ➔ [「プリンターにSSIDとパスワードを入力して設定する」 149ページ](#)
- ➔ [「プッシュボタンで自動設定する」 150ページ](#)
- ➔ [「PINコードで設定する \(WPS\) 」 151ページ](#)

プリンターを使うための設定

印刷できるようにする

ネットワーク接続でプリンターから印刷できるようにします。

ネットワークでプリンターを使用するには、プリンターのネットワーク接続以外に、コンピューターにネットワーク用のポート設定が必要です。

プリンター接続のタイプ

プリンターのネットワーク接続は主に以下の2つのタイプがあります。

- ピアツーピア型接続 (直接印刷)
- サーバークライアント型接続 (Windowsサーバーによるプリンター共有)

ピアツーピア型接続設定

プリンターとネットワーク上のコンピューターが直接通信する接続です。ネットワーク対応プリンターのみ接続できません。

接続方法：

プリンターをハブやアクセスポイントを介して直接ネットワークに接続します。

プリンタードライバー：

プリンタードライバーをコンピューターにインストールします。

EpsonNet SetupManagerを使うと、プリンター設定を含んだドライバーのパッケージを配布できます。

特徴：

- プリンターに直接印刷データを送るので、印刷開始までに時間がかかりません。
- プリンターが稼働していれば印刷できます。

サーバークライアント型接続設定

サーバになるコンピューターがプリンターを共有する接続です。プリンターにサーバ経由以外の通信を遮断すると、セキュリティーを強化できます。

USBで接続するとネットワーク機能がないプリンターも共有できます。

接続方法：

プリンターをLANスイッチやアクセスポイントを介して直接ネットワークに接続します。

プリンターとサーバをUSBケーブルで直接接続することもできます。

プリンタードライバー：

Windowsサーバ上に、クライアントコンピューターのOSにおけるシステムの種類に対応したドライバーをインストールします。

Windowsサーバにアクセスしてプリンターをリンクすると、クライアントコンピューターにインストールされて使用できるようになります。

特徴：

- プリンターやプリンタードライバーを一括管理できます。
- 全ての印刷データはサーバを経由するため、サーバの能力によっては印刷開始までに時間がかかることがあります。
- Windowsサーバが停止していると印刷できません。

ピアツーピア型接続での印刷設定

ピアツーピア型接続（直接印刷）の場合、プリンターとクライアントコンピューターは対一の関係になります。

プリンターを使用するそれぞれのコンピューターにプリンタードライバーをインストールします。

サーバークライアント型接続での印刷設定

サーバークライアント型で接続したプリンターから印刷できるようにします。

サーバークライアント型の接続では、先にプリントサーバのコンピューターから印刷できるように設定してから、プリンターをネットワークで共有してプリントサーバ経由で印刷できるようにします。

USBケーブルでサーバに接続した場合も同様に、コンピューターからプリンターに印刷できるように設定してからプリンターをネットワークで共有します。

ネットワークポートを設定する

一般的なStandard TCP/IPを使用してプリントサーバのコンピューターにネットワーク印刷用のプリントキューを作成し、ネットワークポートを設定します。

ここではWindows 2012 R2を代表例として説明します。

1. デバイスとプリンターの画面を開きます。

[デスクトップ] - [設定] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド]（または [ハードウェア]） - [デバイスとプリンター] の順に選択します。

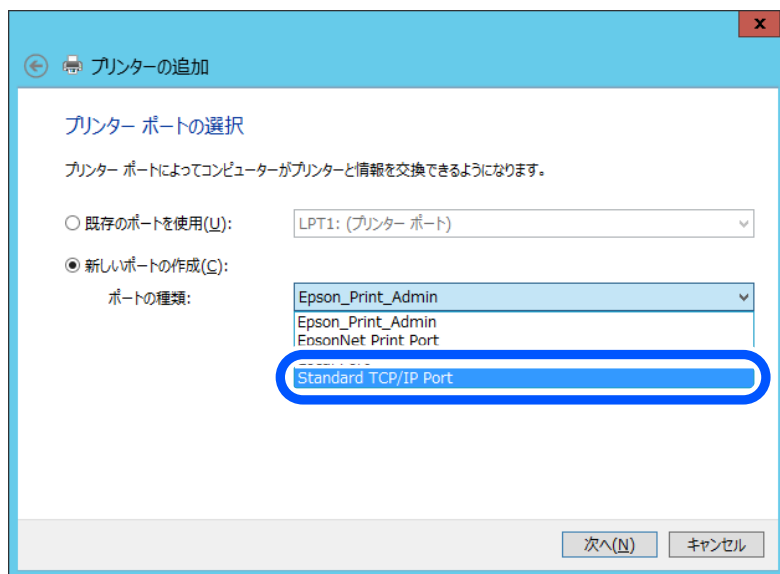
2. プリンターを追加します。

[プリンターの追加] をクリックして、表示される画面で [探しているプリンターはこの一覧にはありません] を選択します。

3. ローカルプリンターを追加します。

[ローカルプリンターまたはネットワークプリンターを手動設定で追加する] を選択して、[次へ] をクリックします。

4. [新しいポートの作成] を選択し、ポートの種類から [Standard TCP/IP Port] を選択して、[次へ] をクリックします。



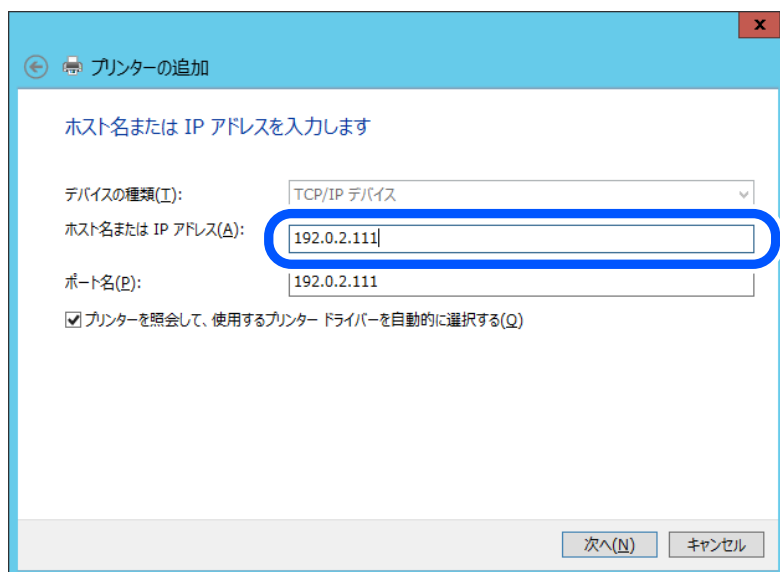
5. [ホスト名またはIP アドレス]（または [プリンター名またはIP アドレス]）にプリンター名、またはプリンターのIP アドレスを入力して、[次へ] をクリックします。

記入例：

- プリンター名：EPSONA1A2B3C
- IPアドレス：192.0.2.111

[ポート名] は変更しないでください。

[ユーザーアカウント制御] 画面が表示されたときは [続行] をクリックします。



参考 名前で検索が可能なネットワークでプリンター名を指定した場合は、DHCPによってプリンターのIPアドレスが変更になっても追従ができます。プリンター名は、操作パネルのネットワーク情報表示またはネットワークステータスシートで確認できます。

6. プリンタードライバーを設定します。

- プリンタードライバーがインストールされている場合
[製造元] - [プリンター] を選択します。 [次へ] をクリックします。

7. この後は、画面の指示に従って操作します。

サーバークライアント型接続（Windowsサーバーによるプリンター共有）でプリンターを使用する場合は、続いてプリンターを共有設定します。

ポート構成を確認する - Windows

プリントキューに適切なポートが設定されているか確認します。

1. デバイスとプリンターの画面を開きます。

[デスクトップ] - [設定] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド]（または [ハードウェア]） - [デバイスとプリンター] の順に選択します。

2. プリンターのプロパティ画面を開きます。

対象プリンターのアイコンを右クリックして、[プリンターのプロパティ] をクリックします。

3. [ポート] タブをクリックし、[標準のTCP/IPポート] を選択して、[ポートの構成] をクリックします。

4. ポートの構成を確認します。

- RAWの場合
[プロトコル] で [Raw] が選択されていることを確認して、[OK] をクリックします。

- LPRの場合
[プロトコル] で [LPR] が選択されていることを確認します。[LPR 設定] の [キュー名] に [PASSTHRU] と入力します。[LPRバイトカウントを有効にする] をチェックして、[OK] をクリックします。

プリンターを共有する (Windowsのみ)

サーバークライアント型接続 (Windowsサーバーによるプリンター共有) でプリンターを使用する場合は、プリントサーバーからプリンターを共有設定します。

1. プrintサーバーのコンピューターで [コントロールパネル] - [デバイスとプリンター] の順に選択します。
2. 共有したいプリンターアイコン (プリントキュー) を右クリックして、[プリンターのプロパティ] - [共有] タブを選択します。
3. [このプリンターを共有する] を選択して、[共有名] を入力します。
Windows Server 2012をお使いの場合は、[共有オプションの変更] をクリックしてから設定してください。

追加ドライバーをインストールする (Windowsのみ)

プリントサーバーのコンピューターとクライアントコンピューターが異なるバージョンのWindowsで動作している場合、それぞれのバージョンのプリンタードライバーをプリントサーバーにインストールしておくことをお勧めします。

1. プrintサーバーのコンピューターで [コントロールパネル] - [デバイスとプリンター] の順に選択します。
2. 共有したいプリンターアイコン (プリントキュー) を右クリックして、[プリンターのプロパティ] - [共有] タブを選択します。
3. [追加ドライバー] をクリックします。
Windows Server 2012をお使いの場合は、共有オプションの変更をクリックしてから設定してください。
4. クライアントコンピューターのWindowsバージョン (プロセッサタイプ) を選択して、OKをクリックします。
5. プリンタードライバーの情報ファイル (*.inf) を指定してドライバーをインストールします。

共有プリンターを使う - Windows

プリンターの管理者は、クライアントコンピューターへのプリンター追加手順としてプリントサーバーに設定したコンピューター名をクライアントに連絡してください。追加ドライバーが設定されていない環境では、[デバイスとプリンター] からプリンターを追加する手順を案内してください。

以下は、プリントサーバーに追加ドライバーが設定されている場合の手順です。

1. プrintサーバーのコンピューター名を [エクスプローラー] で開きます。
2. 利用したいプリンターをダブルクリックします。

印刷の基本設定

用紙サイズや印刷エラーの表示など、プリンターの印刷に関する設定をします。

給紙装置の設定をする

各給紙装置にセットする用紙のサイズや種類などを設定します。

1. Web Configで [印刷] タブ- [給紙装置設定] を選択します。

2. 各項目を設定します。

ご使用の環境によっては表示項目が異なります。

- 給紙装置名称
[手差しトレイ]、[用紙カセット1] など、設定対象の給紙装置名が表示されます。
- [用紙サイズ]
プルダウンメニューから設定する用紙のサイズを選択します。
- [単位]
ユーザー定義サイズの単位を選択します。[用紙サイズ] が [ユーザー定義サイズ] の場合に選択できます。
- [横の長さ]
ユーザー定義サイズの横の長さを設定します。
入力できる範囲は給紙装置に依存し、[横の長さ] の横に示されています。
[単位] で [mm] を選択した場合、小数点第1位まで入力できます。
[単位] で [inch] を選択した場合、小数点第2位まで入力できます。
- [縦の長さ]
ユーザー定義サイズの縦の長さを設定します。
入力できる範囲は給紙装置に依存し、[縦の長さ] の横に示されています。
[単位] で [mm] を選択した場合、小数点第1位まで入力できます。
[単位] で [inch] を選択した場合、小数点第2位まで入力できます。
- [用紙種類]
プルダウンメニューから設定する用紙の種類を選択します。

3. 設定内容を確認して、[設定] をクリックします。

エラーの設定をする

デバイス本体のエラー表示に関する設定をします。

1. Web Configで [印刷] タブ- [エラー設定] を選択します。

2. 各項目を設定します。

- 用紙サイズエラー
指定された給紙装置の用紙サイズと、印刷データの用紙サイズが異なる場合に、操作パネルにエラーを表示するかどうか設定します。
- 用紙種類エラー
指定された給紙装置の用紙タイプと、印刷データの用紙タイプが異なる場合に、操作パネルにエラーを表示するかどうか設定します。

- 自動エラー解除
エラーを表示してから5秒間操作パネルの操作がなかった場合に、自動でエラーを解除するかどうか設定します。

3. 設定内容を確認して、[設定] をクリックします。

外部機器(PC)の設定をする

外部機器からプリンタードライバーを経由しない印刷をするときの設定をします。
お使いのプリンターの対応印刷言語によって表示されない項目があります。

1. Web Configで [印刷] タブ- [外部機器(PC)印刷設定] を選択します。
2. 各項目を設定します。
3. 設定内容を確認して、[設定] をクリックします。

基本設定

項目	説明
上印刷位置調整 (-30.0-30.0mm)	印刷を開始する用紙の垂直位置を設定します。
左印刷位置調整 (-30.0-30.0mm)	印刷を開始する用紙の水平位置を設定します。
裏面上印刷位置調整 (-30.0-30.0mm)	両面印刷時の用紙裏面の印刷を開始する用紙の垂直位置を設定します。
裏面左印刷位置調整 (-30.0-30.0mm)	両面印刷時の用紙裏面の印刷を開始する用紙の水平位置を設定します。
紙幅チェック印刷	印刷時に紙幅のチェックをするか設定します。
白紙節約モード	印刷データに白紙ページがあった場合、白紙を出さないように設定します。

AirPrintを使えるようにする

印刷をAirPrintで行うための設定をします。

Web Configで [ネットワーク] タブ- [AirPrint設定] を選択します。

項目	説明
Bonjourサービス名	Bonjourのサービス名をASCII (0x20-0x7E)で表せる41文字以内で入力します。
ロケーション	プリンターの設定場所など任意のロケーション情報を、UTF-8で表せる127バイト以内の文字列で入力します。
位置情報 緯度、経度 (WGS84)	プリンターの位置情報を入力します。入力は任意です。 WGS-84測地系の値を使用し、緯度と経度を「.」で区切ります。 緯度は-90~+90、経度は-180~+180の範囲で入力できます。また、小数点以下は6位まで入力でき、+は省略できます。

項目	説明
最優先プロトコル	優先するプロトコルを、IPPとPort9100から選択します。
Wide-Area Bonjour	Wide-Area Bonjourを使用するかどうかを設定します。使用する場合、セグメントを越えた検索ができるように、プリンターがDNSサーバーに登録されている必要があります。
IPP印刷時にPINコードを必須とする	IPP印刷時にPINコードの設定を必須にするかどうかを設定します。[はい] を選択すると、PINコードが設定されていないIPP印刷ジョブはプリンターに保存されません。
AirPrintを有効にする	IPP、Bonjour、AirPrintが有効になり、IPPはセキュア通信のみになります。

プリンターの基本動作を設定する

操作パネルの動作を設定する

プリンターの操作パネルに関する設定をします。以下の設定ができます。

1. Web Configで [デバイス管理] タブ - [パネル] を選択します。
2. 必要に応じて以下の項目を設定します。
 - 表示言語
操作パネルの表示言語を選択します。
 - 無操作タイマー設定
[オン] にすると、設定した時間内に操作パネルの操作がなかったときに、初期画面に移行します。
10秒～240分まで1秒単位で設定できます。

参考 プリンターの操作パネルからも設定できます。

- 表示言語： [設定] - [本体設定] - [基本設定] - [言語選択/Language]
- 無操作タイマー設定： [設定] - [本体設定] - [基本設定] - [無操作タイマー設定] (オン/オフのみ設定できます。)

3. [設定] をクリックします。

無操作時の省電力設定をする

プリンターの操作パネルが一定時間操作されなかった場合に、節電モードへ移行する時間と自動で電源を切る時間を設定できます。使用する環境に合わせて時間を設定してください。

1. Web Configで [デバイス管理] タブ- [省電力] を選択します。
2. 必要に応じて以下の項目を設定します。
 - 節電移行時間
操作パネル無操作時に節電モードへ移行する時間を設定します。

参考 プリンターの操作パネルからも設定できます。
[設定] - [本体設定] - [基本設定] - [スリープ移行時間設定]

- 自動電源オフ時間
プリンターが動作していない状態が続いたとき、自動的に電源が切れるまでの時間を選択します。

参考 プリンターの操作パネルからも設定できます。
[設定] - [本体設定] - [基本設定] - [自動電源オフ]

3. [設定] をクリックします。

タイムサーバーと日付/時刻を同期する

タイムサーバー（NTPサーバー）と連携すると、プリンターとネットワーク上のコンピューターとの時刻を同期できます。タイムサーバーは、組織内で運用している場合やインターネット上に公開している場合があります。CA証明書やKerberos認証を使っている場合、連携すると時間に関するトラブルを防ぐことができます。

1. Web Configで [デバイス管理] タブ - [日付/時刻] - [タイムサーバー] を選択します。
2. [タイムサーバーを使用する] を [使用する] にします。
3. [タイムサーバーアドレス] にタイムサーバーのアドレスを入力します。
IPv4、IPv6アドレスまたはFQDNが使用できます。252文字以内で入力します。指定しない場合は空白にします。
4. [更新間隔（分）] を入力します。
1分単位で10,080分まで設定できます。
5. [設定] をクリックします。

参考 [タイムサーバーステータス] でサーバーとの接続状態を確認できます。

設定時のトラブルを解決する

トラブルを解決するための糸口

- エラーメッセージの確認
何らかのトラブルが発生した場合、始めにプリンターの操作パネルやドライバーの画面などにメッセージが出ていないか確認してください。通知メールを送信するように設定してあると、イベントが発生した場合に素早く状態を把握できます。
- ネットワーク接続診断レポート
ネットワークとプリンターの状況を診断して、結果がレポートされます。
プリンター側から判別できるエラーを見つけることができます。
- 通信状態の確認
サーバーやクライアントコンピューターの通信状態をpingやipconfigなどのコマンドを使って確認します。

- 接続テスト
メールサーバーとの接続は、プリンターから接続テストをすることで確認できます。また、クライアントコンピューターからサーバーへの接続テストをして通信状態を確認します。
- 設定の初期化
設定や通信状態に問題がない場合、プリンターのネットワーク設定を無効にしたり、初期状態に戻して設定をやり直したりすると、トラブルが解消する場合があります。

Web Configにアクセスできない

プリンターのIPアドレスが設定されていない

プリンターに有効なIPアドレスが設定されていない可能性があります。プリンターの操作パネルでIPアドレスを設定してください。現在の設定は、ネットワークステータスシートやプリンターの操作パネルで確認できます。

WebブラウザがSSL/TLSの暗号強度に対応していない

SSL/TLSには暗号強度があります。Web Configは以下のメッセージ暗号化をサポートしているブラウザで起動できます。使用しているブラウザが対応しているか確認してください。

- 80bit : AES256/AES128/3DES
- 112bit : AES256/AES128/3DES
- 128bit : AES256/AES128
- 192bit : AES256
- 256bit : AES256

TLSのバージョンがサポートされていない

TLSのバージョン1.2以上で通信する必要があります。

バージョン1.0、またはバージョン1.1は初期状態では無効になっています。

バージョン1.0、またはバージョン1.1で通信をする場合、最初にTLSのバージョン1.2以降で通信ができる機器からWeb Configにアクセスし、TLSのバージョン1.0、または1.1を有効にしてください。

CA署名証明書の有効期限が切れた

証明書の有効期限に問題がある場合、Web ConfigにSSL/TLS通信 (https) で接続したときに「有効期限が切れている」と表示されます。証明書の有効期限内に表示される場合は、プリンターの時刻が正しく設定されているか確認してください。

証明書とプリンターのコモンネームが一致していない

コモンネームの不一致が起こると、Web ConfigにSSL/TLS通信 (https) で接続したときに「セキュリティ証明書の名前が一致しません...」と表示されます。これは以下のIPアドレスが一致していないために発生します。

- 自己署名証明書の作成や更新時、CSRの作成時にコモンネームで記述したIPアドレス
- Web Configの起動時にブラウザに入力したIPアドレス

自己署名証明書の場合は証明書を更新してください。

CA署名証明書の場合は該当のプリンター用に証明書を取得し直してください。

ブラウザにローカルアドレスのプロキシサーバー設定がされていない

プリンターでプロキシサーバーを使用する設定にしている場合、ブラウザでローカルアドレスへの接続にプロキシサーバーを経由しないよう設定します。

- Windows :
[コントロールパネル] - [ネットワークとインターネット] - [インターネットオプション] - [接続] - [LANの設定] の [プロキシ サーバー] で、LAN (ローカルアドレス) にプロキシサーバーを使わない設定にします。
- Mac OS :
[システム環境設定] - [ネットワーク] - [詳細] - [プロキシ] で [プロキシ設定を使用しないホストとドメイン] にローカルアドレスを登録します。
記入例：
192.168.1.* : ローカルアドレス 192.168.1.XXX、サブネットマスク 255.255.255.0の場合
192.168.*.* : ローカルアドレス 192.168.XXX.XXX、サブネットマスク 255.255.0.0の場合

プリンターの管理

管理者設定

コンピューターから管理者パスワードを設定する

Web Configを使って管理者パスワードを設定します。

1. Web Configで [本体セキュリティー] タブ - [管理者パスワード変更] を選択します。
2. [新しいパスワード] と [新しいパスワードの確認] にパスワードを入力します。必要に応じてユーザー名を入力します。
パスワードを変更するには、現在のパスワードを入力します。
3. [設定] を選択します。

関連情報

➔ [「ブラウザ上でプリンターの設定や変更をするソフトウェア \(Web Config\) 」 177ページ](#)

外部インターフェイスを無効にする

プリンターにデバイスを接続するインターフェイスを無効にできます。ネットワーク経由以外の印刷を制限する場合に設定します。

参考 プリンターの操作パネルからも設定できます。

- コンピューターのUSB接続 : [設定] - [本体設定] - [プリンター設定] - [コンピューターのUSB接続]

1. Web Configで [本体セキュリティー] タブ - [外部インターフェイス] を選択します。
2. 制限したい機能で [無効] を選択します。
制限を解除する場合は [有効] を選択してください。
コンピューターのUSB接続
コンピューターからのUSB 接続を制限できます。制限する場合は [無効] に設定します。
3. [設定] をクリックします。
4. 無効にしたポートが使用できなくなっているか確認します。
コンピューターのUSB接続
確認するコンピューターにドライバーがインストールされている場合：
プリンターとコンピューターをUSBケーブルで接続し、印刷ができないことを確認します。
確認するコンピューターにドライバーがインストールされていない場合：
Windows)
デバイスマネージャーを表示したままプリンターをコンピューターにUSBケーブルで接続し、デバイスマネージャーの表示内容が変化しないことを確認します。
Mac OS)
プリンターをコンピューターにUSBケーブルで接続し、[プリンターとスキャナ] からプリンターを追加しようとしてもプリンターがリストに表示されないことを確認します。

関連情報

- ➔ [「ブラウザー上でプリンターの設定や変更をするソフトウェア \(Web Config\) 」 177ページ](#)

遠隔地にあるプリンターを監視する

遠隔地にあるプリンターの情報を確認する

Web Configの [情報確認] から、以下の情報を確認できます。

- 製品情報
ステータス、クラウドサービス、製造番号、MACアドレスなどが確認できます。
- ネットワーク情報
ネットワーク接続状態、IPアドレス、DNSなどネットワークに関する情報が確認できます。
- 使用状況
初回印刷日、印刷面数、言語別印刷数などを確認できます。
- ハードウェア情報
プリンターの各機能のステータスを確認できます。

関連情報

- ➔ [「ブラウザー上でプリンターの設定や変更をするソフトウェア \(Web Config\) 」 177ページ](#)

設定のバックアップ

Web Configで設定した設定値をファイルにエクスポートできます。設定値のバックアップ、プリンターの置き換え時などに利用できます。

バイナリーファイルでエクスポートされるので編集できません。

設定をエクスポートする

プリンターの設定値をエクスポートします。

1. Web Configで [デバイス管理] タブ - [設定のエクスポート/インポート] - [エクスポート] を選択します。
2. エクスポートしたい設定を選択します。
チェックが付いた項目の設定値がエクスポートされます。親のカテゴリを選択すると、子のカテゴリが同時に選択されます。ただし、IPアドレスなどネットワーク内に同じ設定値が複数あるとエラーになる項目は選択できないようになっています。
3. エクスポートファイルを暗号化するために任意のパスワードを入力します。
ここで指定したパスワードはインポートするときに必要になります。パスワードを指定しない場合は空白にします。
4. [エクスポート] をクリックします。

！重要 デバイス名やIPv6アドレスなどのネットワーク情報を含めてエクスポートしたいときは [本体ごとの個別設定を選択可能にする] にチェックを付けて、項目を選択してください。なお、この項目をチェックしてから選択した設定値は、プリンターの置き換え時のみにお使いください。

関連情報

➔ [「ブラウザ上でプリンターの設定や変更をするソフトウェア \(Web Config\) 」 177ページ](#)

設定をインポートする

Web Configの設定ファイルをプリンターにインポートします。

！重要 プリンター名やIPアドレスなどの個別情報を含む設定値をインポートするときは、同一のネットワーク内に同じIPアドレスを持つプリンターが存在しないことを確認してください。

1. Web Configで [デバイス管理] タブ - [設定のエクスポート/インポート] - [インポート] を選択します。
2. エクスポートされたファイルを選択し、暗号化パスワードを入力します。
3. [次へ] をクリックします。
4. インポートする設定を選択して [次へ] をクリックします。

5. [設定] をクリックします。

設定がプリンターに反映されます。

関連情報

➔ [「ブラウザ上でプリンターの設定や変更をするソフトウェア \(Web Config\) 」 177ページ](#)

高度なセキュリティー設定

ここでは、高度なセキュリティー機能を説明しています。

セキュリティー設定と防止できる脅威

ネットワークにプリンターを接続すると、離れた場所からアクセスして使用できます。また、プリンターを共有してたくさんの方が使用でき、業務効率や利便性の向上に役立ちます。反面、不正アクセスや不正使用、データの改ざんなどのリスクも高くなります。インターネットにアクセスできる環境の場合はさらにリスクが高まります。

外部からのアクセスの保護を施していないプリンターは、本体に記憶している印刷履歴などをインターネットから読み取ることができてしまいます。

リスクを回避するため、エプソン製プリンターにはさまざまなセキュリティー技術を搭載しています。

お客様の情報環境での条件に合わせて、必要なセキュリティー設定をしてください。

機能名	どんな機能か	何を設定するのか	何を防止できるのか
プロトコルの制御	プリンターやコンピューター間の通信で使用するプロトコルやサービスを制御して、機能を有効、無効にします。	機能に対応したプロトコルやサービスを個別に許可、禁止します。	不要な機能を使用できなくすることで、意図されない利用によるセキュリティーリスクを軽減できます。
SSL/TLS通信	ブラウザ経由でのコンピューターとの通信やEpson Connect、ファームウェアアップデートなどプリンターからインターネット上のエプソンサーバーにアクセスするような場合に通信内容がSSL/TLS通信で暗号化されます。	CA署名証明書をCA局から取得し、プリンターにインポートします。	CA署名証明書によってプリンターの身分が明確になることで、なりすましや不正アクセスを防げます。また、通信内容がSSL/TLSによって保護されるため、設定情報や印刷データ内容の漏えいが防げます。

関連情報

➔ [「利用するプロトコルを制御する」 216ページ](#)

➔ [「プリンターとのSSL/TLS通信」 226ページ](#)

利用するプロトコルを制御する

プリンターに印刷する場合、いろいろな経路やプロトコルから印刷できます。

使わない機能やプロトコル、サービスを無効にすることで意図しない経路からの不正なアクセスや印刷などのセキュリティーリスクを軽減できます。

プロトコルを制御する

プリンターが対応している制御可能なプロトコルの設定をします。

1. Web Configで [ネットワークセキュリティー] タブ - [プロトコル] を選択します。
2. 各項目を設定します。
3. [次へ] をクリックします。
4. [設定] をクリックします。
設定がプリンターに反映されます。

関連情報

- ➔ [「ブラウザー上でプリンターの設定や変更をするソフトウェア \(Web Config\) 」 177ページ](#)
- ➔ [「有効・無効が設定可能なプロトコル」 217ページ](#)
- ➔ [「プロトコルの設定項目」 218ページ](#)

有効・無効が設定可能なプロトコル

プロトコル	説明
Bonjour設定	Bonjourを使用するかを指定できます。Bonjourは機器の検索や印刷などに使われます。
SLP設定	SLP機能の有効・無効が設定できます。SLPはエプソンプリンターではプッシュスキャン機能やEpsonNet Configでのネットワーク探索に使われます。
WSD設定	WSD機能の有効・無効が設定できます。WSDデバイスの追加やWSDポートからの印刷ができるようになります。
LLTD設定	LLTDの有効・無効が設定できます。有効にするとWindowsのネットワークマップに表示されるようになります。
LLMNR設定	LLMNRの有効・無効が設定できます。有効にするとDNSが使えない状況でもNetBIOSを使用せずに名前解決ができるようになります。
LPR設定	LPR印刷を許可するかを指定できます。有効にするとLPRポートからの印刷ができるようになります。
RAW (Port9100) 設定	RAWポート (Port9100) からの印刷を許可するかを指定できます。有効にするとRAWポート (Port9100) からの印刷ができるようになります。
IPP設定	IPPからの印刷を許可するかを指定できます。有効にするとインターネット経由の印刷ができるようになります。
SNMPv1/v2c設定	SNMPv1/v2cの有効・無効を指定できます。エプソンプリンターでは機器の設定や監視などに使われます。

プロトコル	説明
SNMPv3設定	SNMPv3の有効・無効を指定できます。エプソンプリンターでは暗号化した機器の設定や監視などの通信で使われます。

関連情報

- ➔ [「プロトコルを制御する」 217ページ](#)
- ➔ [「プロトコルの設定項目」 218ページ](#)

プロトコルの設定項目

Bonjour設定

項目	設定値と説明
Bonjourを使用する	チェックを入れるとBonjourで機器を検索または使用することを許可します。
Bonjour名	Bonjour名が表示されます。
Bonjourサービス名	Bonjourサービス名が表示されます。
ロケーション	Bonjourのロケーションが表示されます。
最優先プロトコル	Bonjour印刷の最優先プロトコルを選択します。

SLP設定

項目	設定値と説明
SLP機能を有効にする	チェックを入れるとSLP機能が有効になります。 EpsonNet Configでのネットワーク探索に使われます。

WSD設定

項目	設定値と説明
WSDを有効にする	チェックを入れるとWSDによるデバイス追加が有効になります。
印刷タイムアウト (秒)	WSD印刷の通信タイムアウト時間を3～3600秒の範囲で入力します。
デバイス名	WSDのデバイス名が表示されます。
ロケーション	WSDのロケーションが表示されます。

LLTD設定

項目	設定値と説明
LLTDを有効にする	チェックを入れるとLLTDが有効になります。有効にするとWindowsのネットワークマップに表示されるようになります。
デバイス名	LLTDのデバイス名が表示されます。

LLMNR設定

項目	設定値と説明
LLMNRを有効にする	チェックを入れるとLLMNRが有効になります。有効にするとDNSが使えない状況でもNetBIOSを使用せずに名前解決ができるようになります。

LPR設定

項目	設定値と説明
LPRポートからの印刷を許可する	チェックを入れるとLPRポートからの印刷を許可します。
印刷タイムアウト (秒)	LPR印刷の通信のタイムアウト時間を0~3600秒の範囲で入力します。「0」はタイムアウトなしを表します。

RAW (Port9100) 設定

項目	設定値と説明
RAWポート(Port9100)からの印刷を許可する	チェックを入れるとRAWポート (Port9100) からの印刷を許可します。
印刷タイムアウト (秒)	RAW (Port9100) 印刷の通信タイムアウト時間を0~3600秒の範囲で入力します。「0」はタイムアウトなしを表します。

IPP設定

項目	設定値と説明
IPPを有効にする	チェックを入れるとIPP通信が有効になります。有効にすると、インターネット経由で印刷できるようになります。ネットワーク上でデバイスを探るときにも表示されます。IPPをサポートしているプリンターのみ表示されます。
非セキュア通信を許可する	[許可する] を選択すると非セキュア (IPP) で通信します。
通信タイムアウト (秒)	IPP印刷の通信のタイムアウト時間を0~3600秒の範囲で入力します。
URL (ネットワーク)	ネットワークに接続されている場合にIPPのURL (httpとhttps) が併記されます。URLはプリンターのIPアドレスとポート番号とIPPのプリンター名が組み合わされた値です。

項目	設定値と説明
URL (Wi-Fi Direct)	Wi-Fi Directで接続されている場合にIPPのURL (httpとhttps)が併記されます。URLはプリンターのIPアドレスとポート番号とIPPのプリンター名が組み合わされた値です。
プリンター名	IPPのプリンター名が表示されます。
ロケーション	IPPのロケーションが表示されます。

SNMPv1/v2c設定

項目	設定値と説明
SNMPv1/v2cを有効にする	チェックを入れるとSNMPv1/v2cを有効にします。
アクセス権限	SNMPv1/v2cを有効にした場合にアクセス権限を設定します。[読み込み専用] または [読み書き可能] を選択します。
コミュニティ名 (読み込み専用)	ASCII (0x20~0x7E) で表せる32文字以内で入力します。指定しない場合は空白にします。
コミュニティ名 (読み書き可能)	ASCII (0x20~0x7E) で表せる32文字以内で入力します。指定しない場合は空白にします。
Epsonツールからのアクセスを許可する	Epson Device AdminなどのEpsonツールからの書き込みを許可するかどうかを設定します。

SNMPv3設定

項目	設定値と説明
SNMPv3を有効にする	チェックを入れるとSNMPv3が有効になります。
ユーザー名	1バイト文字を使って1~32文字以内で入力します。
認証設定	
アルゴリズム	SNMPv3の認証用のアルゴリズムを選択します。
パスワード	SNMPv3の認証パスワードを入力します。ASCII (0x20-0x7E)で表せる32文字以内で入力します。指定しない場合は空白にします。
パスワード確認入力	確認のため、入力したパスワードをもう一度入力します。
暗号化設定	
アルゴリズム	暗号化アルゴリズムを選択します。
パスワード	暗号化パスワードを入力します。ASCII (0x20-0x7E)で表せる32文字以内で入力します。指定しない場合は空白にします。
パスワード確認入力	確認のため、入力したパスワードをもう一度入力します。

項目	設定値と説明
コンテキスト名	Unicode (UTF-8) で表せる32文字以内で入力します。指定しない場合は空白にします。言語によって扱える文字数は異なります。

関連情報

- ➔ [「プロトコルを制御する」 217ページ](#)
- ➔ [「有効・無効が設定可能なプロトコル」 217ページ](#)

電子証明書を使う

使用できる電子証明書

- CA署名証明書
 認証機関（CA局）によって署名された証明書です。CA局に申請して取得します。この証明書はプリンターの実在性を証明し、SSL/TLS通信に使用されるため、データ通信の安全が確保できます。
- CA証明書
 CA署名証明書のチェーン内の証明書で、中間CA証明書とも呼ばれます。相手サーバーまたはWeb Configにアクセスするブラウザが、プリンターの証明書パスを検証するために使用されます。
 相手サーバー検証用のCA証明書は、プリンターからアクセスするサーバーの証明書パスを検証する場合に設定します。プリンターでは、SSL/TLS通信用のCA署名証明書の証明書パスを証明するために設定します。
 プリンターのCA証明書は、CA署名証明書を発行したCA局から入手できます。
 また、相手サーバー検証に使用するCA署名証明書は、相手サーバーのCA署名証明書を発行したCA局から入手できます。
- 自己署名証明書
 プリンター自らが署名し、発行した証明書です。ルート証明書とも呼ばれます。発行者が自分自身を証明しているため、証明書として信頼性がなく、なりすましは防げません。
 セキュリティー設定をする際にCA署名証明書なしで簡易的にSSL/TLS通信を行う場合に使用してください。
 ブラウザーに証明書の登録がないために、SSL/TLS通信でプリンターにアクセスするとセキュリティー警告が出ることがあります。自己署名証明書はSSL通信のみで使用できます。

関連情報

- ➔ [「CA署名証明書を設定する」 221ページ](#)
- ➔ [「自己署名証明書を更新する」 224ページ](#)
- ➔ [「相手サーバー検証用CA証明書を設定する」 225ページ](#)

CA署名証明書を設定する

CA署名証明書を取得する

CA署名証明書を取得するにはCSR（証明書発行要求）を生成し、CA局に申請します。CSRはWeb Configがコンピューターで生成してください。

ここではWeb Configから取得する方法を説明します。Web Configで生成したCSRの証明書はPEM/DER形式です。

1. Web Configで [ネットワークセキュリティー] タブ - [SSL/TLS] - [証明書] を選択します。

2. [生成] の [CSR] をクリックします。

CSR生成画面が開きます。

3. 各項目を設定します。

参考 対応している公開鍵長や省略の可否はCA局によって異なる場合があります。申請するCA局のルールに従って記載してください。

4. [設定] をクリックします。

インポートされると完了メッセージが表示されます。

5. [ネットワークセキュリティー] タブ - [SSL/TLS] - [証明書] の順に選択します。

6. CA局規定のファイル形式に従い [CSR] のダウンロードボタンをクリックして、CSRをコンピューターにダウンロードします。

重要 再度CSRを生成しないでください。交付されたCA署名証明書がインポートできなくなります。

7. 保存したCSRをCA局に送付し、CA署名証明書を入手します。

送付方法や送付形態は、CA局の規定に従ってください。

8. 入手したCA署名証明書を、プリンターに接続しているコンピューターに保存します。

指定場所にCA署名証明書ファイルが保存されたら完了です。

関連情報

➔ [「ブラウザ上でプリンターの設定や変更をするソフトウェア \(Web Config\) 」 177ページ](#)

CSRの設定項目

項目	設定値と説明
公開鍵長	CSRに使用する公開鍵長を選択します。
コモンネーム	1~128文字以内で入力できます。IPアドレスを指定するときは、固定のIPアドレスを設定します。IPv4アドレス、IPv6アドレス、ホスト名、FQDNを「,」カンマで区切って1~5個入力できます。 先頭の要素がコモンネームに格納され、その他の要素は証明書のサブジェクトの別名フィールドに格納されます。 記入例： プリンターのIPアドレス：192.0.2.123、プリンター名：EPSONA1B2C3 コモンネーム：EPSONA1B2C3,EPSONA1B2C3.local,192.0.2.123
組織名/ 部署名/ 市町村名/ 都道府県名	ASCII (0x20-0x7E)で表せる0~64文字以内で入力できます。識別名 (CN) はカンマで分割できます。

項目	設定値と説明
国コード	ISO-3166で規定している2文字の国コードを入力します。
送信元アドレス	メールサーバー設定の送信元アドレスを入力できます。[ネットワーク] タブ - [メールサーバー] - [基本] の [送信元アドレス] と同じメールアドレスを入力してください。

関連情報

➔ [「CA署名証明書を取得する」221ページ](#)

CA署名証明書をインポートする

- 重要**
- プリンターの日付と時刻が正しく設定されていることを確認してください。
 - Web Configで生成したCSRで証明書を取得した場合、証明書をインポートできるのは一度だけです。

1. Web Configで [ネットワークセキュリティー] タブ - [SSL/TLS] - [証明書] を選択します。

2. [インポート] をクリックします。

証明書インポート設定画面が開きます。

3. 各項目を設定します。

インポートの設定内容は、CSRの生成場所や証明書のファイル形式によって異なります。以下を参考にして入力が必要な項目を設定してください。

- Web Configから取得したPEM/DER形式の証明書
 - [秘密鍵] : プリンターで保持しているため設定しない
 - [パスワード] : 設定しない
 - [CA証明書1] / [CA証明書2] : 任意
- コンピューターから取得したPEM/DER形式の証明書
 - [秘密鍵] : 設定する
 - [パスワード] : 設定しない
 - [CA証明書1] / [CA証明書2] : 任意
- コンピューターから取得したPKCS#12形式の証明書
 - [秘密鍵] : 設定しない
 - [パスワード] : 任意
 - [CA証明書1] / [CA証明書2] : 設定しない

4. [設定] をクリックします。

インポートされると完了メッセージが表示されます。

参考 [表示] をクリックするとインポートした証明書の情報が確認できます。

関連情報

➔ [「ブラウザ上でプリンターの設定や変更をするソフトウェア \(Web Config\) 」 177ページ](#)

CA署名証明書のインポート設定項目

項目	設定値と説明
サーバー証明書	取得したCA署名証明書のファイル形式を選択し、ファイルを指定します。
秘密鍵	コンピューターで生成したCSRでPEM/DER形式の証明書を取得した場合、証明書と対になった秘密鍵ファイルを指定します。
パスワード	ファイル形式が [秘密鍵付き証明書 (PKCS#12)] の場合、証明書取得時に設定した秘密鍵暗号化のパスワードを入力します。
CA証明書1	ファイル形式が [証明書 (PEM/DER)] の場合、サーバー証明書として使うCA署名証明書を発行したCA局の証明書をインポートします。必要に応じて設定してください。
CA証明書2	ファイル形式が [証明書 (PEM/DER)] の場合、CA証明書1を発行した機関の証明書をインポートします。必要に応じて設定してください。

関連情報

➔ [「CA署名証明書をインポートする」 223ページ](#)

CA署名証明書を削除する

サービスが無効になった証明書や使用していない証明書は削除できます。

重要 Web Configで生成したCSRで取得した証明書は、一度削除してしまうと再インポートができません。必要な場合はCSRを再生成して取得し直してください。

1. Web Configで [ネットワークセキュリティー] タブ - [SSL/TLS] - [証明書] を選択します。
2. [削除] をクリックします。
3. 確認のメッセージを確認して、削除します。

関連情報

➔ [「ブラウザ上でプリンターの設定や変更をするソフトウェア \(Web Config\) 」 177ページ](#)

自己署名証明書を更新する

自己署名証明書はプリンターが発行しているので、有効期限が切れた場合や記載している内容に変更があった場合などに更新できます。

1. Web Configで [ネットワークセキュリティー] タブ - [SSL/TLS] - [証明書] を選択します。

2. [更新] をクリックします。

3. [コモンネーム] を入力します。

IPv4アドレス、IPv6アドレス、ホスト名、FQDNを「,」カンマで区切って5個まで、1～128文字以内で入力できます。先頭の要素がコモンネームに格納され、その他の要素は証明書のサブジェクトの別名フィールドに格納されます。

記入例：

プリンターのIPアドレス：192.0.2.123、プリンター名：EPSONA1B2C3

コモンネーム：EPSONA1B2C3,EPSONA1B2C3.local,192.0.2.123


4. 証明書の有効期間を選択します。

5. [次へ] をクリックします。

確認画面が表示されます。

6. [設定] をクリックします。

設定がプリンターに反映されます。

 [ネットワークセキュリティー] タブ - [SSL/TLS] - [証明書] - [自己署名証明書] にある [表示] をクリックすると証明書の情報が確認できます。

関連情報

➔ [「ブラウザ上でプリンターの設定や変更をするソフトウェア \(Web Config\) 」 177ページ](#)

相手サーバー検証用CA証明書を設定する

相手サーバー検証用CA証明書を設定すると、プリンターがアクセスするサーバーのCA証明書のパスを検証できます。これによってなりすましを防止できます。

相手サーバー検証用CA証明書は相手サーバーのCA署名証明書を発行したCA局から入手できます。

相手サーバー検証用CA証明書をインポートする

相手サーバー検証用CA証明書をプリンターにインポートします。

1. Web Configで [ネットワークセキュリティー] タブ - [相手サーバー検証用CA証明書] を選択します。

2. [インポート] をクリックします。

3. インポートする相手サーバー検証用CA証明書ファイルを指定します。

4. [設定] をクリックします。

インポートされると [相手サーバー検証用CA証明書] に戻り、インポートされた相手サーバー検証用CA証明書の情報が表示されます。

関連情報

➔ [「ブラウザ上でプリンターの設定や変更をするソフトウェア \(Web Config\) 」 177ページ](#)

相手サーバー検証用CA証明書を削除する

インポート済みの相手サーバー検証用CA証明書を削除します。

1. Web Configで [ネットワークセキュリティー] タブ - [相手サーバー検証用CA証明書] を選択します。
2. 削除したい相手サーバー検証用CA証明書の [削除] をクリックします。
3. 確認のメッセージを確認して、削除します。
4. [ネットワーク再起動] をクリックし、更新された画面で削除したCA証明書が一覧にないことを確認してください。

関連情報

➔ [「ブラウザー上でプリンターの設定や変更をするソフトウェア \(Web Config\) 」 177ページ](#)

プリンターとのSSL/TLS通信

SSL/TLS (Secure Sockets Layer/Transport Layer Security) 通信でプリンターにサーバー証明書を設定して、コンピューターとの通信経路を暗号化できます。なりすましや不正アクセスを防ぎたいときに設定してください。

SSL/TLS通信の基本設定をする

HTTPSサーバーに対応しているプリンターはSSL/TLSで通信できます。Web Configを使ったプリンターの設定や管理のための通信を安全に行えます。

基本設定では暗号強度とリダイレクト機能を設定します。

1. Web Configで [ネットワークセキュリティー] タブ - [SSL/TLS] - [基本] を選択します。
2. 各項目を設定します。
 - 暗号強度
暗号の強度を選択できます。
 - HTTPをHTTPSにリダイレクト
有効または無効を選択します。初期値は「有効」。
 - TLS 1.0
有効または無効を選択します。初期値は「無効」。
 - TLS.1.1
有効または無効を選択します。初期値は「無効」。
3. [次へ] をクリックします。
確認画面が表示されます。
4. [設定] をクリックします。
設定がプリンターに反映されます。

関連情報

- ➔ [「ブラウザ上でプリンターの設定や変更をするソフトウェア \(Web Config\) 」 177ページ](#)

プリンターのサーバー証明書を設定する

1. Web Configで [ネットワークセキュリティー] タブ - [SSL/TLS] - [証明書] を選択します。
2. [使用するサーバー証明書] に使用する電子証明書を選択します。
 - 自己署名証明書
プリンターに内蔵されている自己署名証明書です。CA署名証明書を取得していない場合は選択してください。
 - CA署名証明書
プリンターにCA署名証明書をインポートすると選択できます。
3. [次へ] をクリックします。
確認画面が表示されます。
4. [設定] をクリックします。
設定がプリンターに反映されます。

関連情報

- ➔ [「ブラウザ上でプリンターの設定や変更をするソフトウェア \(Web Config\) 」 177ページ](#)
- ➔ [「CA署名証明書を設定する」 221ページ](#)
- ➔ [「自己署名証明書を更新する」 224ページ](#)

トラブルを解決する

セキュア環境への接続時のトラブル

セキュアIPP印刷のポートが作成できない

SSL/TLS通信のサーバー証明書に正しい証明書が指定されていない

正しい証明書が指定されていないとポート作成に失敗する場合があります。証明書が正しいか確認してください。

プリンターを使用するコンピューターにCA証明書がインポートされていない

コンピューターにCA証明書がインポートされていないと、ポート作成に失敗する場合があります。CA証明書がインポートされているか確認してください。

関連情報

- ➔ [「プリンターのサーバー証明書を設定する」 227ページ](#)

電子証明書使用時のトラブル

CA署名証明書のインポートができない

入手したCA署名証明書と作成したCSRの情報が一致していない

CA署名証明書とCSRは、同一の情報である必要があります。以下の点を確認してください。

- 同時に複数の機器でCSRを作成した場合、一致しない機器に証明書をインポートしようとしたか情報を確認して、一致する機器にインポートしてください
- CA局にCSRを送付した後、プリンターに保存されているCSRを再生成したか再生成したCSRでCA署名証明書を取得し直してください。

入手したCA署名証明書のファイル容量が5KBを超えている

5KBを超えるCA署名証明書は、インポートできません。

証明書をインポートする際のパスワードが正しくない

正しいパスワードを入力してください。パスワードを忘れた場合、証明書をインポートできません。CA署名証明書を取得し直してください。

関連情報

➔ [「CA署名証明書をインポートする」 223ページ](#)

自己署名証明書が更新できない

コモンネームが入力されていない

【コモンネーム】は必ず入力してください。

コモンネームに不正な文字が使用されている

IPv4、IPv6、ホスト名、FQDNのいずれかの形式をASCII (0x20-0x7E)で表せる1～128文字以内で指定します。

【コモンネーム】にカンマやスペースが使われている

カンマが入力されると【コモンネーム】はそこで分割されます。また、カンマの前後にスペースを入れるとエラーになります。

関連情報

➔ [「自己署名証明書を更新する」 224ページ](#)

CSRが作成できない

コモンネームが入力されていない

【コモンネーム】は必ず入力してください。

コモンネーム、組織名、部署名、市町村名、都道府県名に不正な文字が使用されている

IPv4、IPv6、ホスト名、FQDNのいずれかの形式をASCII (0x20-0x7E)で表せる文字で指定します。

コモンネームにカンマやスペースが使われている

カンマが入力されると [コモンネーム] はそこで分割されます。また、カンマの前後にスペースを入れるとエラーになります。

関連情報

➔ [「CA署名証明書を取得する」221ページ](#)

証明書に関する警告が表示された

メッセージ	原因と対処
サーバー証明書を指定してください。	原因： インポートするファイルが指定されていません。 対処： ファイルを選択してから [インポート] をクリックしてください。
CA証明書1の参照先を入力してください。	原因： CA証明書1が未入力で、CA証明書2が入力されています。 対処： 先にCA証明書1をインポートしてください。
以下の入力値が正しくありません。	原因： ファイルパスやパスワードに不正な文字が含まれています。 対処： 表示された項目に入力した文字が正しいか確認してください。
日付/時刻が設定されていません。	原因： プリンターに日付や時刻が設定されていません。 対処： Web ConfigやEpsonNet Configまたはプリンターの操作パネルから日付や時刻を設定してください。
パスワードが正しくありません。	原因： CA証明書に設定されているパスワードと入力したパスワードが一致しません。 対処： 正しいパスワードを入力してください。

メッセージ	原因と対処
不正なファイルです。	<p>原因： インポートしようとしたファイルがX509形式の証明書ではありません。</p> <p>対処： 信頼されたCA局から送付された証明書ファイルを選択しているか確認してください。</p> <p>原因： インポートできるファイルサイズを超えています。インポートできるファイルサイズは5KBです。</p> <p>対処： ファイルが正しい場合、証明書が破損していたり改ざんされていたりする可能性があります。</p> <p>原因： 証明書に含まれるチェーンが不正です。</p> <p>対処： 証明書の詳細はCA局のWebサイトをご覧ください。</p>
3つ以上のCA証明書が含まれたサーバー証明書は使用できません。	<p>原因： PKCS#12形式の証明書ファイルに3つ以上のCA証明書が含まれています。</p> <p>対処： PKCS#12形式から複数のPEM形式に変換して個別にインポートするか、2つ以下のCA証明書でPKCS#12形式ファイルを再作成してインポートしてください。</p>
有効期間外の証明書です。証明書の有効期間、またはプリンターの日付/時刻設定を確認してください。	<p>原因： 証明書の有効期限が切れています。</p> <p>対処：</p> <ul style="list-style-type: none"> • 証明書の有効期限が切れている場合、新しい証明書をCA局から取得してインポートしてください。 • 証明書の有効期限が切れていない場合、プリンターの日付や時刻の設定が正しいか確認してください。
秘密鍵が必要な証明書ファイルです。	<p>原因： 証明書と対になった秘密鍵がありません。</p> <p>対処：</p> <ul style="list-style-type: none"> • コンピューターで生成したCSRで取得したPEM/DER形式の証明書の場合、秘密鍵ファイルを指定してください。 • コンピューターで生成したCSRで取得したPKCS#12形式の証明書の場合、秘密鍵を含めたファイルを作成してください。 <p>原因： Web Configで生成したCSRで取得したPEM/DER形式の証明書を再度インポートしようとしてしました。</p> <p>対処： Web Configで生成したCSRで取得したPEM/DER形式の証明書は、一度しかインポートできません。</p>
設定に失敗しました。	<p>原因： プリンターとコンピューターの通信が遮断された、何らかの原因でファイルが読み取りできない、などの原因で正しく設定できませんでした。</p> <p>対処： 指定しているファイルや通信状況を確認して、再度インポートしてください。</p>

関連情報

➔ [「使用できる電子証明書」 221ページ](#)

CA署名証明書を誤って削除した

CA署名証明書をバックアップ保存したファイルがない

CA署名証明書をバックアップ保存したファイルがあれば、それを使って再度インポートしてください。
Web Configで生成したCSRで取得した証明書は、一度削除してしまうと再インポートができません。CSRを再生成して証明書を取得し直してください。

サービスとサポートのご案内

サービスとサポートのご案内	233
エプソンサービスパック	233
保守サービスのご案内	233
保守サービスの種類	234
アフターサポート・サービスのご案内	235

サービスとサポートのご案内

弊社が行っている各種サービス・サポートについては、関連情報をご覧ください。

関連情報

➔ [「アフターサポート・サービスのご案内」235ページ](#)

エプソンサービスパック

エプソンサービスパックは、ハードウェア保守パックです。

エプソンサービスパック対象製品と同時にご購入の上、登録していただきますと、対象製品購入時から所定の期間（3年、4年、5年）、出張修理いたします。また、修理のご依頼や故障かどうかわからない場合のご相談等の受付窓口として、専用のヘルプデスクをご用意いたします。

- スピーディーな対応 – スポット出張修理依頼に比べて優先的にサービスエンジニアを派遣いたします。
- もしものときの安心 – 万トラブルが発生した場合は何回でもサービスエンジニアを派遣して修理いたします。
- 手続きが簡単 – ウェブサイトで必要事項を登録、またはエプソンサービスパック登録書をファクスするだけで、契約手続きなどの面倒な事務処理は一切不要です。
- 維持費の予算化 – エプソンサービスパック規約内・期間内であれば都度修理費用がかからず、維持費の予算化が可能です。

エプソンサービスパックは、エプソン製品ご購入販売店にてお買い求めください。

保守サービスのご案内

「故障かな?」と思ったときは、まず本書の「困ったときは」をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことをご確認の上、保守サービスの受付窓口にお問い合わせください。

関連情報

➔ [「困ったときは」98ページ](#)

保証書について

保証期間中に故障した場合には、保証書の記載内容に基づき修理いたします。保証期間や保証事項については、保証書をご覧ください。

保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。

保証書は大切に保管してください。

補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後6年間です。改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

保守サービスの受付窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- 修理のお申し込み窓口

関連情報

➔ [「アフターサポート・サービスのご案内」235ページ](#)

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。使用頻度や使用目的に合わせてお選びください。詳細は、お買い求めの販売店、エプソン修理のお申し込み窓口までお問い合わせください。

種類		概要	修理代金	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張保守	<ul style="list-style-type: none"> • 優先的にサービスエンジニアを派遣し、その場で修理いたします。 • 修理の都度発生する修理代や部品代*が無償のため、予算化ができて便利です。 • 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。 	年間一定の保守料金	
	持込保守	<ul style="list-style-type: none"> • お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、お預かりして修理いたします。 • 修理の都度発生する修理代や部品代*が無償のため、予算化ができて便利です。 	年間一定の保守料金	
スポット出張修理		お客様からご連絡いただいて数日以内にサービスエンジニアを派遣し、その場で修理いたします。	有償 （出張料のみ） 修理完了後、その都度お支払いください	有償 （出張料+技術料+部品代） 修理完了後、その都度お支払いください

種類	概要	修理代金	
		保証期間内	保証期間外
引取り修理（ドアto ドア）	<ul style="list-style-type: none"> ご指定の日時・場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。お客様による梱包・送付の必要はありません。 修理代金とは別に引取料金（保証期間内外とも一律）が必要です。 	有償 （引取料金のみ） 修理完了品をお届けしたときにお支払いください	有償 （引取料金+修理代金） 修理完了品をお届けしたときにお支払いください
持込修理 送付修理	お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、お預かりして修理いたします。	無償	有償 （基本料+技術料+部品代） 修理完了品をお届けしたときにお支払いください

*： 消耗品（インクカートリッジ、トナー、用紙など）は保守対象外です。

<p>！重要</p> <ul style="list-style-type: none"> エプソン純正品以外あるいはエプソン品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。 本製品の故障や修理の内容によっては、製品本体に保存されているデータや設定情報が消失または破損することがあります。また、お使いの環境によっては、ネットワーク接続などの設定をお客様に設定し直していただくこととなります。これに関して弊社は保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。データや設定情報は、必要に応じてバックアップするかメモを取るなどして保存することをお勧めします。
--

アフターサポート・サービスのご案内

●お問い合わせの前に

- サポート情報サイト
最新ソフトウェア、製品マニュアルなど、製品のサポート情報満載のサイトです。
epson.jp/support/
- FAQ（よくあるご質問）
困ったときの対処方法を分かり易く説明しています。
epson.jp/faq/

●製品に関するご質問・ご相談/運用支援

営業日、営業時間、有料サービスの詳細はサポート情報サイトで確認ください。

- LINEまたはWebチャットで相談する
自動応答は24時間365日いつでも受付
epson.jp/linespm/
- メールで相談する
epson.jp/mail/
- 電話で相談する（エプソンインフォメーションセンター）
050-3155-8700

- 有料サービスのご案内
お客様のパソコンを遠隔で確認してのサポートや、スタッフがご自宅にお伺いし、製品の使い方をレクチャーするサービスもございます。
epson.jp/assist/

●修理のお申し込み

対象製品など修理メニューの詳細はウェブサイトでご確認ください。

epson.jp/shuri/

- 出張修理サービス
ご指定の場所へサービスエンジニアを派遣し、その場で修理するサービスです。
 - Webで申し込む
epson.jp/119/
 - 電話で申し込む
050-3155-8600
- 引取修理サービス
ご指定の日時・場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです（有償）。
 - Webで申し込む
epson.jp/door/
 - 電話で申し込む
050-3155-7150

●消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店またはエプソンダイレクトショップでお買い求めください。

- エプソンダイレクトショップ
epson.jp/shop/
- ご購入相談・ご注文窓口
0120-956-285

●会員制情報提供サイト（MyEPSON）

ユーザー登録していただくと、お客様に商品の最新情報や活用のためのヒントをお届けいたします。

myepson.jp/

●ショールーム

最新のエプソン商品を実際にお試しいただけます。

epson.jp/showall/

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスKDDI光ダイレクトを利用しています。
本ページに記載の情報は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

エプソン販売株式会社

〒160-8801 東京都新宿区新宿四丁目1番6号 JR新宿ミライナタワー

セイコーエプソン株式会社

〒392-8502 長野県諏訪市大和三丁目3番5号

ビジネス(BIJ) 2022.03